

款	9 消 防 費	項	1 消 防 費	目	1 消防総務費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	危機管理防災課				決算額 125,591,414 円
1	総務事務				125,591,414 円
(1)	総務事務				90,495,360 円
	危機管理防災課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費。				
(2)	危機管理防災事業				16,807,228 円
	自然災害をはじめとするあらゆる危機に迅速・的確に対応し、被害を防止及び軽減するための体制の構築を進めた。				
	・ 災害情報連携システム運用保守等業務委託				1,542,240 円
	・ 岩手県防災ヘリコプター連絡協議会負担金				12,655,843 円
	・ 被災者台帳システム維持管理負担金				871,617 円
	・ 岩手山火山防災協議会負担金				65,421 円
	・ その他経費				1,672,107 円
(3)	防災行政無線管理事務				7,579,166 円
	玉山地域の住民に防災等の情報を提供する玉山地域防災行政無線を適正に使用するための維持管理及び災害現場からの通信手段確保のための、MCA無線機の管理・運営を行った。				
	・ 玉山地域防災行政無線保守点検業務委託				1,894,320 円
	・ 盛岡市MCA無線機器貸借				1,318,032 円
	・ その他経費				4,366,814 円
(4)	総合防災訓練実施事業				970,188 円
	行政・住民・防災関係機関が一体となった実践的かつ総合的な防災訓練を実施した。				
	・ 訓練実施に係る消耗品の購入				389,878 円
	・ 市立見前南小学校敷鉄板設置業務委託				79,920 円
	・ 市立見前南小学校樹木伐採等業務委託				211,680 円
	・ その他経費				137,800 円
	地震に対する安全確保行動を一斉に行うシェイクアウトを市全域を対象に実施した。				
	・ 周知用ポスター印刷代				71,928 円
	・ ラヂオもりおか広告費				54,000 円
	・ その他経費				4,138 円
	災害対策本部員等に貸与している防災服について、異動等に伴う更新を行った。				
	・ 災害対策本部員用防災服等の購入				20,844 円
(5)	防災施設整備事業				9,739,472 円
	避難所の環境整備として、災害用備蓄品の購入や避難所表示板の更新等を行うとともに、玉山地域防災行政無線の更新に伴う東北防衛局との調整等を行った。				
	・ 災害用備蓄品の購入（アルファ化米）				1,069,200 円
	・ 災害用備蓄品の購入（生理用品）				123,552 円
	・ 緊急告知防災ラジオの購入				2,996,460 円
	・ 避難場所標識整備業務委託				5,120,280 円

款	9 消 防 費	項	1 消 防 費	目	1 消防総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
						・ 玉山地域防災行政無線の更新における東北防衛局との協議に係る旅費 106,440 円
						・ その他経費 323,540 円
○	消防対策室					決算額 45,857,225 円
1	総務事務					45,857,225 円
(1)	総務事務					37,698,923 円
	消防防災の推進に努めた。					
						・ 職員給与等、その他経費 37,401,923 円
						・ 防火防災訓練災害補償等共済制度 297,000 円
(2)	自主防災組織育成事業					8,158,302 円
	自主防災組織を結成した団体に対して防災資器材を交付し、自主防災組織の育成に努めた。					
						・ 自主防災推進員報酬等 4,736,914 円
						・ 防災資器材等の購入 1,421,388 円
						・ 見前地区町内会連絡協議会に対する（防災装備品等の整備）補助金 2,000,000 円

款	9 消 防 費	項	1 消 防 費	目	2 常備消防費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	消防対策室					決算額 2,903,148,000 円
1	盛岡地区広域消防組合負担金					2,903,148,000 円
(1)	盛岡地区広域消防組合負担金					2,903,148,000 円
	常備消防に関する事務を共同処理している盛岡地区広域消防組合に対し、組合事務局、消防本部及び消防署の運営費負担金を次のとおり支出した。					
	区 分		支出金額（円）			
	事務局運営費負担金		9,648,000			
	消防本部運営費負担金		277,979,000			
	消防署所運営費負担金		2,615,521,000			
	計		2,903,148,000			

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 消防対策室 決算額 185,529,919 円

1 消防団管理事務 185,529,919 円

(1) 消防団管理事務 185,529,919 円

① 消防功労者等表彰 189,054 円

消防業務に功績のあった消防団員等を表彰し、記念品を贈呈した。

報償費 189,054 円

表彰の種類	被表彰者数(人)	被表彰者の別
功 勞 章	30	消防団員等
功 績 章	33	
勤 続 章	30	
内 助 功 勞	1	
無 火 災 分 団	10	分 団
優 良 分 団	8	

② 災害出動等費用弁償 56,138,306 円

消防団員が災害、予防、警戒及び訓練等に出動した費用弁償として次のとおり支出した。

区 分	出動人員(延人数)	支給単位(円)	支給金額(円)
災 害 出 動	3,868	2,400	9,283,200
防 火 点 検	7,022	2,400	16,852,800
警 戒 警 備	6,106	2,400	14,654,400
訓 練 ・ 講 習	6,290	2,400	15,096,000
小 計	23,286	—	55,886,400
消防学校入校・視察研修等	—	—	251,906
計	—	—	56,138,306

③ 消防活動消耗備品の整備 1,414,800 円

消防用ホースの購入をした。

区 分	購 入 費 (円)
消防用ホース	1,414,800

④ 消防活動用被服の購入 19,414,014 円

消防団員の防火及び新入団員等の被服を購入した。

区 分	購 入 費 (円)
防 火 衣 等	11,603,520
救 助 用 半 長 靴	3,385,800
防 塵 メ ガ ネ	1,686,960

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	購 入 費 (円)
耐切創性手袋	1,384,020
背負い式水のう	531,360
その他 (中途入団者被服等)	822,354
計	19,414,014

⑤負担金及び補助金

45,346,460 円

ア 負担金

名 称	支出金額 (円)
岩手県消防協会負担金	1,238,800
岩手県市町村総合事務組合負担金	33,980,183
岩手県消防協会盛岡紫波地区支部負担金	449,800
消防団員福祉共済掛金の支出	3,498,000
婦人消防協力隊等福祉共済掛金の支出	144,000
その他の負担金	9,677
計	39,320,460

イ 補助金

名 称	支出金額 (円)
盛岡市消防団員互助会事業運営費補助金	5,483,000
盛岡市婦人消防協力隊事業費補助金	543,000
計	6,026,000

⑥その他の経費

63,027,285 円

- ・非常勤務消防団員報酬等 39,317,400 円
- ・非常勤務職員 (消防団事務報酬) 2,264,717 円
- ・消防ポンプ自動車法定点検料等 8,943,111 円
- ・消防センター維持管理費 (光熱水費, 施設修繕費等) 8,062,716 円
- ・その他の経費 4,439,341 円

款	9 消 防 費	項	1 消 防 費	目	4 消防施設費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	消防対策室				決算額 502,215,643 円
1	消防施設整備事業				60,250,294 円
(1)	消防施設整備事業				60,250,294 円
	消防団に配備している消防ポンプ自動車2台(第2分団、第27分団1部)、小型動力ポンプ付積載車2台(第25分団2部、第27分団3部)の更新を行った。				
	また、日戸消防屯所建設に係る地質調査業務委託及び実施設計業務委託を行った。				
①	消防ポンプ自動車購入費 2台(第2分団、第27分団1部)				34,560,000 円
②	小型動力ポンプ付積載車購入費 2台(第25分団2部、第27分団3部)				21,535,200 円
③	日戸消防屯所建設工事に係る地質調査業務委託				762,480 円
④	日戸消防屯所建設工事に係る実施設計業務委託				3,024,000 円
⑤	その他の経費				368,614 円
2	水道事業会計への負担金				67,096,349 円
(1)	水道事業会計への負担金				67,096,349 円
	公設消火栓の新設工事、改修及び維持管理に要する経費を負担金として、次のとおり支出した。				
	負担金				67,096,349 円
3	盛岡地区広域消防組合負担金				374,869,000 円
(1)	盛岡地区広域消防組合負担金				374,869,000 円
	常備消防に関する事務を共同処理している盛岡地区広域消防組合に対し、市債の元利償還金、盛岡中央消防庁舎及び山岸出張所建設PFI事業費、水槽付消防ポンプ自動車、救助工作車、高規格救急車の購入に係る経費を負担金として支出した。				
	負担金				374,869,000 円

款	9 消 防 費	項	1 消 防 費	目	5 水 防 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	消防対策室				決算額 288,761 円
1	水防事務費				288,761 円
(1)	水防事務費				288,761 円
①	水防倉庫管理事務				138,761 円
	市内4ヶ所の水防倉庫の適正な保守管理に努めた。				
②	水防訓練				138,761 円
	降雨による河川の増水に備え、水防技術の向上及び水防体制の強化を図るため、国土交通省、岩手県、北上川上流地域7市町合同の水防訓練を行った。				
	負担金				150,000 円

款	9	消 防 費	項	1	消 防 費	目	6	災 害 対 策 費
---	---	-------	---	---	-------	---	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	危機管理防災課	決算額	71,390,176 円
1	災害対策費		71,390,176 円
(1)	東日本大震災復興推進業務		71,390,176 円
	・復興推進アドバイザーボードに係る経費		64,690 円
	有識者からなる「東日本大震災盛岡市復興推進アドバイザーボード」を設置し、復興推進への意見・提言をいただいた。		
	・しゅあハート村運営事業に係る経費		453,191 円
	被災市町村から進学のために盛岡市へ転入してくる学生のためのシェアハウス及び復興支援団体のシェアオフィス等の提供を行った。		
	・盛岡広域連携復興推進支援事業負担金		1,467,441 円
	盛岡広域首長懇談会において、東日本大震災7周年行事を実施した。		
	・盛岡市住宅・生活再建支援事業		31,743,275 円
	(被災者支援総合交付金事業)		
	被災者の住宅・生活再建に向け、相談の場や情報を提供するなどの支援を行った。		
	・コミュニティ形成支援事業		4,125,380 円
	(被災者支援総合交付金事業)		
	災害公営住宅への入居後に交流・コミュニティ活動が速やかに行われるよう、入居予定者や地域住民を対象とした事前顔合わせや勉強会を行った。		
	・被災者間交流促進事業		499,354 円
	(被災者支援総合交付金事業)		
	被災者の交流及び孤立防止のため、サロン・サークル活動を行った。		
	・被災学生を中心とした交流促進事業		1,271,359 円
	(被災者支援総合交付金事業)		
	復興支援学生寮に入居する学生が中心となり、内陸避難者や地域住民とともに壁面アート制作等を行った。		
	・被災者見守り・相談支援事業		26,907,493 円
	(被災者支援総合交付金事業)		
	生活支援相談員を配置し、被災者の日常生活に関する相談支援を行った。		
	・平成28年度被災者支援総合交付金返還金		1,862,000 円
	・盛岡市東日本大震災復興推進基金の積立て		2,300,000 円
	・その他経費		695,993 円

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
---	--------	---	---------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課	決算額	4,940,396 円
1 委員会事務		4,940,396 円
(1) 委員会事務		4,940,396 円

教育行政の基本的組織、管理等に要する経費であり、教育委員の報酬、交際費等が主なものである。定例・臨時の教育委員会議において、議案その他の案件を審議し、円滑な教育委員会の運営に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	委員報酬	4,550,400	4人
9 旅費	普通旅費、費用弁償	253,580	委員研修会等
10 交際費	教育委員会交際費	118,436	
11 需用費	消耗品費	1,980	
19 負担金、補助及び交付金	負担金	16,000	会議等出席負担金
計		4,940,396	

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
---	--------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課	決算額	381,678,103 円
1 総務事務		381,678,103 円
(1) 総務事務		299,073,611 円

教育長、教育部長及び教育次長並びに総務課の職員給与費、事務費等が主なものであり、円滑な教育行政の推進に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	報酬	8,324,160	非常勤職員
2 給料 3 職員手当等	職員給与費	218,017,340	教育長、教育部長、教育次長、総務課
4 共済費	市町村職員共済組合等負担金、市町村職員健康福利機構負担金、社会保険料	37,207,608	
7 賃金	賃金	13,581,162	臨時補助員、病休産休等補充員
19 負担金、補助及び交付金	負担金	6,684,500	各種協議会、会議出席負担金
25 積立金	積立金	6,454,166	基金積立金

款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
---	----	-----	---	---	-------	---	---	------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
その他	一般管理費	8,804,675	報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、公課費
計		299,073,611	

(2) 教育委員会グループウェア運営事業 4,417,620 円

事務の効率化を図るため、小中学校等の事務職員用として賃借により配備しているパソコン及びプリンタの運用を継続実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	4,417,620	グループウェアクライアント、関連機器、ソフト賃借料

(3) 学校情報化推進事業 78,186,872 円

校務効率化とセキュリティ強化のため、平成 27 年度から賃借により運用を開始している学校情報システムについて、整備済みの小学校 20 校及び中学校 24 校の運用を継続するとともに、未整備の小学校 21 校へのネットワーク整備及びパソコン等の機器配備を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
12 役務費	電報電話料	7,937,192	ネットワーク回線使用料
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	70,249,680	パソコン、プリンタ、ソフト等の賃借料及び保守・サポート費用
計		78,186,872	

○ 学務教職員課 決算額 125,656,815 円

1 総務事務 125,656,815 円

(1) 総務事務 125,656,815 円

職員人件費、事務費等の経費。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	報酬	1,950,000	非常勤職員 1 人
2 給料 3 職員給与費	職員給与費	93,389,287	学務教職員課 17 人
4 共済費	共済費	21,864,364	学務教職員課 17 人、非常勤職員 1 人 臨時栄養士 2 人、臨時補助員 2 人
7 賃金	賃金	6,050,900	臨時栄養士 2 人、臨時補助員 2 人
14 使用料及び賃借料	賃借料	784,080	学齢簿管理システム
その他	一般管理費	1,618,184	旅費、需用費、役務費、委託料、複写機使用料、自動車借上料、負担金
計		125,656,815	

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育研究所費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	教育研究所				決算額 65,045,845 円
1	総務事務				53,669,460 円
(1)	総務事務				53,669,460 円
	<p>教育の改善、向上を図るため設置している、教育研究所、教育相談室に12名の非常勤職員を配置し、教育実践に結びついた調査研究、成果の普及、教職員の資質向上を図る研修会の開催、いじめ、しつけ、非行、進路等の教育相談を行った。</p>				
2	教育研究事業				1,449,897 円
(1)	教育研究事業				1,449,897 円
	<p>研究所所属の研究員及び委託による教育研究の成果を編集した「研究紀要」を刊行し、研究資料として関係教育機関等へ配布した。また、学力向上対策、特別支援教育、先人教育等を載せた「所報こずかた」を年3回発行した。</p>				
3	教育研修事業				9,473,368 円
(1)	教育研修事業				9,473,368 円
	<p>教職員の資質向上のために研修を行い、教員の質的向上を図った。</p> <p>・初任者研修等各種研修、授業力向上研修、公開講座、研究発表会 延べ 1,249 人</p>				
4	適応指導教室事業				453,120 円
(1)	適応指導教室事業				453,120 円
	<p>学校不適応児童生徒の学習面、心理面での不安を解消し、適応力を身につけさせることを目的に事業を展開している。教室は中央通勤労青少年ホーム及び仙北地区活動センター内の2カ所に開設し、児童生徒の指導に当たった。</p>				

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	学校教育課				決算額 220,539,990 円
1	総務事務				124,311,202 円
(1)	総務事務				124,311,202 円
	<p>盛岡市教育研究会への支援などを行った。</p>				
2	学校訪問指導事業				109,260 円
(1)	学校訪問指導事業				109,260 円
	<p>市立幼稚園・小学校・中学校の校内授業研究会に指導法改善などのため講師を派遣した。</p>				

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
3	研究指定校事業				1,300,000 円
	(1) 研究指定校事業				1,300,000 円
	教育課程に係る実践的研究を行う学校を指定し、その成果を他校にも普及させ、授業改善を図り、児童生徒の学力向上を図った。				
	*研究指定校：北陵中、北厨川小、城北小、月が丘小、仁王小、黒石野中、松園中、仙北中、仙北小、向中野小、厨川中、厨川小、土淵小、土淵中、中野小				
4	特別支援教育事業				1,701,545 円
	(1) 特別支援教育事業				1,701,545 円
	特別支援教育（特別支援教育・障がい児就学指導及び特別支援学級の指導）を円滑に進めるための助成等を行うとともに、通常の学級に在籍する発達障がいの児童生徒に対する巡回相談等を実施した。				
5	教育振興運動事業				1,612,590 円
	(1) 教育振興運動事業				1,612,590 円
	児童生徒、家庭、地域社会、学校、行政の5者が連携し、青少年健全育成のための活動を行った。				
	・盛岡市教育振興推進委員会総会（5/26）				
	・地区別集会の開催（全7地区10/7～11/25）				
	・教育振興運動実践発表大会の開催（2/10）				
6	国際交流関係事業				32,225,250 円
	(1) 国際交流関係事業				1,962,000 円
	国際化に対応した人材育成を図るため、米国アーラム大学からの留学生の受入れを行った。また、10月に本市からの研修生を同大学へ派遣した。（盛岡－インディアナ州交流派遣事業）				
	(2) 外国人英語指導講師招へい事業				30,263,250 円
	児童生徒の英語力の向上及び国際化に対応した人材育成を図るため、外国人英語指導講師6名を雇用し、市内中学校へ配属するとともに、小学校へも派遣した。				
7	生徒指導強化推進事業				50,675,445 円
	(1) 生徒指導強化推進事業				1,023,000 円
	関係機関、学校、地域各団体が連携しながら、非行防止、いじめ、不登校の解消に取り組んだ。また、市内各校の生徒指導の取組を援助した。				
	(2) 地域ぐるみの学校安全推進事業				2,018,445 円
	地域のボランティアを活用し、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備するとともに、安全で安心できる学校が確立されるよう各種取組を行った。				
	*スクールガードリーダー5人				
	(3) 不登校生徒等対策事業				9,897,000 円
	中学校に相談員を配置し、不登校生徒に対して、学級担任等と家庭訪問を実施するとともに、生徒の居場所				

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

づくりを進め、不登校生徒の学校適応を図った。(配置人数 15 名)

(4) スクールサポート事業 37,737,000 円

発達障がい等により、個別に配慮が必要な児童生徒に対し、通常の学習活動に参加できるよう、担任の補助を行う支援員(スクールアシスタント) 59 名を小中学校等に配置した。

8 善行表彰事業 31,400 円

(1) 善行表彰事業 31,400 円

平成 16 年度から実施している事業である。

児童生徒の健全育成と学校教育の充実に資するため、児童生徒等の規範になる行為又は活動を表彰した。

表彰実績：4 個人(中学校 4)

9 先人教育推進事業 492,430 円

(1) 先人教育推進事業 492,430 円

実践事例集や研修資料を作成し、教職員へ先人教育を啓発したほか、先人の業績などを盛り込んだ「先人カレンダー」を作成し、市内の小中学校や教育機関、市の施設等に配布するなど、先人教育の普及・推進に努めた。

10 学校図書館活用推進事業 8,080,868 円

(1) 学校図書館活用推進事業 8,080,868 円

学校図書館の一層の活用に向けて、児童生徒の学力の向上、読書習慣の定着、教員のサポート機能強化等に資する学校司書 10 名を雇用し、小中学校 20 校に配置するとともに、図書貸出しシステムを小中学校 10 校に導入し、学校図書館の環境整備に努めた。

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	5 恩給及び退職年金費
---	--------	---	---------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課	決算額	902,410 円
1 恩給及び退職年金事務		902,410 円
(1) 恩給及び退職年金事務		902,410 円
盛岡市職員恩給条例等の規定に基づき、通算退職年金を支給した。		
・通算退職年金 1人 902,410 円		

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	6 教育諸費
---	--------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 学務教職員課	決算額	13,061,000 円
1 総務事務		13,061,000 円
(1) 私立学校振興補助事業		12,866,000 円
私立幼稚園及び私立小・中・高等学校に対し運営費の補助を実施し、私学教育の振興を図った。		

区 分	内 容	補助金額 (円)
19 負担金、補助及び 交付金	小学校 (1 校)	86,000
	中学校 (2 校)	126,000
	高等学校 (8 校)	3,016,000
	幼稚園・認定こども園 (33 園)	9,638,000
計		12,866,000

(2) 岩手育英会助成事業		195,000 円
(公財) 岩手育英会の運営に要する経費に対し補助を行った。		

区 分	内 容	補助金額 (円)
19 負担金、補助及び 交付金	岩手育英会運営費補助金	195,000

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課	決算額 1,482,730,863 円
1 学校管理事務	1,374,263,381 円
(1) 学校管理事務	1,374,263,381 円

学校教育活動を円滑にするため、各学校に共通する管理運営費について集中管理し、効率化を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	2,310,891	カーテン、暖房修理部品、ガス機器等
	燃料費	49,955,266	灯油、重油、プロパンガス
	光熱水費	281,016,215	電気、水道、都市ガス
	物品修繕料	1,313,874	暖房修理
	被服費	2,707,156	作業服等
	計	337,303,402	
12 役務費	電報電話料	10,309,715	
	手数料	1,644,730	検査、し尿汲取り等
	計	11,954,445	
13 委託料	機械警備委託料	4,488,828	
	自家用電気工作物保安委託料	5,730,467	
	消防用設備等保守点検委託料	1,372,625	
	エレベーター保守点検委託料	2,255,040	
	給食用リフト設備点検委託料	1,350,864	
	浄化槽保守点検委託料	463,800	
	浄化槽維持管理委託料	231,840	
	貯水槽清掃委託料	1,851,980	
	飲料水施設管理委託料	35,100	
	暖房用ボイラー点検委託料	4,571,657	
	地下燃料タンク清掃点検委託料	525,376	
	ボイラーばい煙測定委託料	349,920	
	プール浄化保守委託料	428,760	
	廃棄物収集委託料	3,615,769	
	産業廃棄物収集運搬処分委託料	624,913	
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物収集運搬処分業務委託料	12,579,840	
	立木病害虫防除委託料	98,280	
	窓ガラス清掃委託料	1,875,064	
	遊具施設保守点検委託料	490,080	
	樹木整備委託料	213,408	
計	43,153,611		

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	その他	1,887,054	農業集落排水施設使用料、放送受信料
18 備品購入費	機械器具購入費	2,482,110	ガス機器、暖房器具
19 負担金、補助及び交付金	負担金	397,224	水路維持管理費
その他	人件費等	977,085,535	
計		1,374,263,381	

2 校舎等維持補修事業 108,467,482 円

(1) 校舎等維持補修事業 108,467,482 円

学校施設の損耗、経年による機能低下等に対する復旧措置を図り、教育環境の確保に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	181,444	
	施設修繕料	102,487,395	屋根、外構、体育設備、電気設備、消防用設備、衛生設備、暖房設備等に係る修繕 398 件
	計	102,668,839	
15 工事請負費	工事請負費	3,909,563	外壁落下防止工事 (東松園小)、滑台設置工事 (本宮小)
16 原材料費	原材料費	1,889,080	タイル、左官材等
計		108,467,482	

○ 学務教職員課 決算額 64,460,602 円

1 学校管理事務 9,892,384 円

(1) 学校管理事務 9,892,384 円

小学校の管理運営に係る経費。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	自動車関係費	985,516	直営スクールバスの車検、修繕、燃料、タイヤ等
13 委託料	教職員検診委託料	8,906,868	
計		9,892,384	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
---	--------	---	--------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 学校給食運営事業	54,568,218 円
(1) 学校給食運営事業	54,568,218 円

各学校の給食運営を円滑に実施するため、必要な器具機材を購入、補修したほか衛生管理の充実に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
9 旅費	普通旅費	169,640	学校給食の衛生管理に関する指導者講習会、第68回全国学校給食研究協議大会
	日額旅費	0	学校給食センター協議会県内施設運営研究会(H29は中止)
11 需用費	消耗品費	787,327	給食用消耗品
	燃料費	22,861,039	L P ガス、灯油、重油
	光熱水費	15,728,078	都市ガス
	物品修繕料	1,893,652	給食用備品修繕
12 役務費	手数料	176,690	給食用食材定期検査、冷蔵庫移設
13 委託料	委託料	3,509,587	腸内細菌検査、特別健康診断、生ごみ収集業務委託、ボイラー保守点検、給食用食材料運送委託料、グリストラップ汚泥収集・産廃処理
18 備品購入費	機械器具購入費	9,438,205	食器洗浄機、ボイラー、焼物機等
19 負担金、補助及び交付金	負担金	4,000	学校給食研究大会出席負担金
計		54,568,218	

○ 学校教育課（一部学務教職員課及び教委総務課分を含む） 決算額 188,400,407 円

1 学校管理事務 66,248,294 円

(1) 学校配分事務 55,155,848 円

各学校の自主的な管理運営に資するため必要な経費を配分し、特色ある学校運営に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
7 賃金	人夫等賃金	728,000	造園工人夫賃金等
11 需用費	消耗品費	36,180,753	文具、用紙類、清掃用消耗品等
	燃料費	425,625	除雪機、草刈機等燃料代
	食糧費	68,224	校用來賓食糧費・茶菓代
	印刷製本費	2,288,007	学校要覧、学校経営、封筒等
	物品修繕料	1,224,416	学校管理用備品修繕
	計	40,187,025	
12 役務費	郵便料	1,955,422	校用郵便料、切手、はがき
	手数料	3,565,599	洗濯料、ピアノ調律料
	筆耕翻訳料	146,628	卒業証書等筆耕料
	運搬料	83,160	物品運搬料
	計	5,750,809	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	8,462,174	コピー機使用料
	自動車借上料	27,840	緊急時タクシー代
	計	8,490,014	

(2) 学校管理用備品等購入事務 11,092,446 円

充実した教育環境づくりに資するため学校教育上必要な共通管理用備品の整備を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	6,952,969	トイレットペーパー、ごみ袋、AED パット
	児童用机・いす		机 459 台、いす 527 脚
14 使用料及び賃借料	AED 賃貸借	275,562	小学校 15 校
18 備品購入費	棚・机・いす類	403,704	書架、教卓、事務用いす等 12 台
	印刷機	140,400	1 台
	除雪機	913,680	3 台
	その他の備品	2,406,131	ファクシミリ、ストーブ等
	計	3,863,915	

2 校舎等維持補修事業 (教委総務課) 4,078,470 円

(1) 校舎等維持補修事業 4,078,470 円

小破損箇所の修繕や改修維持に必要な経費を小学校に配分し、日常発生する学校施設の損傷や経年による機能低下等に対する復旧措置及び教育環境の改善を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	校舎等維持修繕費	2,721,297	校舎・体育館・プール等小破修理
16 原材料費	校舎等維持補修資材	1,357,173	ベニヤ板・トタン・砂・ペンキ等

3 コンピュータ教育設備整備事業 48,336,340 円

(1) コンピュータ教育設備整備事業 48,336,340 円

小学校におけるコンピュータ教育を実施するためコンピュータ等を借上げするとともに、パソコン・プリンタ等の修理を行った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	24,786	パソコン等消耗品
	物品修繕料	279,180	パソコン・プリンタ修理等
	計	303,966	
12 役務費	電報電話料	886,464	光回線通信料

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	45,639,838	教育用コンピュータ等使用料
	その他	1,506,072	インターネット接続料
	計	47,145,910	

4 学校給食運営事業 (学務教職員課) 1,014,989 円

(1) 学校給食運営事業 1,014,989 円

自校方式の給食を行っている小学校に対し、給食の実施に係る必要な経費を配分し、調理室等で使用する消耗品を購入した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	1,014,989	給食用消耗品

5 学校プール管理事務 4,405,515 円

(1) 学校プール管理事務 4,405,515 円

各学校のプール使用計画に基づき、円滑な給水を実施するとともに、適正な水質管理と安全管理に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	管理用薬品費	3,640,767	プール用薬品等
12 役務費	水質検査料	764,748	40 校

6 学校保健事業 64,316,799 円

(1) 学校保健事業 64,316,799 円

学校保健法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	24,580,540	5 科 101 人
	学校薬剤師報酬	3,723,000	31 人
	計	28,303,540	
8 報償費	学校医等臨時出張謝金	1,536,000	@ 8,000 × 192 回
	学校薬剤師臨時出張謝金	1,568,000	@ 7,000 × 224 回
	計	3,104,000	
11 需用費	保健用消耗品費	416,522	ダニ簡易検査キット、保健室用消耗品
	保健用印刷製本費	312,930	けんこうカード等諸用紙
	計	729,452	

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
12 役務費	全国市長会保険料	634,202	
	計量器検査料	69,300	
	オーゾメータ定期検査料	621,000	55 台
	計	1,324,502	
13 委託料	心臓検診委託料	5,748,904	A方式 2,392 人 B方式 36 人
	尿検査委託料	4,365,108	一次検査 14,454 人 二次検査 334 人
	学校医等派遣委託料	5,846,360	
	結核検診委託料	11,063	
	計	15,971,435	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	623,930	学校医等送迎用タクシー代
18 備品購入費	保健室用備品	697,140	
19 負担金	安全互助会・災害共済負担金	13,562,800	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 学務教職員課 決算額 119,149,719 円

1 教育振興事業 119,149,719 円

(1) 教育振興事業 116,275,639 円

経済的理由等により就学困難な児童に係る就学奨励に関し、国の援助に係る法律に基づき、必要な援助を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	扶助人員 (人)	備 考
20 扶助費	学校給食費	57,751,550	1,286	市単独事業
	医療費	2,786,748	170	要保護分のみ 国庫補助 1 / 2
	修学旅行費	6,795,650	255	"
	新入学児童学用品費	14,697,200	362	市単独事業
	学用品費通学用品費等	21,784,933	1,277	"
	特別支援教育就学奨励費	10,023,676	219	国庫補助 1 / 2
	被災児童生徒就学援助費	2,435,882	30	県補助 1 / 1
	計	116,275,639	1,661	(受給者実人数)

(2) 教育活動推進事業 2,874,080 円

・ 少人数指導推進事業

きめ細やかな指導を行い基本的な生活習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、必要と認める小学校に非常勤講師（教員免許有資格者）を配置した。

区 分	項 目	決算額 (円)	備 考
1 報酬	委員等報酬	2,874,080	少人数指導非常勤講師 2 人
	計	2,874,080	

○ 学校教育課 決算額 74,652,429 円

1 教育振興事業 74,652,429 円

(1) 教育振興事業 5,418,400 円

児童の学力等を把握し効果的な指導を行うための知能検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 消耗品費	消耗品費	160,440	
13 委託料	委託料	5,257,960	知能・学力等検査委託料
			社会科副読本印刷等業務委託料

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 学校配分事務 42,759,980 円

教育課程上必要な授業等に要する経費について各学校に配分し、自主的かつ特色ある教育環境づくりに努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	15,000	講師謝金
	賞賜金	4,453,869	卒業・進級等記念品代
	計	4,468,869	
11 需用費	消耗品費	36,233,994	各種用紙、印刷機用マスター・インク等
			図書館用図書
	印刷製本費	1,207,846	研究紀要、通知表等
	物品修繕料	849,271	教材備品修繕
	計	38,291,111	

(3) 義務教育教材教具購入事業 24,346,995 円

教育水準の向上を図るため教材教具を整備し、学校運営の充実に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	14,715,681	教材教具購入 (消耗品)
18 備品購入費	機械器具購入費	9,631,314	教材教具購入 (備品)

(4) 地域や学校の特色を生かした教育活動推進事業 2,127,054 円

地域等の人材を活用するとともに、体験的な学習を積極的に取り入れるなど、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	608,000	講師謝金
11 需用費	消耗品費	1,474,118	体験活動費
12 役務費	郵便料	44,936	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	3 学校建設費
---	--------	---	--------	---	---------

主要な事務・事業の説明

○ 総務課 決算額 147,627,555 円

1 国庫負担金・交付金事業 147,627,555 円

(うち現年度分 24,020,280 円)

(うち明許繰越分 123,607,275 円)

(1) 土淵小・中学校一貫教育導入施設整備事業 14,615,000 円

(うち明許繰越分 14,615,000 円)

長橋地区住宅開発等で土淵小・中学校の教室数が不足したほか、小・中兼用の体育館、屋外運動場及び給食室も手狭になったことから、学校施設の充実を図ることとし、平成 29 年度においては第 2 グラウンド整備に伴い取得した用地の地権者に対し、物件移転補償を行った。

・第 2 グラウンド整備等 <明許繰越分>

補償、補填及び賠償金 14,615,000 円

(2) プール改修事業 91,244,080 円

(うち明許繰越分 91,244,080 円)

耐用年数 (30 年) を経過し、老朽化している緑が丘小学校プールについて、改修等工事を実施した。

・緑が丘小学校プール改修等工事 <明許繰越分>

需用費 337,112 円

役務費 821 円

委託料 286,092 円

工事請負費 88,804,080 円

備品購入費 1,815,975 円

(3) 校舎等維持補修事業 (補助) 17,748,195 円

(うち明許繰越分 17,748,195 円)

劣化の著しい校舎の外壁について、「剥落による災害」及び「躯体の劣化」を防止するため、外壁落下防止工事を実施した。

・校舎外壁落下防止工事 (太田東小、厨川小、桜城小) <明許繰越分>

需用費 87,998 円

工事請負費 17,660,197 円

(4) 仁王小学校校舎長寿命化改修事業 7,409,880 円

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を予定しており、平成 29 年度においては改修工事に係る基本設計業務委託を実施した。

・仁王小学校校舎大規模改修工事に係る基本設計

委託料 7,409,880 円

款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	学校建設費
---	----	-----	---	---	------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- (5) 大新小学校校舎長寿命化改修事業 7,810,560 円
 内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を予定しており、平成 29 年度においては改修工事に係る基本設計業務委託を実施した。

・大新小学校校舎大規模改修工事に係る基本設計 委託料	7,810,560 円
-------------------------------	-------------

- (6) 緑が丘小学校屋内運動場長寿命化改修事業 8,799,840 円
 内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる屋内運動場について、長寿命化改修工事を予定しており、平成 29 年度においては改修工事に係る実施設計業務委託を実施した。

・緑が丘小学校屋内運動場大規模改修等工事に係る実施設計業務委託 委託料	8,799,840 円
--	-------------

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 総務課 決算額 442,364,165 円
 1 学校管理事務 401,018,122 円
 (1) 学校管理事務 401,018,122 円

学校教育活動を円滑にするため、各学校に共通する管理運営費について集中管理し、効率化を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	1,064,436	カーテン、暖房修理部品、ガス機器等
	燃料費	35,014,378	灯油、重油、プロパンガス
	光熱水費	134,675,419	電気、水道、都市ガス
	物品修繕料	840,533	暖房修理
	被服費	668,628	作業服等
	計	172,263,394	
12 役務費	電報電話料	5,704,190	
	手数料	1,317,103	検査、し尿汲取り等
	計	7,021,293	
13 委託料	機械警備委託料	2,630,880	
	自家用電気工作物保安委託料	3,280,448	
	消防用設備等保守点検委託料	803,679	
	エレベーター保守点検委託料	2,540,160	
	給食用リフト設備点検委託料	184,032	
	浄化槽保守点検委託料	276,000	
	浄化槽維持管理委託料	206,520	
	貯水槽清掃委託料	956,020	
	暖房用ボイラー点検委託料	2,297,143	
	地下燃料タンク清掃点検委託料	468,224	
	ボイラーばい煙測定委託料	388,800	
	プール浄化保守委託料	178,200	
	廃棄物収集委託料	1,806,721	
	産業廃棄物収集運搬処分委託料	525,341	
	立木病害虫防除委託料	37,800	
	窓ガラス清掃委託料	1,364,936	
樹木整備委託料	348,192		
計	18,293,096		
14 使用料及び賃借料	土地借上料	1,008,852	見前南中学校用地
	その他	345,023	放送受信料
	計	1,353,875	

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
18 備品購入費	機械器具購入費	1,263,708	ガス機器、暖房器具
19 負担金、補助及び交付金	負担金	572,832	水路維持管理費
その他	人件費等	200,249,924	
計		401,018,122	

2 校舎等維持補修事業 41,346,043 円

(1) 校舎等維持補修事業 41,346,043 円

学校施設の損耗、経年による機能低下等に対する復旧措置を図り、教育環境の確保に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	97,936	
	施設修繕料	40,224,929	屋根、外構、体育設備、電気設備、消防用設備、衛生設備、暖房設備等に係る修繕 180 件
	計	40,322,865	
16 原材料費	原材料費	1,023,178	タイル、左官材等
計		41,346,043	

○ 学務教職員課 決算額 103,066,161 円

1 学校管理事務 48,146,783 円

(1) 学校管理事務 48,146,783 円

中学校の管理運営に係る経費。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	燃料費	4,875	菟川除雪機ガソリン
	自動車関係費	589,777	玉山地域スクールバス車検・修繕
13 委託料	スクールバス運行委託料	41,837,161	河南中、乙部中、下小路中、玉山地域等
	菟川スクールバス車庫除雪委託料	202,608	
	教職員検診委託料	5,434,462	
27 公課費	重量税	77,900	玉山地域スクールバス
計		48,146,783	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
---	--------	---	--------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 学校給食運営事業 54,919,378 円

(1) 学校給食運営事業 54,919,378 円

自由選択方式のランチボックス給食実施に係る経費。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	711,036	給食用消耗品
	印刷製本費	50,112	ランチボックス口座振替依頼書印刷
	物品修繕費	96,778	コンテナ、牛乳保冷庫修繕
13 委託料	調理等業務委託料	47,628,000	
14 機械器具借上料	受発注システム機器賃貸借	6,385,392	
18 備品購入費	機械器具購入費	48,060	
	計	54,919,378	

○ 学校教育課（一部教委総務課分を含む） 決算額 103,405,100 円

1 学校管理事務 37,568,747 円

(1) 学校配分事務 29,570,975 円

各学校の自主的な管理運営に資するため必要な経費を配分し、特色ある学校運営に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
7 賃金	人夫等賃金	281,000	造園工人夫賃金等
11 需用費	消耗品費	17,439,804	文具、用紙類、清掃用消耗品等
	燃料費	237,010	除雪機、草刈機等燃料代
	食糧費	23,439	校用来賓食糧費・茶菓代
	印刷製本費	1,603,684	学校要覧、学校経営、封筒等
	物品修繕料	933,266	学校管理用備品修繕
	計	20,237,203	
12 役務費	郵便料	1,297,476	校用郵便料、切手、はがき
	手数料	2,210,883	洗濯料、ピアノ調律料
	筆耕翻訳料	95,125	卒業証書等筆耕料
	運搬料	41,040	物品運搬料
	計	3,644,524	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	5,401,208	コピー機使用料
	自動車借上料	7,040	緊急時タクシー代
	計	5,408,248	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 学務教職員課 決算額 95,985,140 円
- 1 教育振興事業 95,985,140 円
- (1) 教育振興事業 95,985,140 円

経済的理由等により就学困難な生徒に係る就学奨励に関し、国の援助に係る法律に基づき、必要な援助を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	扶助人員 (人)	備 考
20 扶助費	学校給食費	21,240,057	727	市単独事業
	医療費	897,446	86	要保護分のみ国庫補助 1 / 2
	修学旅行費	20,989,125	302	"
	新入学生徒学用品費	21,187,800	447	市単独事業
	学用品費通学用品費等	19,968,355	759	"
	生徒会費・PTA 会費	5,185,210	759	"
	特別支援教育就学奨励費	5,192,814	90	国庫補助 1 / 2
	被災児童生徒就学援助費	1,324,333	11	県補助 1 / 1
	計	95,985,140	940	(受給者実人数)

- 学校教育課 決算額 59,844,007 円
- 1 教育振興事業 59,844,007 円
- (1) 教育振興事業 2,535,876 円

生徒の学力等を把握し効果的な指導を行うための学力検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	51,156	高等学校の概要、教師用教科書等
13 委託料	委託料	2,484,720	中学校全国標準学力検査業務委託

- (2) 学校配分事務 42,373,220 円

教育課程上必要な授業等に要する経費について各学校に配分し、自主的かつ特色ある教育環境づくりに努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	0	講師謝金
	賞賜金	2,139,181	卒業・進級等記念品代
	計	2,139,181	
11 需用費	消耗品費	37,295,335	各種用紙、印刷機用マスター・インク等
	印刷製本費	1,743,676	研究紀要、通知票等
	物品修繕料	1,189,446	教材備品修繕
	計	40,228,457	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
---	--------	---	--------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(3) 義務教育教材教具購入事業 13,770,932 円

教育水準の向上を図るため教材教具を整備し学校運営の充実に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	7,269,949	教材教具 (消耗品)
18 備品購入費	機械器具購入費	6,500,983	教材教具 (備品)

(4) 地域や学校の特色を生かした教育活動推進事業 1,169,561 円

地域等の人材を活用するとともに、体験的な学習を積極的に取り入れるなど、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	88,000	講師謝金
11 需用費	消耗品費	1,014,609	体験活動費
12 役務費	郵便料	66,952	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	3 学校建設費
---	--------	---	--------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課 決算額 1,070,855,567 円

1 国庫負担金・交付金事業 1,070,855,567 円

(うち現年度分 425,691,843 円)

(うち明許繰越分 581,323,218 円)

(うち事故繰越分 63,840,506 円)

(1) 巻堀中学校施設整備事業 53,436,240 円

新市建設計画に基づき、校舎増築、既存校舎大規模改造、屋内運動場建設を行うことにより教育環境の充実を図ることとし、平成 29 年度においては、仮設校舎の解体及び外構工事 (駐車場整備、防球ネット設置、バックネット更新) を実施した。

・仮設校舎解体、外構工事

工事諸負費 53,436,240 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 仙北中学校施設整備事業	712,639,231 円
	(うち現年度分 321,017,430 円)
	(うち明許繰越分 327,781,295 円)
	(うち事故繰越分 63,840,506 円)

盛南地区住宅開発等で仙北中学校の教室数が不足する見込みとなったことから、平成28年度から29年度にかけて校舎を増築等整備することとし、29年度においては校舎増築工事、既存校舎改修及び外構工事を実施した。

・校舎建設等工事 <現年分>	
需用費	6,427,832 円
役務費	594,925 円
委託料	8,235,680 円
使用料及び賃借料	25,000 円
工事請負費	299,373,533 円
備品購入費	6,360,460 円
・校舎建設等工事 <明許繰越分>	
需用費	99,977 円
役務費	129,600 円
委託料	7,040,700 円
使用料及び賃借料	24,297 円
工事請負費	320,486,721 円
・校舎建設等工事 <事故繰越分>	
委託料	2,043,600 円
工事請負費	61,796,906 円

(3) 城西中学校屋内運動場改築事業	72,036,273 円
	(うち現年度分 28,468,533 円)
	(うち明許繰越分 43,567,740 円)

耐震性能不足となっている屋内運動場を改築することとし、平成29年度においては既存屋内運動場解体工事、第2グラウンド整備工事、渡り廊下設置工事及びグラウンド復旧工事を実施した。

・屋内運動場解体等工事 <現年分>	
委託料	637,200 円
工事請負費	27,831,333 円
・屋内運動場解体等工事 <明許繰越分>	
需用費	35,751 円
委託料	61,722 円
工事請負費	43,470,267 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- (4) プール改修事業 164,481,311 円
(うち明許繰越分 164,481,311 円)

耐用年数(30年)を経過し、老朽化している大宮中学校及び黒石野中学校プールについて、改修等工事を実施した。

- ・大宮中学校プール改修等工事 <明許繰越分>
- ・黒石野中学校プール改修等工事 <明許繰越分>

需用費	602,984 円
役務費	3,069 円
委託料	145,314 円
工事請負費	163,351,080 円
備品購入費	378,864 円

- (5) 学校施設防災対策事業 53,879,072 円
(うち現年度分 8,386,200 円)
(うち明許繰越分 45,492,872 円)

地震発生時の事故発生や致命的な被害を未然に防ぐ事を目的として、非構造部材の耐震対策を講じることとし、非構造部材地震対策工事に係る設計業務委託を行ったとともに、非構造部材地震対策工事を実施した。

- ・屋内運動場等非構造部材地震対策工事実施設計(上田中、飯岡中、北松園中)
 <現年分>

委託料	8,386,200 円
-----	-------------

- ・屋内運動場等非構造部材地震対策工事(乙部中、見前南中) <明許繰越分>

需用費	154,472 円
工事請負費	45,338,400 円

- (6) 城西中学校校舎長寿命化改修事業 2,928,960 円

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を予定しており、平成29年度においては改修工事に係る基本設計業務委託を実施した。

- ・城西中学校校舎大規模改修工事に係る基本設計

委託料	2,928,960 円
-----	-------------

- (7) 厨川中学校屋内運動場長寿命化改修事業 11,454,480 円

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる屋内運動場について、長寿命化改修工事を予定しており、平成29年度においては改修工事に係る実施設計業務委託を実施した。

- ・厨川中学校屋内運動場大規模改修等工事に係る実施設計業務委託

委託料	11,454,480 円
-----	--------------

款	10 教育費	項	4 高等学校費	目	1 高等学校総務費
---	--------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市立高等学校教員	550,758,101 円
1 総務事務	550,758,101 円
(1) 総務事務	550,758,101 円
人件費（教員給料等）	
○ 市立高等学校事務室	137,965,969 円
1 総務事務	137,965,969 円
(1) 総務事務	137,965,969 円
人件費（事務職員給料等、非常勤職員報酬、賃金）	62,079,558 円
旅費（生徒引率旅費、ALT費用弁償、研修日額旅費等）	5,765,167 円
需用費（消耗品費、燃料費、光熱費、施設修繕料等）	37,370,498 円
委託料（施設警備、ボイラー運転、健康診断等）	16,136,459 円
使用料及び賃借料（複写機使用料、パソコン等リース料等）	13,126,992 円
負担金（日本スポーツ振興センター災害共済負担金等）	1,580,925 円
その他経費	1,906,370 円

(平成 29 年度卒業生 279 名進路決定状況)

国公立大	私立大	国公立短大	私立短大	医療系各種	専門各種学校外	進学合計(構成比)
35 人	73 人	11 人	7 人	20 人	84 人	230 人 (82.44%)

岩手県内	岩手県外	公務員	その他	就職合計(構成比)	その他(構成比)
36 人	5 人	6 人	6 人	47 人 (16.85%)	2 人 (0.71%)

款	10 教育費	項	4 高等学校費	目	2 教育振興費
---	--------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市立高等学校事務室	5,114,836 円
1 教育振興事業	5,114,836 円
(1) 教育振興事業	4,237,236 円
高等学校運営の成果を確保するため、教材として必要な備品、実験実習消耗品等の充実を図った。	
需要費（消耗品費、印刷製本費、物品修繕料）	3,720,932 円
備品購入費	383,944 円
その他経費	132,360 円
(2) 学力向上・部活動強化推進事業	877,600 円
将来を担う人材を育成するため、学力向上、部活動の強化育成に努めた。	
報償費（課外講師派遣料）	167,220 円
旅費（教員研修旅費）	296,140 円
備品購入費（部活動用品等購入費）	394,240 円
需用費（消耗品費）	20,000 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 子育てあんしん課 決算額 226,541,200 円

1 幼稚園管理事務 226,541,200 円

(1) 幼稚園就園奨励補助事業 226,541,200 円

保護者の経済的負担の軽減及び公・私立幼稚園間の保護者負担の較差の是正を図るため、私立幼稚園に入園する園児の保護者を対象として、入園料・保育料の一部を23園の私立幼稚園に対して助成した。

私立幼稚園就園奨励補助事業 226,541,200 円

(うち東日本大震災被災幼児分 1,058,700 円)

○ 総務課 決算額 33,137,417 円

1 幼稚園管理事務 33,137,417 円

(1) 幼稚園管理事務 32,546,481 円

幼稚園の教育活動を円滑に推進するため、各園に共通する管理運営経費について集中管理の上効率化を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	39,150	ガス漏れ警報器
	燃料費	1,091,706	灯油、プロパン、ペレット
	光熱水費	2,370,952	電気、水道
	物品修繕料	76,181	暖房修理
	被服費	69,822	作業服等
	計	3,647,811	
12 役務費	電報電話料	272,790	
	手数料	132,988	検査、し尿汲取り等
	計	405,778	
13 委託料	機械警備委託料	391,908	
	消防用設備等保守点検委託料	32,728	
	遊具施設保守点検委託料	28,320	
	計	452,956	
14 使用料及び賃借料	その他	111,000	農業集落排水施設使用料
その他	人件費等	27,928,936	
	計	32,546,481	

(2) 園舎等維持補修事業

590,936 円

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	施設修繕料	519,156	屋根、ガラス、外構、電気設備、衛生設備、暖房設備等に係る修繕16件
16 原材料費	原材料費	71,780	川砂、タイル
	計	590,936	

款 10 教育費 項 5 幼稚園費 目 1 幼稚園費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 学務教職員課 決算額 78,953,569 円
 1 幼稚園管理事務 78,953,569 円
 (1) 幼稚園管理事務 78,953,569 円
 幼稚園の管理運営に係る経費。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	報酬	10,483,680	・非常勤職員3人(園長) ・兼務園長1人 ・兼務養護教諭4人
2 給与 3 職員手当等	職員給与費	47,793,121	4園 7人分
4 共済費	共済費	12,174,323	・共済組合及び互助会負担金 ・臨時補助員、非常勤職員の社会保険料
7 賃金	賃金	13,415,754	臨時補助員(9人)
13 委託料	委託料	86,691	教職員検診委託料
	計	68,469,889	

- 学校教育課(一部学務教職員課分を含む) 決算額 5,547,049 円
 1 幼稚園管理事務(一部学務教職員課分を含む) 5,547,049 円
 (1) 幼稚園管理事務 2,491,729 円
 学校保健法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	1,748,300	4科 15人
	学校薬剤師報酬	328,500	3人
	計	2,076,800	
11 需用費	消耗品費	45,480	ダニ簡易検査キット等
12 役務費	全国市長会学校災害賠償補償保険料	4,022	
	計量器検査料	2,300	
	計	6,322	
13 委託料	尿検査委託料	24,462	一次検査 81人、二次検査 0人
	学校医等派遣委託料	241,920	
	計	266,382	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	7,320	学校医等送迎用タクシー
19 負担金 補助金	負担金	63,465	岩手県国公立幼稚園協議会
		25,960	災害共済給付掛金
	計	89,425	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 幼稚園配分事務（一部学務教職員課分を含む）

3,055,320 円

各園の自主的な管理運営・教育振興に資するため必要な経費を配分し、特色ある幼稚園教育の推進に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
7 賃金	人夫等賃金	8,000	造園工人夫賃金等
8 報償費	賞賜金	81,735	卒園・入園等の記念品
9 旅費	普通旅費	154,788	各種協議会等参加旅費
	日額旅費	167,204	用務員等連絡旅費
	費用弁償	198,605	園長等協議会参加旅費
	計	520,597	
11 需用費	消耗品費	1,462,698	事務用品等
	燃料費	7,095	除雪機燃料代
	食糧費	7,664	来賓茶菓代
	印刷製本費	137,500	卒園文集、修了証書等
	物品修繕料	60,048	管理用備品修繕
	計	1,675,005	
12 役務費	郵便料	29,922	郵便料、切手、はがき
	手数料	98,449	洗濯料、ピアノ調律料
	計	128,371	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	103,542	コピー機使用料
	機械器具借上料	79,056	清掃用具借上料
	計	182,598	
18 備品購入費	機械器具購入費	380,214	電子ピアノ・空気清浄機
19 負担金補助金	負担金	78,800	会議等出席負担金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 生涯学習課	決算額 695,001,811 円
1 総務事務	77,041,972 円
(1) 総務事務	77,041,972 円
ア 社会教育総務事務に係る人件費等	75,500,501 円
① 職員給与費	63,150,450 円
② 委員等報酬	10,754,238 円
・ 社会教育指導員等報酬	10,110,138 円
・ 盛岡市社会教育委員報酬	644,100 円
平成 29 年度は 2 回開催し、社会教育事業の立案審議が行われた。	
期日 第 1 回会議 平成 29 年 6 月 6 日 (都南分庁舎 4 階 大会議室)	
第 2 回会議 平成 29 年 11 月 8 日 (都南分庁舎 4 階 大会議室)	
③ 社会保険料	1,595,813 円
イ 負担金	273,740 円
① 岩手県社会教育連絡協議会負担金	245,500 円
② (旧) 大ケ生ふるさと学習センターの排水放流負担金	3,240 円
③ 社会教育主事講習負担金	20,000 円
④ 会議等負担金	5,000 円
ウ その他事務費	1,267,731 円
① (旧) 大ケ生ふるさと学習センターの給水ポンプ施設用地の借地料	5,000 円
② 臨時補助員賃金	870,480 円
③ その他旅費、消耗品費等	392,251 円
2 社会教育促進事業	4,035,634 円
(1) 社会教育促進事業	4,035,634 円
ア 社会教育促進	3,137,789 円
社会教育団体に対する活動運営補助の実施、社会教育研修講座の開催など、社会教育活動の推進を図った。	
① 社会教育団体活動運営補助	2,076,000 円

内 容	金 額 (円)
盛岡市 P T A 連合会活動運営事業補助金	162,000
盛岡ユネスコ協会活動運営事業補助金	68,000
盛岡市自治公民館連絡協議会活動運営事業補助金	615,000
たまやま女性団体協議会活動運営事業補助金	142,000
盛岡市・うるま市中学生交流事業実行委員会負担金	1,089,000
計	2,076,000

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ② 盛岡市社会教育関係職員研修講座 4,060 円
- ③ 学校図書ボランティア・読み聞かせボランティア研修会 15,200 円
- ④ 臨時補助員賃金 962,204 円
- ⑤ その他経費（需用費等） 80,325 円

イ 少年教育促進 597,445 円

青少年の健全育成を図るため、子ども会世話人研修会開催支援、子ども会世話人ドッジボール講習会、中学生社会参加活動促進事業を実施した。

① 中学生社会参加活動促進事業 550,645 円

・リーダー研修会

開 催 日	会 場	参加者数
平成 29 年 7 月 26 日(水)～27 日(木)	国立岩手山青少年交流の家	2 学年 96 名

・実践発表集会

開 催 日	会 場	参加者数
平成 30 年 1 月 20 日(土)	中央公民館	市内中学生 72 名

② 子ども会世話人ドッジボール講習会 39,200 円

開 催 日	会 場	参加者数
平成 29 年 6 月 7 日(水)	盛岡タカヤアリーナ	94 名

③ 子ども会世話人研修会講師謝金 7,600 円

ウ 少年教育団体活動補助等 279,000 円

青少年の健全育成を図るため、子ども会育成会連絡協議会等の少年教育団体へ助成を実施した。

① 少年教育団体活動運営補助金

内 容	金 額 (円)
盛岡市少年指導員連絡協議会活動運営事業補助金	180,000
盛岡市子ども会育成会連絡協議会活動運営事業補助金	77,000
ボーイスカウト盛岡地区協議会活動運営事業補助金	22,000
計	279,000

エ 家庭教育支援 21,400 円

家庭教育の促進を図るため、子育て中の世帯を対象とした研修会を実施した。

① 家庭教育研修会

開 催 日	会 場	参加者数
平成 29 年 11 月 7 日(火)	都南公民館	9 名

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

3 青年教育促進事業 3,820,188 円

(1) 青年教育促進事業 3,820,188 円

ア 盛岡市成人のつどい 3,820,188 円

新社会人への社会への門出を祝福する「成人のつどい」を実施し、社会人としての自覚を促すとともに、実行委員会を組織し、企画運営を行うことにより、青年リーダーの養成を図った。

開 催 日	会 場	参加者数
平成 30 年 1 月 7 日(日)	盛岡タカヤアリーナ	2,145 名

① 委託料 2,907,252 円

・成人のつどい式典運営委託料 2,592,000 円

・成人のつどい該当者調査等委託料 315,252 円

② 需用費（記念誌の作成に係る経費等） 507,936 円

③ 案内状送付に係る郵便料 174,000 円

④ 出演団体等謝金 158,000 円

⑤ 成人のつどい共催負担金 73,000 円

イ 青年団体スポーツ交流大会

盛岡市青年団体連絡協議会主催の青年団体スポーツ交流大会の開催を支援し、青年団体活動の促進を図った。

開 催 日	競技種目	会 場	参加者数
平成 29 年 6 月 11 日(日)	ソフトバレーボール	盛岡タカヤアリーナ	56 名
平成 29 年 9 月 9 日(日)	ソフトボール	松園小学校校庭	44 名

4 生涯学習推進事業 1,259,900 円

(1) 生涯学習推進事業 225,000 円

ア 生涯学習事業の共催 207,000 円

市民の積極的な創作活動の成果を発表する催しを共催した。

内 容	開催日・会場	参加者数	負担金額 (円)
第 47 回盛岡市民音楽祭 「おかあさんコーラスの集い」	平成 29 年 10 月 15 日 盛岡市民文化ホール	25 団体 546 名	90,000
第 47 回私たちの作品展 絵画等 4 部門	平成 29 年 10 月 18 日～ 22 日 盛岡市民文化ホール	1,915 名	117,000
合 計		2,461 名	207,000

イ 大学開放講座推進 18,000 円

大学の専門性を生かした公開講座事業に対し補助金を交付し開催を支援した。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

内 容	開催日・会場	参加者数	補助金額 (円)
盛岡大学公開講座事業	平成 29 年 11 月 18 日 ホテルメトロポリタン盛岡	43 名	18,000
合 計		2,461 名	207,000

ウ その他事業の共催・後援

各種の生涯学習事業の共催・補助及び後援等を通してその育成振興に努めた。

後援件数 212 件、共催 13 件 合計 225 件

(演奏会 34、講演会 19、展示 21、演劇 7、講座 10、映画 5、古典芸能・舞踊 5、その他 124)

(2) 学校・家庭・地域連携協力推進事業 1,034,900 円

ア 放課後子ども教室推進事業

放課後、週末等に、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後子ども教室推進事業を市内 5 か所で実施した。

① 教育活動サポーター謝金	429,600 円
② 消耗品費	99,226 円
③ 放課後子ども教室実施委託料	494,000 円
・ 繁小学校放課後子ども教室実施委託料	414,000 円
・ 波民放課後子ども教室実施委託料	80,000 円
④ その他経費 (郵便料、保険料等)	12,074 円

5 薮川地区公民館移転整備事業 144,663,357 円

(1) 薮川地区公民館移転整備事業 144,663,357 円

盛岡市総合計画に基づき、旧盛岡市立外山小学校を解体し、跡地に盛岡市薮川地区公民館を整備するもの。平成 29 年度は、外山小学校解体工事、公民館建設工事等を行い、新公民館については、平成 30 年 4 月 1 日に開館した。

ア 外山小学校解体工事等 54,986,310 円

① 産業廃棄物収集運搬処理業務委託料	585,630 円
② 小学校解体工事	54,400,680 円

イ 薮川地区公民館移転整備 89,677,047 円

① 公民館新築工事	88,523,280 円
-----------	--------------

工 事 内 容	金 額 (円)
建築主体工事	70,585,560
電気設備工事	6,278,040
機械設備工事	11,659,680
計	88,523,280

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ② その他経費 1,153,767 円
- ・ 消耗品、備品購入費 1,117,853 円
 - ・ 電気料 35,914 円

6 少年自然の家施設整備事業 464,180,760 円

(1) 少年自然の家施設整備事業 464,180,760 円

盛岡市立区界高原少年自然の家は、昭和 50 年 7 月 1 日に開所し、40 年を経過した教育補完施設であり、平成 26 年度に実施した耐震診断の結果を踏まえ規模の適正化を図ることとし、平成 29 年度に大規模改修工事及び耐震補強工事を実施した。

ア 盛岡市立区界高原少年自然の家大規模改修 464,180,760 円

① 委託料 237,600 円

区界高原少年自然の家 LAN 整備業務委託

② 工事請負費 463,102,920 円

工 事 内 容	金 額 (円)
建築主体工事	229,717,080
電気設備工事	69,658,920
機械設備工事	163,608,120
施設改修に伴う電話設備仮移設工事	118,800
計	463,102,920

③ その他の経費（消耗品費、電話料等） 840,240 円

○ 歴史文化課 決算額 479,647,488 円

1 総務事務 397,305,666 円

(1) 総務事務 397,305,666 円

博物館施設の指定管理料等

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
総務事務にかかる経費	人件費等	152,696,065
原敬記念館及び先人記念館に係る経費	博物館施設の管理・充実に係る経費	84,632,020
もりおか歴史文化館に係る経費	博物館施設の管理・充実に係る経費	115,684,201
盛岡てがみ館に係る経費	博物館施設の管理・充実に係る経費	20,660,400
石川啄木記念館に係る経費	指定管理料	22,516,620
啄木祭に係る経費	補助金	874,000
函館との友好締結に係る経費	出張、費用弁償	242,360
合 計		397,305,666

款	10	教育費	項	6	社会教育費	目	1	社会教育総務費
---	----	-----	---	---	-------	---	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2	文化財保護事業	65,000,146 円
(1)	文化財保護事業	11,297,202 円

指定文化財の保護管理のため、保護巡視員による文化財パトロールの充実に努めた。また、天然記念物（樹木）樹勢診断および害虫等防除業務委託や山岸のカキツバタ群落の環境整備委託を実施した。

事業名	事業内容	経費(円)
指定文化財環境整備等業務委託	天然記念物（樹木）樹勢診断、山岸のカキツバタ群落環境整備、ニホンカモシカ処理業務、野生鳥獣保護等（環境企画課執行）	418,080
指定文化財等説明板・標柱設置業務委託		191,160
「旧宇津野発電所」消防用保守点検業務委託		4,320
盛岡藩家老席日記「雑書」刊業務委託料		2,592,000
歴史的建造の平面図作成業務委託		496,800
指定文化財等管理費補助金	有形文化財等 62件 有形民俗文化財 3件 天然記念物 15件 史跡 11件 合計 91件	1,031,000
盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会活動事業費補助金	郷土芸能フェスティバル開催・後継者育成 9月10日 キャラホール 11団体 2月25日 市民文化ホール 12団体	2,263,000
人件費その他	文化財保護審議会委員・文化財保護巡視員謝金ほか経常経費	4,300,842

○文化財保護審議会

- 第1回審議会（7月18日）盛岡市指定文化財候補物件等について
第2回審議会（2月21日）盛岡市指定文化財候補物件等について

(2)	盛岡城保存整備事業	1,970,848 円
-----	-----------	-------------

石垣修復に先行し、石垣変位調査等を継続して行った。

事業名	事業内容	経費(円)
盛岡城跡保存整備事業	石垣変位調査、石垣基礎調査等	1,970,848

(3)	志波城跡保存整備事業	2,535,667 円
-----	------------	-------------

史跡志波城跡保存活用計画策定に係る測量委託を行った。

事業名	事業内容	経費(円)
志波城跡保存整備事業	委託料	2,224,800
	整備委員会、指導旅費、消耗品等	310,867
合計		2,535,667

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(4) 志波城跡用地取得事業 37,328,086 円

第2期用地取得計画に基づき、史跡保護のため用地取得を行った。

事業名	事業内容	経費(円)
志波城跡用地取得事業	公有財産購入費	35,835,523
	委託料(地積測量)	1,161,201
	役務費(不動産鑑定)	290,520
	文化庁協議旅費	30,860
	需用費(収入印紙)	9,982
合 計		37,328,086

(5) 志波城跡管理運営事業 11,868,343 円

史跡志波城跡・志波城古代公園の管理運営・活用を行った。

事業名	事業内容	経費(円)
志波城跡管理運営事業	指定管理料	11,443,040
	原材料費(築地塀養生断熱材)	29,160
	志波城まつり共催負担金	187,000
	古代米体験講座講師謝金	19,000
	古代城柵官衙遺跡検討会旅費	37,520
	印刷製本費(リーフレット)	133,056
	その他(消耗品費・光熱水費)	19,567
合 計		11,868,343

3 遺跡の広場整備事業 399,034 円

(1) 遺跡の広場整備事業 399,034 円

県指定史跡大館町遺跡、県指定史跡上田一里塚、安倍館遺跡の環境保全整備を実施した。

事業名	事業内容	経費(円)
史跡環境保全整備	環境整備委託等	399,034

4 歴史民俗資料館管理運営事業 6,632,246 円

(1) 歴史民俗資料館管理運営事業 6,484,543 円

常設展示の展示内容の充実とともに、企画展「山のチカラ 大萱生鋤山」などを開催し、館のPRと普及に努めた。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事業名	事業内容	経費(円)
警備及び消防用設備保守点検委託料		127,440
その他	報酬、共済費、賃金、日額旅費、消耗品費、燃料費、光熱水費、役務費、使用料、負担金	6,357,103
合 計		6,484,543

○入館状況

開館日数 308日

入館者数 2,017人

(2) 玉山歴史民俗資料館管理運営事業 147,703円

常設展示の展示内容の充実とともに、館のPRと普及に努めた。

事業名	事業内容	経費(円)
消防用設備保守点検委託料		6,480
その他	報酬、案内人謝金、消耗品費、燃料費、光熱水費、負担金	141,223
合 計		147,703

○入館状況

開館日数 11日

入館者数 68人

○歴史民俗資料館運営委員会議

第1回委員会(6月12日) 平成28年度事業実施報告、平成29年度事業計画説明

第2回委員会(2月13日) 平成29年度事業経過報告

5 歴史民俗資料館整備事業 10,310,396円

(1) 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業 10,310,396円

玉山歴史民俗資料館と石川啄木記念館を整備するため、基本計画の策定に努めた。

基本計画策定委託料 7,840,800円

基本計画策定懇話会謝金 153,600円

人件費等 2,315,996円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 生涯学習課 決算額 88,457,787 円

1 管理運営事業 88,457,787 円

(1) 管理運営事業 88,457,787 円

公民館4施設の管理運営を委託し、様々な企画展や講座等を開催し、市民の教養と文化の向上を図った。

① 指定管理料 88,289,477 円

施設名	経費 (円)	開館日数 (日)	利用回数 (回)	利用延べ人数 (人)	指定管理者
河南公民館	25,591,001	310	3,092	40,599	(公財)盛岡市文化振興事業団
都南公民館	19,124,276	310	6,763	122,490	
洪民公民館	24,998,200	306	1,169	28,561	
見前南地区公民館【新規】	18,576,000	347	917	16,010	第一商事株式会社

② 負担金 168,310 円

盛岡市公共下水道事業分担金(見前南地区公民館分)

○ 中央公民館 決算額 210,858,362 円

1 管理運営事業 154,943,052 円

(1) 管理運営事業 154,943,052 円

安全で快適な学習の場を提供するため、施設の維持管理や各設備の保守点検を実施した。

主 な 内 容	予算執行額(円)
施設設備保守点検等業務委託料	27,142,566
庭園管理委託料	2,228,040
公民館運営審議会委員報酬	347,199
人件費共済費等	75,297,359
非常勤職員報酬、人夫等賃金	30,554,740
公民館大会等出張旅費	195,160
消耗品費、印刷製本費	298,052
施設修繕料、物品修繕料、機械器具購入費	637,524
光熱水費、燃料費、下水道使用料	17,414,036
郵便料、電報電話料、複写機使用料	431,233
その他の経費	397,143

施設利用状況

開館日数	306 日	
利用団体数	3,913 団体	※実利用数
利用者数	115,624 人	※延べ人数

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 公民館活動事業 2,720,537 円

(1) 公民館活動事業 2,720,537 円

社会教育活動の拠点施設として、市民の多様な学習要求に応えるための各種講座を行った。その中で、サークル支援講座などの市民協働型の学習機会の提供に努めると共に、文化財建造物のある特性を活かした講座を実施した。

① 主催事業

事業区分	実施事業数(回)	参加人数(人)	経費(円)
家庭教育支援	5	39	30,400
青少年教育	13	199	182,200
成人教育	72	1,038	409,200
高齢者教育	24	2,467	153,000
芸術・文化活動	22	10,350	205,200
生涯学習推進	138	3,552	456,000
地域社会教育促進事業	100	3,935	810,000

② その他の経費 474,537 円

3 太田分館活動事業 261,282 円

(1) 太田分館活動事業 261,282 円

太田地区の社会教育活動の拠点として、地域の多様な学習要求に応えるための各種講座を行った。

① 主催事業

項目	実施事業数(回)	参加人数(人)	経費(円)
各種講座事業	284	5,290	228,000

② その他の経費 33,282 円

4 図書室活動事業 1,853,233 円

(1) 図書室活動事業 1,853,233 円

中央公民館の立地背景を勘案した書籍などを収集し、読書活動の普及に努めた。

① 主催事業

事業名	主な活動内容	経費(円)
図書室活動事業	図書室登録者数 985人 図書貸出者数 8,811人 図書貸出冊数 21,845冊	1,853,233
母と子の読書室活動事業	おひざにだっこの会 31回 522人 わくわくおはなし会	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

5 企画展示室事業 1,749,488 円

(1) 企画展示室事業 1,749,488 円

企画展示室を活用し、郷土の歴史におけるものづくりの一端を垣間見る展示や重要文化財旧中村家住宅の公開を行った。

① 主催事業

事業名	主な活動内容	経費(円)
企画展示室事業	企画展 ・もりおかやきものコレクション 2,669人 ・ビハインド・ザ・ガーデンⅡ 1,062人 ・盛岡人が掘り起こす地元の心象風景 438人	1,749,488
教育普及活動事業	所蔵資料の貸出等 8件	

6 施設整備事業 49,330,770 円

(1) 中央公民館施設整備事業 49,330,770 円

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化実施計画に基づく大規模改修工事に伴う実施設計を行った。

委託内容	経費(円)
中央公民館複合化・大規模改修工事実施設計業務委託	48,127,580
中央公民館別館大規模改修設計委託業務	1,203,190

○ 上田公民館 決算額 76,751,443 円

1 管理運営事業 73,357,558 円

(1) 管理運営事業 73,357,558 円

公民館事業を推進するため、施設・設備の適切な維持管理に努めた。

事務事業	主な内容	経費(円)
人件費	非常勤職員報酬(7人)、給与・職員手当(4人)等	43,687,956
施設設備の保守点検等業務委託	警備、清掃、消防用設備、エレベータ設備、自家用電気工作物、環境衛生管理、構内交換電話設備、空調設備・給排水衛生設備、汚泥収集・運搬・処分、自動ドア、舞台機構・照明・音響、除排雪等	15,173,955
その他管理運営費	燃料費、光熱水費、電話料、複写機使用料、その他の経費	14,495,647
合 計		73,357,558

公民館利用状況

開館日数 306 日
 利用団体数 延べ 4,343 団体
 利用人数 延べ 97,113 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 公民館活動事業 493,766 円
 (1) 公民館活動事業 493,766 円

地区の社会教育活動の拠点として各種講座を開催し、生涯学習を推進したほか、関係団体と連携しながら各種事業を実施した。

(主催事業)

事業区分	実施事業数(回)	参加人数(人)	経費(円)
家庭教育支援	9	219	25,600
青少年教育	17	602	35,200
成人教育	17	404	133,000
高齢者教育	4	80	0
芸術・文化活動	15	4,172	146,800
生涯学習推進	1	91	0
地域連携	5	951	13,000
合 計			353,600

(共催・後援事業)

共催・後援団体	区分	事業名	実施時期(月)	経費(円)
NHK盛岡放送局 上田地域活動推進会 緑が丘地区振興福祉協議会	後援	上田公民館夏まつり「さんさ踊り」	7	0
上田地区防犯交通安全協力会	共催	地域と中学生の対話集会	2	0

(その他経費) 140,166 円

3 図書室活動事業 2,900,119 円
 (1) 図書室活動事業 2,900,119 円

公民館図書室として、新聞及び逐次刊行物等を利用者の閲覧に供するとともに、資料の充実を図り、特色のある図書室の運営に努めた。

① 図書等購入状況等

事務事業	内 訳	経費(円)
新聞等購入	全国紙(5)、地方紙(3)	296,161
マイクロフィルム複製業務委託	岩手日報(平成28年分)	237,060
書籍・雑誌等購入	郷土関係書籍、雑誌等	212,249
なかよしおはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせと手遊び 22回開催、参加206人	0
図書室企画展	バックナンバー「短歌・俳句展」ほか 10回開催、参加717人	0
図書室活動補助	臨時補助員賃金、共済費	1,921,905
その他の経費	その他の経費	232,744
合 計		2,900,119

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 図書室利用状況（開室日数 306 日）

利用者数	内 訳			
	目 的 別	男女別	時間別	
14,734	マイクロフィルム閲覧	37	男 10,805 女 3,929	午前 5,429 午後 9,305
	新聞バックナンバー閲覧	458		
	雑誌バックナンバー閲覧	82		
	レファレンスサービス	214		
	クリッピング閲覧	1		
	一般閲覧	13,942		

○ 西部公民館 決算額 79,991,953 円

1 管理運営事業 73,593,561 円

(1) 管理運営事業 73,593,561 円

社会教育活動やコミュニティ活動が十分に発揮できるように管理運営に努めた。

事 務 事 業	経 費 (円)	内 容
人件費	46,940,200	非常勤職員（6人）、給与・職員手当（5人）
施設設備の保守点検業務	15,946,718	清掃、警備、自家用電気工作物、エレベータ、消防用設備、空調・給排水設備、環境衛生管理、自動ドア、トレーニング機器、排水槽等汚泥処理 その他
その他の管理運営業務	10,706,643	光熱水費、施設修繕料、電話料、複写機使用料、その他経費

公民館利用状況（開館日数 306 日）

- ① 利用団体数 延べ 3,938 団体
- ② 全利用者数 延べ 86,066 人
- ③ ②のうちトレーニング利用者数 456 人
- ④ ②のうち親と子のプレイルーム利用者数 1,276 人

2 公民館活動事業 4,111,245 円

(1) 公民館活動事業 1,947,413 円

地区の社会教育活動の拠点施設として、各種講座を開設し、現代的、社会的課題に対応した学習機会を提供するとともに、地域に貢献する公民館活動を実施した。

各種講座内容

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数 (人)	時期 (月)	講師謝金 (円)
家庭教育	21	605	5月～3月	131,200
青少年教育	4	66	7月、1月	15,200
成人教育	56	1,444	4月～3月	401,800
高齢者教育	38	399	4月～3月	0
芸術・文化	4	4,234	11月、2月	22,600
地域社会	71	10,565	4月～3月	0
図書活動事業	56	1,317	4月～3月	159,600
計	250	18,630		730,400

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 2 公民館活動事業 164,184 円
 (1) 公民館活動事業 164,184 円

地域社会活動拠点として、学習機会を提供し、公民館活動の推進に努めた。

事業区分	実施事業数(回)	参加人数(人)	時期(月)	経費(円)
家庭教育支援	5	58	7月～11月	15,200
青少年教育	2	29	8月～3月	60,800
成人教育	6	80	6月～10月	38,000
地域連携	9	223	4月～3月	7,600
その他	—	—	—	42,584
合 計	22	390	—	164,184

- 3 図書室活動事業 203,590 円
 (1) 図書室活動事業 203,590 円

事業名	経費(円)	事業内容
図書資料の整備充実	119,990	図書購入費・図書整理
読書指導事業	83,600	読み聞かせどきどき広場の開催 11回 延べ 109人
合 計	203,590	

図書室利用状況

利用者数 延べ 1,332 人
 貸出冊数 延べ 2,564 冊

- 乙部地区公民館 決算額 15,803,000 円

- 1 管理運営事業 15,518,531 円
 (1) 管理運営事業 15,518,531 円

市民の学習の拠点として、公民館のもつ機能を十分に発揮できるよう管理運営に努めた。

事業区分	経費(円)	事業内容
職員人件費	11,603,126	報酬、給与等人件費
管理員等賃金	2,813,440	管理員賃金(夜間、土日、祝日)、清掃人夫賃金
その他の管理運営費	1,101,965	警備・消防設備点検業務委託 他
合 計	15,518,531	

公民館利用状況

利用団体 延べ 160 団体
 利用者 延べ 2,359 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 公民館活動事業 158,595 円

(1) 公民館活動事業 158,595 円

生涯学習社会に対応するため、学習・講座の開設をすすめ、市民の自主的な学習活動の推進に努めた。

事業区分	実施事業数(回)	参加数(人)	時期(月)	経費(円)
青少年教育	1	12	7	0
成人教育	12	107	6～12	83,213
高齢者教育	1	11	6	0
芸術・文化活動	1	20	10	0
地域連携	12	605	4～3	33,198
その他の経費	—	—	—	42,184
合 計	27	755	—	158,595

3 図書室活動事業 125,874 円

(1) 図書室活動事業 125,874 円

図書室の資料を充実し、利用者に対し資料を提供するとともに、読書活動の推進を図った。

事業区分	経費(円)	事業内容
図書・資料の整備充実	125,874	図書の購入・図書整備
合 計	125,874	

図書室利用状況(開館日数 347 日)

利用者数 延べ 185 人

貸出冊数 延べ 328 冊

○ 玉山地区公民館 決算額 10,981,478 円

1 管理運営事業 10,813,878 円

(1) 管理運営事業 10,813,878 円

公民館の施設管理に係る人件費等

委員等報酬 2,823,720 円

社会保険料 427,906 円

人夫等賃金 31,680 円

需用費 1,597,993 円

委託料 5,678,640 円

その他の経費(事務費) 253,939 円

公民館利用状況

・開館日数 309 日

・利用団体数 延べ 189 団体(実団体数 31)

・利用人数 延べ 4,167 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 公民館活動事業 167,600 円

(1) 公民館活動事業 167,600 円

公民館の事業に係る報償費等

報償費 159,600 円

郵便料 8,000 円

事業区分	実施事業数(回)	参加人数(人)	経費(円)
家庭教育	3	72	15,200
青少年教育	1	800	0
女性教育	7	79	53,200
成人教育	9	138	91,200
高齢者教育	16	387	0
地域教育	2	38	0
その他の活動事業費	役務費(郵便料)		8,000
合 計			167,600

○ 好摩地区公民館 決算額 11,239,859 円

1 管理運営事業 10,970,523 円

(1) 管理運営事業 10,970,523 円

社会教育活動やコミュニティ活動の拠点施設として、その機能が発揮できるよう施設管理に努めた。

公民館利用状況

開館日数 308 日

利用団体数 延べ 28 団体

利用人数 延べ 211 人

2 公民館活動事業 269,336 円

(1) 公民館活動事業 269,336 円

各種講座を開設し、市民の学習の場と機会の拡充を図り、生涯学習の推進に努めた。

事業区分	実施事業数(回)	参加人数(人)	経費(円)
家庭教育支援	1	28	7,600
青少年教育	6	1,578	38,000
成人教育	9	164	127,400
高齢者教育	22	538	48,600
芸術・文化活動	1	—	0
地域連携	1	13	0
その他	—	—	47,736
合 計			269,336

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 菟川地区公民館 決算額 4,087,650 円
- 1 管理運営事業 4,006,082 円
- (1) 管理運営事業 4,006,082 円

社会教育活動やコミュニティ活動の拠点施設として、機能が発揮できるよう施設の管理運営に努めた。

事 務 事 業	主 な 内 容	経 費 (円)
人件費	報酬・共済費	3,334,786
需用費	消耗品・燃料費・光熱水費等	284,805
その他管理運営費	役務費・委託料・使用料等	386,491
合 計		4,006,082

公民館利用状況

- ・開館日数 308 日
- ・利用団体数 (延べ) 97 団体
- ・利用人数 (延べ) 1,334 人

- 2 公民館活動事業 81,568 円
- (1) 公民館活動事業 81,568 円

地域社会教育活動の拠点として各種講座を開設し、学習機会を提供して活動事業の推進に努めた。

区 分	対 象	参加者	回数	実施時期	経 費 (円)
青少年教育講座	幼児・小学生	10 人	10 人	4 月～2 月	0
成人教育講座	市民	100 人	9 回	4 月～2 月	47,800
高齢者教育講座	高齢者	211 人	9 回	4 月～2 月	31,800
芸術・文化活動(玉山地域公民館まつり)	市民	作品展示	—	10/28・29	0
地域連携活動(長寿大学運営委員会・利用団体代表者会議)	地域住民	40 人	各 2 回	4 月・3 月	0
その他経費(切手代)	—	—	—	—	1,968
計	—	361 人	32 回	—	81,568

- 松園地区公民館 決算額 41,330,619 円
- 1 管理運営事業 40,984,454 円
- (1) 管理運営事業 40,984,454 円

市民の施設利用の利便向上のため、施設の管理運営を行った。

ア 公民館利用状況(開館日数 344 日)

- (ア) 利用団体数(延べ) 2,640 団体
- (イ) 利用者数(延べ) 41,708 人

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費
---	--------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

経費の内訳

事 務 事 業	主 な 内 容	経 費 (円)
施設保守点検業務	清掃、警備、空調設備点検等の施設管理業務	10,309,277
その他の管理運営事業	人件費、光熱水費、電話料、児童健全育成事業、消耗品費等	30,675,177
合 計		40,984,454

2 公民館活動事業 346,165 円

(1) 公民館活動事業 346,165 円

学社連携・融合の実現を念頭に、また、松園地区の街づくりへの貢献を課題として、学習機会の提供、住民相互の交流機会の提供を行った。

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数	経 費 (円)
家庭教育支援	12	480 人	0
青少年教育	14	422 人	78,600
成人教育	29	390 人	173,800
地域連携	11	1,099 人	33,000
芸術・文化活動	4	1,862 人	15,200
その他の経費	—	—	45,565
合 計	70	4,253 人	346,165

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費
---	--------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市立図書館 決算額 137,586,718 円

1 管理運営事業 126,407,965 円

(1) 管理運営事業 126,407,965 円

市民の生涯学習を推進する社会教育施設としての役割を果たすため、図書館協議会で運営及び活動を協議し実践に反映させたほか、図書館サービス体制の一層の推進を図った。

4 地区活動センター図書室の充実を図るとともに、文化・読書グループへの集会室の提供及び各種行事の開催により読書普及活動や文化活動を推進した。

3 読書週間（こども・全国・岩手）及び「子ども読書の日」に呼応した行事等を読書普及活動の推進及び生涯学習の支援を目的として開催した。

本館及び4地区活動センター図書室の蔵書整理と除籍作業を行った他、市民から寄贈された郷土資料等を整

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

理保管し、調査研究資料として提供した。

件 名	経 費 (円)	摘 要
人件費	62,647,501	9人 給料、職員手当他
図書館協議会委員報酬	305,025	14人
講師謝金等に係る報償金	432,200	科学談話会、地域文庫他
窓口業務等及び施設維持委託料	46,413,586	窓口委託、清掃・警備委託他
その他の経費	16,609,653	光熱水費等維持管理費
計	126,407,965	

<利用統計>

・個人貸出内訳

区 分	新規貸出登録者人数(人)			貸出利用者人数(人)			貸出冊数(冊)			開館 日数	
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計		
本 館	718	424	1,142	49,167	13,976	63,143	114,034	90,655	204,689	298	
活動セ ンター 図書室	青 山	218	75	293	8,772	1,695	10,467	21,608	4,766	26,374	296
	仙 北	86	76	162	7,778	3,048	10,826	19,135	7,726	26,861	297
	松 園	131	35	166	9,146	1,622	10,768	20,523	4,096	24,619	297
	太 田	68	67	135	2,186	1,145	3,331	5,073	2,810	7,883	296
地域文庫*1	117	182	299	1,608	1,642	3,250	3,014	4,906	7,920	延582	
移動図書館車*2	本館に含まれる			4,902	709	5,611	16,051	4,610	20,661	170	
合 計	1,338	859	2,197	83,559	23,837	107,396	199,438	119,569	319,007		

*1 地域文庫：6カ所 *2 移動図書館車：2台

・団体貸出内訳

	登録団体数	延利用回数	貸出冊数
移動図書館車	8	858	15,240
貸出文庫	40	579	2,530
合 計	48	1,437	17,770

・本館室別利用者数

一般室(閲覧) 12,695人

視聴室(CD・レコード) 4人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

<行事一覧>

行 事 名	期 日 (回数)	参加者数(人)	備考
科学談話会	月1回(全12回)	221	共催
児童文学を読む会	月1回(全12回)	103	共催
おはなしのじかん	毎月第2・4土曜日(全24回)	436	主催
えほんのへや	毎月第1・3・5木曜日(全27回)	217	主催
かみしばいのへや	毎月第2・4木曜日(全23回)	191	主催
おはなしころころ	4～7・9～3月第2金曜日(全11回)	389	主催
きみもできる!絵本の読み聞かせ	5月3日	7	主催
ちいさなおはなし会	7月1日、12月2日	133	共催
野草と虫を調べる会	7月22日	15	主催
こども映画会	7月26・27日、12月26・27日	230	主催
読書週間記念講演会 「書店員Xかく語り『常識』を打ち破るチカラ」 講師 さわや書店フェザン店 店員 長江 貴士 氏	10月29日	41	主催
つくってあそんでこども図書館まつり	11月3日	22	主催
こどもクリスマス会	12月17日	119	主催
新春俳句会 新春短歌会	1月8日 1月13日	43 23	主催
新春短歌会・俳句会入選作品展示会	1月27日～2月12日	オープン展示	主催
岩手の読書週間記念講演会 「笑顔のチカラ 名物ドアマン大いに語り」 講師 元ハンバーグレストラン 「ベル」名物ドアマン 佐々木 重政 氏	2月11日	51	主催
読み聞かせボランティアスキルアップ講座	2月23日	7	主催

2 図書館資料整備事業 9,453,268 円

(1) 図書館資料整備事業 9,453,268 円

市民の読書に関する多様な要望に応えるための資料収集に努め、資料の充実を図った。

市民が図書館資料を身近に利用できるように本館及び青山・仙北・松園・太田の各地区活動センター図書室に資料を整備し、地域文庫(駒形・つつじが丘・うれし野・大宮・うすゆきそう・山岸)と移動図書館車こずかた号2台により図書館サービス網の拡充に努めた。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

<資料購入冊数>

	29 年度中購入資料	
	数 量	金 額 (円)
一 般 書	2,454 冊	7,351,768
児 童 書	1,767 冊	
新 聞	10 種	2,101,500
雑 誌	97 種	
計		9,453,268

<蔵書数(活動センター、地域文庫を含む。)>

蔵書数(平成30年3月31日現在)

一般書 252,717 冊 児童書 114,980 冊 合計 367,697 冊

視聴覚資料(平成30年3月31日現在)

CD 1,050 枚 レコード 1,511 枚

逐次刊行物(平成30年3月31日現在)

新聞 10 種 21 紙 雑誌 97 種 143 誌

<再利用>

一般書 390 冊 児童書 935 冊 紙芝居 0 冊 合計 1,325 冊

3 図書館活動事業 1,725,485 円

(1) 図書館活動事業 1,725,485 円

コンピュータシステムの運用により、貸出・返却・検索・予約等の作業を正確かつ迅速に行い、図書館サービス機能の拡充を図った。

青山、仙北、松園、太田の4地区活動センター図書室に係る購入図書等の整備や、目録カードの整理を行い、地域住民への図書活動の利便を図った。

臨時補助員賃金及び社会保険料 1,352,173 円

図書マーク作成委託料 334,972 円

その他の経費 38,340 円

○ 都南図書館 決算額 135,952,623 円

1 管理運営事業 124,248,775 円

(1) 管理運営事業 124,248,775 円

生涯学習の拠点施設として、施設環境を維持向上させるため、施設管理の充実を図るとともに、図書館機能の保全管理に留意し、円滑な図書館利用サービスに努めた。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

件 名	経 費 (円)	摘 要
人件費・報酬・賃金	59,440,003	報酬・給料・職員手当・共済費・臨時賃金
施設維持委託料	42,107,615	窓口業務・清掃・警備等
機器等賃貸借	13,994,427	コンピュータ機器等
その他	8,706,730	光熱費等施設維持管理費等
計	124,248,775	

2 図書館活動事業 11,703,848 円

(1) 図書館活動事業 11,703,848 円

件 名	経 費 (円)	摘 要
図書等資料費	8,588,126	図書・雑誌・新聞・加除式追録購入費
AV資料費	410,750	DVD・CD購入費
業務委託料	513,834	図書マーク作成業務等
自主事業	166,800	絵本の読み聞かせ等謝金
その他	2,024,338	その他の活動費
計	11,703,848	

① 奉仕活動

市民の学習活動等の要望に対応するため、レファレンスサービスにも力を入れ、図書等資料及び情報を収集し、整理し、提供するとともに、各種行事を開催し、子どもが本に親しむ機会と環境の向上に努めた。

区 分	登録者数 (人)			利用者数 (人)		
	一 般	児 童	合 計	一 般	児 童	合 計
本 館	67,458	4,522	71,980	61,382	16,654	79,546
移動図書館	本館に含む			1,510		
団 体	59			642		

・貸出冊数

本 館 241,989 冊 (一般書 179,576 児童書 62,413)

移動図書館 5,309 冊 (一般書 4,134 児童書 1,175)

団 体 8,126 冊 (一般書 1,023 児童書 7,103)

視聴覚資料 15,021 本 (一 般 12,946 児 童 2,075)

・視聴覚資料の館内利用

利用者数 4,723 人 (一 般 2,489 児 童 2,234)

利用ソフト数 3,415 本 (CD 568 レコード 32 ビデオ 840 LD 7 DVD 1,968)

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 資料収集と整理

図書やAVなどの資料を購入し、図書館利用者へのサービス向上に努めた。

	平成 29 年度購入資料	
	数 量	金 額 (円)
一 般 書	2,205 冊	4,936,930
児 童 書	698 冊	1,162,955
新 聞	16 紙	637,721
雑 誌	1,714 冊	1,558,920
加 除 式 追 録	—	291,600
C D	36 枚	98,255
D V D	34 枚	312,495
合 計	—	8,998,876

・蔵書数(平成30年3月31日現在)

一般書 148,608 冊 児童書 48,846 冊 合 計 197,454 冊

・視聴覚資料(平成30年3月31日現在)

ビデオ 2,321 巻 L D 115 枚 C D 3,066 枚
レコード 8,494 枚 DVD 3,532 枚 テープ 2 巻 合 計 17,530

・逐次刊行物(平成30年3月31日現在)

新聞等 23 紙 雑 誌 167 誌 22,420 冊

③ 読書普及活動と文化事業

読書活動の推進を図るとともに、図書資料などを活用した展示会や各種お話し会などの文化行事を催し、生涯学習の活動提供及び推進に努めた。

開 催 日	事 務 ・ 事 業 名	参 加 人 員
毎月第2水曜日	おはなしのじかん(全12回)	302
毎月第3木曜日	1歳6か月児検診における読み聞かせ事業(共催)	493
毎週土曜日	おとぎのへや(共催)	576
4月21日～5月16日	こどもの読書週間行事「この本よんで!!」	オープン展示
5月6～7日	こどもの読書週間行事「ぬいぐるみおとまりかい」	20
7月23日・1月7日	子ども映画会	138
7月26日	「環境について考えよう!～エコキャンドルづくり」	36
8月1～15日	「平和図書展」及び「原爆写真パネル展」	オープン展示
8月10日	真夏のこわいおはなし会	75
11月3日	読書週間関連行事「都南図書館コンサート Tonan's Bar」	97
11月15日	読み聞かせボランティア講座「親子で楽しむわらべうたと絵本の講座」	39
1月6～7日	新春本の福袋2018	オープン展示
2月4日	岩手の読書週間行事『ハナミズキのみち』講演会	38
3月3～11日	3.11 東日本大震災資料展	397

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 区界高原少年自然の家 決算額 66,761,424 円

1 管理運営事業 66,445,567 円

(1) 管理運営事業 66,445,567 円

豊かな自然環境のなかでの野外体験活動及び集団宿泊生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る社会教育施設として、適切な管理運営に努めた。

2 少年自然の家活動事業 315,857 円

(1) 少年自然の家活動事業 315,857 円

青少年、学校、家庭、子ども会や地域社会などの多様な学習要求並びに活動要請に応えるため、各種主催事業の開催及び区界に関する印刷物の発行を実施した。

事 業 名	事業実施回数	参加人数 (人)	経 費 (円)
①アウトドア・イン区界 春の巻 (1日)	1	42	6,900
②アウトドア・イン区界 夏の巻 (2日)	1	28	4,200
③アウトドア・イン区界 秋の巻 (2日)	1	17	4,700
④アウトドア・イン区界 冬の巻 (2日)	1	8	0
⑤区界土遊塾 (1日)	7	180	24,200
⑥区界利用研修会 (1日)	1	47	0
⑦宮古街道探訪 (1日)	1	5	2,800
⑧早池峰清流探訪 (1日)	1	20	21,500
⑨区界高原探訪 (1日)	1	5	0
⑩新年度子ども会 リーダー研修会 (2日)	4	291	126,120
⑪夏山にチャレンジ (3日)	1	10	4,040
⑫冬山にチャレンジ (2日)	1	7	0
⑬印刷物 (利用の手引き等)	-	-	80,000
⑭その他 (消耗品等)	-	-	41,397
活動事業合計	21	660	315,857

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 生涯学習課 決算額 157,377,069 円
 1 管理運営事業 157,377,069 円
 (1) 管理運営事業 157,377,069 円

ア 盛岡市子ども科学館の管理運営

盛岡市子ども科学館の管理運営を盛岡サイエンスグループに委託し、企画展やプラネタリウム投映、ワークショップ等を開催し、子どもの科学技術に関する知識の向上と啓発を図った。また、盛岡市少年少女発明クラブへの補助を行い、体験的学習の機会と創造の場の拡充を図った。

- ① 施設修繕料 914,966 円

内 容	金 額 (円)
第3展示室女子トイレフラッシュバルブ修繕	83,366
電話設備修繕	831,600
計	914,966

- ② 委託料 151,808,815 円

盛岡市子ども科学館の管理運営指定管理料

- ③ 機械器具借上料 4,188,888 円

内 容	金 額 (円)
デジタル映像システムプロジェクター賃借料	4,160,160
AEDリース料	28,728
計	4,188,888

- ④ 工事請負費 140,400 円

子ども科学館駐輪場撤去工事

- ⑤ 補助金 324,000 円

平成29年度盛岡市少年少女発明クラブ運営事業補助金

イ 事業実績

- ① 入館者数 (単位：人)

区 分	一 般	子 ども	減 免	計
展示室	29,872	27,008	14,151	71,031
プラネタリウム室	18,563	19,197	8,903	46,663
計	48,435	46,205	23,054	117,694

- ② 主な事業

事 業 名	日 程	参加者数 (人)
展示室交流事業	通年	71,031
実験交流事業	通年 (日曜日)	5,219

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	5 子ども科学館費
---	--------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事 業 名	日 程	参加者数 (人)
工作交流事業	通年 (日曜日) 夏休み・冬休み	5,526
天文交流事業	通年	47,489
特別展・企画展	7月～11月、1月～2月	20,275
盛岡市少年少女発明クラブ	4月～2月	22
教育支援事業	6月～3月	1,912
活用促進事業	5月	6,816

③ 他団体との連携による事業

岩手大学及び外部研究者、自衛隊岩手地方協力本部、NEC、盛岡ゆいとびあミュージアムネット6館、北上川流域ものづくりネットワークとの連携による事業を展開した。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	6 遺跡の学び館費
---	--------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 歴史文化課	決算額	22,612,419 円
1 管理運営事業		13,927,877 円
(1) 管理運営事業		13,927,877 円
埋蔵文化財の発掘調査や普及活動が円滑に行われるよう、施設の適正な維持管理に努めた。		
共済費・賃金 (臨時補助員)		2,035,875 円
光熱水費		3,241,552 円
消耗品・修繕料等		949,860 円
施設の維持管理 (建物清掃業務ほか 12 業務)		6,771,282 円
複写機使用料および賃借料		449,009 円
負担金		65,000 円
その他 (報償費・旅費ほか)		415,299 円

[利用者数]

一 般 (個人 2,187 人 団体 633 人 減免 1,842 人)	4,662 人
小 中 学 生 (個人 863 人 団体 322 人 減免 682 人)	1,867 人
展示室以外 (研修室・体験学習室等) の利用者数	5,103 人
総利用者数	11,632 人

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	6 遺跡の学び館費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
2	学芸事業					3,900,575 円
	(1) 学芸事業					3,900,575 円
					展示会や体験学習会の開催を通じて、広く遺跡や発掘調査について紹介し、学校教育や生涯学習の場を提供した。	
					・テーマ展、企画展、講演会の開催	1,855,124 円
					テーマ展 「土器と共に生きる」(6/3～9/24)	
					第15回企画展 「“志波城前夜の蝦夷(エミシ)社会”」(10/7～1/21)	
					講演会「古代東北の蝦夷(エミシ)と律令国家」(11/12) 受講者数72名	
					・体験学習会等の開催	389,405 円
					体験学習会(遺跡発掘体験等) 計6回開催 延べ受講者数129人	
					古代体験ひろば 計22日間開催 参加者数708人	
					・普及資料の作成	616,896 円
					解説シートの印刷、特報の印刷、館報の印刷ほか	
					・収蔵資料データシステムの製作	1,039,150 円
3	盛岡遺跡群発掘調査事業					2,894,709 円
	(1) 盛岡遺跡群発掘調査事業					2,894,709 円
					市内に所在する遺跡地内の住宅建築に係る事前の発掘調査及び出土遺物の記録整理を実施した。	
					・発掘を行った遺跡	
					赤裳遺跡・西鹿渡遺跡・大新町遺跡・三百刈田遺跡・小屋塚遺跡 計5件 総面積183㎡	
4	埋蔵文化財調査事業					1,108,968 円
	(1) 埋蔵文化財調査事業					1,108,968 円
					市道建設などの公共事業に先行して、発掘調査及び資料整理を実施した。	
5	埋蔵文化財確認調査事業					780,290 円
	(1) 埋蔵文化財確認調査事業					780,290 円
					館遺跡ほか7件について、試掘調査を実施した。	
					・調査を行った遺跡	
					館遺跡22次・西鹿渡遺跡31次・赤裳遺跡5次・里館遺跡・盛岡城遠曲輪跡・山陰焼窯跡・台太郎遺跡 第91次・百目木遺跡	
					計8件 総面積 756㎡	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 学務教職員課 決算額 6,883,707 円
- 1 学校体育振興事業 1,600,084 円
- (1) 学校体育振興事業 1,600,084 円

玉山地域内小中学校の各種体育大会への派遣事務を行った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	1,600,084	大会派遣時バス借上料
計		1,600,084	

- 2 学校給食施設整備事業 5,283,623 円
- (1) (仮称) 盛岡学校給食センター建設事業 5,283,623 円

(仮称) 盛岡学校給食センターの建設に向けた P F I 導入可能性調査を行った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
4 共済費	社会保険料	7,460	発掘作業員 雇用保険料
7 賃金	臨時補助員賃金	1,243,080	発掘作業員 賃金
11 需用費	消耗品費	73,747	埋蔵文化発掘調査 消耗品
12 役務費	手数料	404	仮設トイレし尿汲み取り料
13 委託料	委託料	3,115,451	試掘調査表土除去等業務委託 測量及び登記等業務委託
14 機械器具借上料	機械器具借上料	97,200	仮設トイレ等賃借
22 補償金	休耕補償金	746,281	休耕補償金4名分
計		5,283,623	

- 学校教育課 決算額 15,943,745 円
- 1 学校保健関係事業 9,098,243 円
- (1) 学校保健関係事業 9,098,243 円
- ① 就学時健康診断

就学予定者の状況を把握し、義務教育を円滑に実施するため、就学予定者の健康診断を行い、保健上必要な助言や適正な就学についての指導等を行った。

実施期間 平成 29 年 10 月 3 日～ 10 月 26 日、平成 30 年 2 月 8 日

受診者数 2,391 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 保健研究委託

学校保健業務の適切な運営に資するために、児童生徒の健康状態を把握し、また近年の急速な環境の変化により生ずる各種の問題に対し、迅速適切に対応するための対策等について研究するとともに、学校保健に携わっている者の資質の向上を図るため研究を委託した。

研究テーマ 「生きる力を育む学校保健の推進と養護教諭の役割」

委託先 盛岡市養護教諭部会

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	4,544,520	
	結核対策委員会委員報酬	37,300	
	計	4,581,820	
8 報償費	養護教諭研修会講師謝金	7,600	
9 費用弁償	玉山地域就学時健康診断対応	4,958	
11 需用費	就学時健康診断用消耗品費	291,168	
	就学時健康診断用印刷製本費	54,496	
	検診器具更新費	296,784	歯鏡 65 本 ほか
	計	642,448	
12 役務費	就学時健康診断用	243,980	
13 委託料	学校保健の研究委託	65,000	
	就学時検診リスト作成業務委託	269,481	
	検診器具滅菌委託料	1,870,416	滅菌 55,783 個 配送回収 274 回ほか
	学校医派遣委託料	723,840	
	計	2,928,737	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	177,700	学校医等送迎用タクシー代
19 負担金 補助金	学校環境衛生・薬事衛生研究協議会開催負担金	66,000	
	学校保健会運営費補助金	445,000	
	計	511,000	

2 学校体育振興事業 6,845,502 円

(1) 学校体育振興事業 6,845,502 円

学校体育の振興を図るために次の事業を行った。

① 市小体連、市中体連への運営費補助 1,756,000 円

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
盛岡市小学校体育連盟運営事業補助金	553,000
盛岡市中学校体育連盟運営事業補助金	1,203,000

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ② 県中体連への大会開催事業費補助 144,000 円
各学校体育団体が主催して開催する大会について、その経費の一部を補助した。

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
岩手県中学校総合体育大会開催事業費補助金	72,000
東北中学校総合体育大会開催事業費補助金	72,000

- ③ 盛岡市代表選手派遣事業費補助 4,929,682 円
各種大会に盛岡市を代表して出場する選手に派遣費の補助を行った。

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
平成29年度岩手県中学校総合体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	1,972,480
平成29年度岩手県中学校駅伝競走大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	78,390
平成29年度岩手県中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	88,890
平成29年度岩手県中学校ラグビーフットボール競技大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	34,944
平成29年度東北中学校体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	1,931,600
平成29年度東北中学校駅伝競走大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	143,728
平成29年度東北中学校スケート・アイスホッケー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	221,065
平成29年度東北中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	45,545
平成29年度全国中学校体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	215,215
平成29年度全国中学校駅伝大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	66,105
平成29年度全国中学校スケート・アイスホッケー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	120,020
平成29年度全国中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	11,700

- ④ その他 15,820 円
小規模校（繁小中学校）に対し、各種大会会場への送迎を行った。

- 都南学校給食センター 決算額 112,137,356 円
1 管理運営事業 112,137,356 円
(1) 管理運営事業 112,137,356 円

心身ともに成長発達の途上にある児童生徒に、栄養バランスの取れた食事を提供することにより、健康の増進と体位の向上を図り、食に対する正しい理解と望ましい食習慣を体得させ、豊かな心や好ましい人間関係の育成を図ることをねらいとして実施した。

【都南地区の小・中学校及び向中野小学校】

区 分	校 数	※給食実施日数	児童生徒数
小 学 校	9 校	175 日	3,536 人
中 学 校	4 校	170 日	1,367 人

款	10 教育費	項	7 保健体育費	目	1 保健体育総務費
---	--------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- ・年間給食総数 901,228 食
- ・学校給食調理等業務委託料 49,343,126 円
- ・学校給食搬送業務委託料 12,504,240 円
- ・米飯給食容器回収洗浄業務委託料 6,330,112 円

(※ 給食実施日数は目安であり、実際は給食提供期間内で各学校長が任意に実施日数を設定した。)

- 玉山学校給食センター 決算額 58,090,463 円
- 1 管理運営事業 58,090,463 円
- (1) 管理運営事業 58,090,463 円

心身ともに成長発達の途上にある児童生徒に、栄養バランスの取れた食事を提供することにより、健康の増進と体位の向上を図り、食に対する正しい理解と望ましい食習慣を体得させ、豊かな心や好ましい人間関係の育成を図ることをねらいとして実施した。

【玉山地域の小学校及び中学校】

区 分	校 数	※給食実施日数	児童生徒数
小 学 校	5 校	175 日	563 人
中 学 校	3 校	175 日	281 人

- ・年間給食総数 159,882 食
- ・学校給食調理等業務委託料 21,923,913 円
- ・学校給食搬送業務委託料 10,886,400 円
- ・米飯給食容器回収洗浄業務委託料 963,738 円

(※ 給食実施日数は目安であり、実際は給食提供期間内で各学校長が任意に実施日数を設定した。)

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 玉山総合事務所建設課 決算額 24,411,598 円

1 道路橋りよう災害復旧事業 24,411,598 円

(1) 道路橋りよう災害復旧事業 24,411,598 円

被災した道路機能及び交通安全を確保するために、道路施設等の復旧等を効率的かつ迅速に行い、安全な道路環境の復旧に努めた。

① 委託料 22,835,109 円

うち【市道維持補修業務委託料内訳】

No.	区 分	受託業者	委託金額 (円)
1	第1工区 (玉山・菟川)	㈱グリーンロード岩手	6,430,300
2	第2工区 (洪民・生出)	A Cサカモト㈱	5,056,913
3	第3工区 (好摩・巻堀)	A Cサカモト㈱	3,705,903
計			15,193,116

うち【その他維持管理業務委託料内訳】

区 分	受託業者	委託金額 (円)
市道黒石野門前寺線道路災害測量設計業務委託	㈱北日本朝日航洋	2,106,000
市道釘の平線道路災害測量設計業務委託	㈱北日本朝日航洋	2,052,000
平成29年度市道大台線災害復旧事業物件調査業務委託	㈱昭和土木設計	280,800
市道大台線道路災害測量設計業務委託	㈱昭和土木設計	2,482,920
平成29年度測量及び登記等業務委託指示書(4)	公益社団法人岩手県公共囀託登記土地家屋調査士協会	720,273
計		7,641,993

③ 道路維持補修原材料 260,548 円

④ その他経費 1,315,941 円

款	11 災害復旧費	項	1 公共土木施設災害復旧費	目	2 河川災害復旧費
---	----------	---	---------------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 河川課 決算額 5,920,746 円

1 河川災害復旧事業 5,920,746 円

(1) 河川災害復旧事業（単独） 5,920,746 円

平成 29 年 7 月 23 日及び 8 月 22 日の大雨により大きな被害を受けた河川・水路等について、水路浚渫等の災害復旧作業を行った。

委託料 10 件 5,920,746 円

整理番号	件名	委託場所	金額（円）	業務期間	委託の概要	受注者
1	猪去大道地内沈砂池土砂撤去業務委託	猪去大道地内	993,600	H 29. 12. 13 ～ H 30. 1. 24	土砂撤去 200 m ³	㈱友工業
2	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－2）	上米内字米内沢地内	442,746	H 29. 8. 1 ～ H 29. 8. 18	倒木撤去 一式	㈱山崎組
3	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－3）	湯沢 19 地割地内	1,709,332	H 29. 8. 4 ～ H 29. 8. 31	大型土のう積 40 袋	㈱エスイーシー
4	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－4）	上米内字畑井野地内	173,302	H 29. 8. 4 ～ H 29. 9. 15	土砂浚渫 一式	㈱山崎組
5	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－5）	浅岸字上大葛地内	187,279	H 29. 8. 4 ～ H 29. 9. 15	盛土 一式 大型土のう積 4 袋	
6	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－7）	上米内地内	863,995	H 29. 9. 5 ～ H 29. 9. 15	盛土 一式 大型土のう積 28 袋	
7	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－8）	上米内字米内沢地内	532,537	H 29. 9. 5 ～ H 29. 9. 15	盛土 一式 大型土のう積 20 袋	
8	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－9）	上米内字米内沢地内	286,616	H 29. 9. 5 ～ H 29. 9. 15	土のう積 一式	
9	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－10）	上米内字白石地内	244,319	H 29. 9. 5 ～ H 29. 9. 19	水路補修 一式	
10	舗装補修等業務委託（単価契約）（指示書－11）	猪去外地内	487,020	H 29. 9. 15 ～ H 29. 10. 20	ネットフェンス補修 一式	
計			5,920,746			

款	11 災害復旧費	項	2 農林業施設災害復旧費	目	2 林業施設災害復旧費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	林政課				決算額 8,108,309 円
1	林業施設災害復旧事業				8,108,309 円
	(1) 林業施設災害復旧事業				8,108,309 円
	平成 29 年 7 月及び 8 月に発生した豪雨により被災した市管理林道の復旧を行った。				
	委託料				8,108,309 円

款	11 災害復旧費	項	3 その他公共施設・公用施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	スポーツ推進課				決算額 475,200 円
1	総務施設災害復旧事業				475,200 円
	(1) 総務施設災害復旧事業				475,200 円
	平成 29 年 8 月 21 日から 8 月 25 日までの豪雨により、太田橋野球場において発生した冠水被害に係る復旧を行うため、都市災害復旧事業において災害復旧設計業務委託を行った。				
	・太田橋グラウンド災害復旧設計等業務委託				475,200 円

款	11 災害復旧費	項	3 その他公共施設・公用施設災害復旧費	目	2 農林施設災害復旧費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	林政課				決算額 429,840 円
1	農林施設災害復旧事業				429,840 円
	(1) 農林施設災害復旧事業				429,840 円
	平成 29 年 7 月 23 日の大雨により被害を受けた外山森林公園の園路を復旧するため、園路修繕を実施した。				
	外山森林公園園路修繕				429,840 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- 財政課 決算額 12,579,884,195 円
 1 市債償還事務 12,579,884,195 円
 (1) 市債償還事務 12,579,884,195 円

① 市債償還関係

平成 28 年度までに借り入れた市債に係る元利償還金、元利支払手数料等支出を次のとおり行った。

区 分		支 出 額 (円)
元 金	長期借入金償還元金	11,473,394,398
利 子	長期借入金償還利子	1,103,066,772
	一時借入金等利子	3,382,486
公債諸費	元利支払手数料等	40,539

② 市債借入関係

重点事業への充当財源として 35 件、10,478,669 千円の市債を起こした。

借 入 先	件数	借入利率 (%)	借入額 (千円)
財 務 省	9	0.01 ~ 0.5	3,786,382
地方公共団体金融機構	14	0.01 ~ 0.6	4,928,487
日本政策金融公庫	2	0.3	31,400
岩 手 銀 行	2	0.24	826,200
東 北 銀 行	2	0.24	204,100
北 日 本 銀 行	2	0.24	333,500
盛 岡 信 用 金 庫	2	0.24	146,100
岩手県市町村振興協会	1	0.2	219,900
岩手県自治振興基金	1	0.01	2,600
合 計	35		10,478,669

③ 市債現在高の状況 (平成 29 年度末現在高)

別表のとおりである。

1 一般会計

(1) 目的別

(単位：円)

区 分	平成28年度末未償還元金		平成29年度中起債額(*)		平成29年度中元利償還金			平成29年度末未償還元金	
	件数	現在高	件数	金額	償還済 件数	元金	利子	件数	現在高
1 普通債	1,096	81,657,245,109	57	5,684,200,000	56	7,471,758,557	795,971,582	1,097	79,869,686,552
(1) 総務債	53	10,174,029,183	4	70,000,000	2	407,732,213	19,284,989	55	9,836,296,970
(2) 民生債	54	1,910,494,429	5	672,900,000	2	222,272,565	12,112,277	57	2,361,121,864
(3) 衛生債	90	4,962,154,989	3	51,000,000	2	583,458,565	55,392,854	91	4,429,696,424
(4) 労働債									
(5) 農林債	151	1,874,049,538	6	132,200,000	6	144,436,282	22,108,908	151	1,861,813,256
(6) 商工債	10	652,244,280	2	43,400,000		41,756,083	4,542,026	12	653,888,197
(7) 土木債	403	45,801,014,082	20	2,826,000,000	24	4,549,669,606	542,494,092	399	44,077,344,476
(8) 公営住宅債	45	3,331,967,496	1	317,600,000	3	147,351,081	32,665,777	43	3,502,216,415
(9) 消防債	29	436,755,081	2	43,600,000	4	59,874,596	2,381,395	27	420,480,485
(10) 教育債	261	12,514,536,031	14	1,527,500,000	13	1,315,207,566	104,989,264	262	12,726,828,465
2 災害復旧債	36	405,730,928	2	16,100,000	6	65,237,003	1,025,392	32	356,593,925
(1) 衛生債									
(2) 農林債	13	28,069,608			3	4,592,566	87,634	10	23,477,042
(3) 土木債	20	304,515,460	2	16,100,000	3	50,541,165	772,132	19	270,074,295
(4) 教育債	1	2,745,860				1,364,718	28,868	1	1,381,142
(5) その他債	2	70,400,000				8,738,554	136,758	2	61,661,446
3 その他債	121	49,907,037,394	3	4,778,369,000	8	3,936,398,838	306,069,798	116	50,749,007,556
(1) 財政対策債	83	47,368,118,768	2	4,775,769,000	5	3,641,713,409	305,159,527	80	48,502,174,359
(2) 県貸付金	38	2,538,918,626	1	2,600,000	3	294,685,429	910,271	36	2,246,833,197
合 計	1,253	131,970,013,431	62	10,478,669,000	70	11,473,394,398	1,103,066,772	1,245	130,975,288,033

(*) 平成30年度への繰越分を除く。

主要な事業・事業の説明

款 12 公債費 項 1 公債費 目 1 元金、2 利子、3 公債諸費

(2) 借入先別

(単位：円)

区 分	平成28年度末未償還元金		平成29年度中起債額(*)		平成29年度中元利償還金			平成29年度末未償還元金	
	件数	現在高	件数	金額	償還済 件数	元金	利子	件数	現在高
財務省(資金運用部資金)	55	2,704,193,629			15	991,549,839	59,447,020	40	1,712,643,790
財務省(年金資金)	8	222,263,376			3	39,329,068	4,455,678	5	182,934,308
財務省(財政融資資金)	205	46,111,447,789	9	3,786,382,000	10	3,350,818,427	329,639,402	204	46,547,011,362
かんぽ生命保険	32	1,273,208,921			3	215,007,079	9,289,366	29	1,058,201,842
ゆうちょ銀行	11	936,245,784			4	326,926,448	6,599,170	7	609,319,336
地方公共団体金融機構	170	52,816,077,473	14	4,928,487,000	7	3,422,065,704	560,197,929	177	54,322,498,769
日本政策金融公庫	94	975,744,540	2	31,400,000	1	23,750,595	15,742,937	95	983,393,945
岩手銀行	40	12,277,185,000	2	826,200,000	1	1,391,366,000	54,548,430	41	11,712,019,000
東北銀行	31	2,786,441,826	2	204,100,000	1	328,176,094	14,222,719	32	2,662,365,732
北日本銀行	34	4,946,732,390	2	333,500,000	2	639,525,072	24,263,449	34	4,640,707,318
みずほ銀行	1	199,200,000				20,000,000	732,064	1	179,200,000
七十七銀行	2	106,007,723				21,018,957	435,275	2	84,988,766
盛岡信用金庫	11	820,286,000	2	146,100,000		53,884,000	2,708,506	13	912,502,000
東北労働金庫	8	125,240,800			1	27,289,200	1,290,956	7	97,951,600
新岩手農業協同組合									
信金中央金庫	2	77,475,000				31,825,000	1,228,580	2	45,650,000
生命保険会社									
岩手県市町村職員共済組合	11	303,818,584			2	54,586,824	3,786,140	9	249,231,760
全国市有物件災害共済会	4	106,826,000			1	39,124,000	97,044	3	67,702,000
岩手県市町村振興協会	15	2,642,699,970	1	219,900,000	1	202,466,662	13,471,836	15	2,660,133,308
地方公務員共済組合連合会									
市町村職員共済組合連合会									
全国自治協会									
岩手県自治振興基金	33	929,218,626	1	2,600,000	3	65,652,840	750,710	31	866,165,786
岩手競馬経営改善推進基金	1	1,600,000,000				228,706,549	159,561	1	1,371,293,451
岩手県災害援護資金貸付金	2	9,700,000				326,040		2	9,373,960
合 計	770	131,970,013,431	35	10,478,669,000	55	11,473,394,398	1,103,066,772	750	130,975,288,033

(*) 平成30年度への繰越分を除く。

主要な事務・事業の説明

12 公債費項目 1 公債費目 1 元金、2 利子、3 公債諸費

公設浄化槽事業費特別会計

款	1 公設浄化槽管理費	項	1 公設浄化槽管理費	目	1 公設浄化槽一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	上下水道部玉山事務所				決算額 945,366 円
1	公設浄化槽一般管理事務				942,545 円
	(1) 公設浄化槽一般管理事務				368,545 円
	・公設浄化槽事業賦課計算等業務委託料				328,320 円
	・その他事務費				40,225 円
	(2) 公設浄化槽財産管理事務				574,000 円
	公設浄化槽事業に係る市債の管理と市財政の安定的な運営を図るため一般会計へ繰出しを行い、市債管理基金へ積み立てた。				
	・繰出金				574,000 円
2	公設浄化槽普及事務				2,821 円
	(1) 公設浄化槽普及事務				2,821 円
	公設浄化槽事業に係る受益者の排水設備整備費用に対する利子補給を行った。				
	・補助金				2,821 円

款	1 公設浄化槽管理費	項	1 公設浄化槽管理費	目	2 公設浄化槽施設管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	上下水道部玉山事務所				決算額 5,034,883 円
1	公設浄化槽施設管理事務				5,034,883 円
	(1) 公設浄化槽施設管理事務				5,034,883 円
	公設浄化槽を適正に維持管理するための経費				
	・公設浄化槽保守点検業務委託料 (125 基分)				1,383,696 円
	・浄化槽法 7 条検査手数料				11,000 円
	・浄化槽法 11 条検査手数料				624,000 円
	・浄化槽汚泥くみ取り手数料				2,200,626 円
	・施設修繕費				346,950 円
	・その他事務費				468,611 円

款	2 公債費	項	1 公債費	目	1 利子
---	-------	---	-------	---	------

主要な事務・事業の説明

○ 上下水道部玉山事務所	決算額	1,086,313 円
1 市債償還事務		1,086,313 円
(1) 市債償還事務		1,086,313 円
公設浄化槽事業債に係る利子の償還を行った。		

款	2 公債費	項	1 公債費	目	2 元金
---	-------	---	-------	---	------

主要な事務・事業の説明

○ 上下水道部玉山事務所	決算額	1,282,465 円					
1 市債償還事務		1,282,465 円					
(1) 市債償還事務		1,282,465 円					
公設浄化槽事業債に係る元金の償還を行った。							
<借入先別償還一覧表> (利子を含む) (単位 円)							
借入先	区分	28年度末 未償還元金	29年度中 起債額	29年度中元利償還額			29年度末 未償還元金
				元金	利子	計	
財務省		74,988,879	0	1,282,465	1,086,313	2,368,778	73,706,414
計		74,988,879	0	1,282,465	1,086,313	2,368,778	73,706,414

農業集落排水事業費特別会計

款	2 農業集落排水施設管理費	項	1 農業集落排水施設管理費	目	1 農業集落排水施設管理費
---	---------------	---	---------------	---	---------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	上下水道部総務課	決算額 20,000 円
1	農業集落排水施設管理事業	20,000 円
(1)	農業集落排水施設管理事業	20,000 円
	・地域環境資源センター会費負担金	20,000 円
○	経営企画課	決算額 17,806,114 円
1	農業集落排水施設管理事業	17,806,114 円
(1)	農業集落排水施設管理事業	17,806,114 円
	・平成 28 年度消費税及び地方消費税中間・確定申告額	5,873,800 円
	・平成 29 年度消費税及び地方消費税中間申告額	6,685,600 円
	・平成 29 年度農業集落排水施設使用料賦課計算等業務委託料	4,499,280 円
	・負担金	374,118 円
	・還付金及び還付加算金	180,919 円
	・その他事務費	192,397 円
○	下水道整備課	決算額 9,504,000 円
1	農業集落排水施設管理事業	9,504,000 円
(1)	農業集落排水施設最適整備構想策定事業	9,504,000 円
	太田地区外農業集落排水施設機能診断調査業務委託	9,504,000 円
○	下水道施設管理	決算額 66,793,307 円
1	農業集落排水施設管理事業	66,793,307 円
(1)	農業集落排水施設管理事業	66,793,307 円

処理施設は、太田地区、太田第二地区、上飯岡地区、下飯岡地区、乙部地区及び乙部第二地区の6カ所に設置されており、日常の保守点検と併せて機器の修繕を実施し正常稼働に努めた。

処理施設の稼働状況（平成 29 年度）

処理区分 地区名	汚 水 処 理		汚 泥 処 理	
	処 理 水 量		濃 縮 汚 泥	
	総量 (m ³)	日平均 (m ³)	総量 (m ³)	日平均 (m ³)
太 田	133,393.0	365.5	342.6	0.9
太 田 第 二	349,999.3	958.9	1,115.8	3.0
上 飯 岡	141,558.8	387.8	425.6	1.1
下 飯 岡	87,278.5	239.1	350.0	0.9

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

処理区分 地区名	汚 水 処 理		汚 泥 処 理	
	処 理 水 量		濃 縮 汚 泥	
	総量 (m ³)	日平均 (m ³)	総量 (m ³)	日平均 (m ³)
乙 部	94,452.2	258.8	115.2	0.3
乙 部 第 二	65,359.4	179.1	280.8	0.7
計	872,041.2	2,389.2	2,630.0	7.2

・薬剤費	810,129 円
・光熱水費	21,558,923 円
・施設修繕料	3,547,260 円
・電報電話料	2,074,061 円
・汚泥汲取手数料	18,259,999 円
・委託料	19,891,472 円
【全地区】	
自家用電気工作物保安業務委託	679,752 円
消防用設備保守点検業務委託	31,320 円
マンホールポンプ保守点検業務委託	2,376,000 円
農集施設テレメーター保守点検業務委託	1,015,200 円
【太田地区】	
施設清掃業務委託	320,000 円
【太田第二地区】	
施設清掃業務委託	360,000 円
脱臭装置廃活性炭収集運搬及び処分業務委託	97,200 円
【上飯岡地区】	
施設清掃業務委託	300,000 円
【下飯岡地区】	
施設清掃業務委託	300,000 円
【乙部地区】	
施設清掃業務委託	240,000 円
【乙部第二地区】	
施設清掃業務委託	240,000 円
【太田地区、太田第二地区】	
施設維持管理業務委託	3,888,000 円
※太田第二地区の脱臭装置活性炭交換業務委託を含む	
嫌気性ろ床槽・沈砂槽清掃業務委託（その1）	2,084,400 円
【上飯岡地区、下飯岡地区】	
施設維持管理業務委託	2,916,000 円

款	2 農業集落排水施設管理費	項	1 農業集落排水施設管理費	目	1 農業集落排水施設管理費
---	---------------	---	---------------	---	---------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

【乙部地区、乙部第二地区】

施設維持管理業務委託 3,099,600 円

【上飯岡地区、下飯岡地区、乙部地区、乙部第二地区】

嫌気性ろ床槽・沈砂槽清掃業務委託（その2） 1,944,000 円

・その他事務費 651,463 円

○ 上下水道部玉山事務所 決算額 7,511,724 円

1 農業集落排水施設管理事業 7,511,724 円

(1) 農業集落排水施設管理事業 7,511,724 円

巻堀地区農業集落排水処理施設について、日常の保守点検を徹底し、適正な維持管理を行った。

<処理施設の稼働状況（平成29年度）>

処理区分 地 区	汚 水 処 理		汚 泥 処 理	
	処 理 水 量		濃 縮 汚 泥	
	総量 (m ³)	日平均 (m ³)	総量 (m ³)	日平均 (m ³)
巻 堀	50,575.0	138.6	113.6	0.3

・薬剤費 82,944 円

・光熱水費 2,479,759 円

・施設修繕料 124,740 円

・電報電話料 294,047 円

・汚泥くみ取り手数料 733,920 円

・委託料 3,765,047 円

【巻堀地区】

巻堀地区クリーンセンター維持管理委託 1,501,200 円

維持管理組合施設管理委託 182,520 円

処理施設自家用電気工作物保安委託 62,467 円

嫌気性ろ床槽他清掃業務委託 852,120 円

マンホールポンプ維持点検業務委託 453,600 円

沈砂槽清掃業務委託 125,280 円

脱臭装置活性炭交換業務委託 334,800 円

沈砂槽清掃（汚泥処理）業務委託 24,840 円

測量及び登記等業務委託 228,220 円

・その他事務費 31,267 円

款	3 公債費	項	1 公債費	目	1 元 金
---	-------	---	-------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 経営企画課	決算額	343,408,801 円
1 市債償還事務		343,408,801 円
(1) 市債償還事務		343,408,801 円

平成 21 年度までに借り入れた農業集落排水事業債に係る元金の償還を行った。

<借入先別償還一覧表> (利子を含む)

(単位 円)

借入先	28年度末 未償還元金	29年度中 起債額	29年度中元利償還額			29年度末 未償還元金
			元 金	利 子	計	
財務省	926,056,501	0	89,742,495	24,680,383	114,422,878	836,314,006
ゆうちょ銀行・ かんぽ生命保険	23,982,895	0	3,575,171	1,016,349	4,591,520	20,407,724
地方公営企業金融 機構	2,446,971,961	0	217,861,135	53,341,279	271,202,414	2,229,110,826
市中銀行	65,885,000	0	32,230,000	504,303	32,734,303	33,655,000
計	3,462,896,357	0	343,408,801	79,542,314	422,951,115	3,119,487,556

款	3 公債費	項	1 公債費	目	2 利 子
---	-------	---	-------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 経営企画課	決算額	79,542,314 円
1 市債償還事務		79,542,314 円
(1) 市債償還事務		79,542,314 円

平成 21 年度までに借り入れた農業集落排水事業債に係る利子の償還を行った。

*参考(3款1項1目参照)

母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1 貸付費	目	1 母子福祉資金貸付費															
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																				
○	子ども青少年課				決算額 76,106,685 円															
1	母子福祉資金貸付金				76,106,685 円															
	(1) 母子福祉資金貸付金				76,106,685 円															
	母子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて児童の福祉を増進することを目的として、母子及び父子並びに寡婦福祉法第 13 条の規定により福祉資金の貸付を行った。																			
	貸付金				11,568,000 円															
	母子及び父子並びに寡婦福祉法第 37 条第 2 項の規定による償還金				45,304,492 円															
	一般会計への繰出金				19,234,193 円															
	<平成 29 年度実績>																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">資 金 名</th> <th style="width: 20%;">件 数 (件)</th> <th style="width: 50%;">貸 付 金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修 学 資 金</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: right;">9,122,000</td> </tr> <tr> <td>就 学 支 度 資 金</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: right;">1,090,000</td> </tr> <tr> <td>修 業 資 金</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: right;">1,356,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td style="text-align: right;">11,568,000</td> </tr> </tbody> </table>					資 金 名	件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)	修 学 資 金	19	9,122,000	就 学 支 度 資 金	5	1,090,000	修 業 資 金	3	1,356,000	計	27	11,568,000
資 金 名	件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)																		
修 学 資 金	19	9,122,000																		
就 学 支 度 資 金	5	1,090,000																		
修 業 資 金	3	1,356,000																		
計	27	11,568,000																		

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1 貸付費	目	2 父子福祉資金貸付金									
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明														
○	子ども青少年課				決算額 1,020,000 円									
1	父子福祉資金貸付金				1,020,000 円									
	(1) 父子福祉資金貸付金				1,020,000 円									
	父子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて児童の福祉を増進することを目的として、母子及び父子並びに寡婦福祉法第 31 条の 6 の規定に基づき、福祉資金の貸付を行った。													
	<平成 29 年度実績>													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">資 金 名</th> <th style="width: 20%;">件 数 (件)</th> <th style="width: 50%;">貸 付 金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修 学 資 金</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: right;">1,020,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: right;">1,020,000</td> </tr> </tbody> </table>					資 金 名	件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)	修 学 資 金	2	1,020,000	計	2	1,020,000
資 金 名	件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)												
修 学 資 金	2	1,020,000												
計	2	1,020,000												

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1 貸 付 費	目	3 寡婦福祉資金貸付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	子ども青少年課				決算額 0 円
1	寡婦福祉資金貸付金				0 円
	(1) 寡婦福祉資金貸付金				0 円
	寡婦及びその扶養している 20 歳以上の子の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、母子及び父子並びに寡婦福祉法第 32 条において準用する同法第 13 条及び同法附則第 6 条の規定に基づき、福祉資金の貸付を行う。平成 29 年度は実績なし。				

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	2 貸付事務費	目	1 貸付事務費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	子ども青少年課				決算額 13,023,317 円
1	母子父子寡婦福祉資金貸付事務				13,023,317 円
	(1) 母子父子寡婦福祉資金貸付事務				11,508,617 円
	母子及び父子並びに寡婦福祉法第 13 条、第 31 条の 6、第 32 条等の規定に基づき、母子家庭の母子等に対し、当該母子等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せてその扶養している子の福祉を増進するため、資金を貸し付ける事業を行うための事務費である。				
	(2) マイナンバー制度導入事務				1,514,700 円
	社会保障・税番号制度導入に必要な社会保障関係システムの改修を委託した。				

国民健康保険費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 205,131,605 円
1	一般管理事務				205,131,605 円
	(1) 一般管理事務				135,972,556 円
	職員給与費(15人)				109,314,197 円
	郵便料				3,661,413 円
	国保給付システム導入運用委託料				8,392,896 円
	平成30年4月国保広域化施行に伴う国民健康保険システム改修業務委託				6,370,920 円
	国民健康保険事務管理システム用機器貸借料				4,147,200 円
	その他の経費(事務費)				4,085,930 円
	(2) 保険者事務共同電算処理事務				42,052,178 円
	(3) 医療費適正化対策事業				26,372,471 円
	国保加入者の高齢化や疾病構造の変化等により年々医療費が増加している状況を踏まえ、国保事業の適正・円滑な運営の確保及び国保財政の安定化等のため、医療費適正化の推進を図った。				
	ア レセプト点検体制の充実・強化				7,158,685 円
	レセプト審査専門員報酬(3人)				6,215,040 円
	社会保険料				943,645 円
	イ 国保被保険者の指導の徹底等				19,213,786 円
	啓蒙用パンフレット作成等に係る需用費				2,128,670 円
	郵便料				9,402,133 円
	医療費通知作成業務等委託料				7,682,983 円
	(4) マイナンバー制度導入事務				734,400 円
	社会保障・税番号制度導入に伴う国民健康保険税賦課システム改修業務委託				734,400 円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 連合会負担金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 36,221,100 円
1	連合会負担金				36,221,100 円
	(1) 連合会負担金				36,221,100 円
	岩手県国民健康保険団体連合会負担金				36,145,500 円
	国保盛岡地区協議会負担金				75,600 円

款	1 総務費	項	2 徴税费	目	1 賦課徴収費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	健康保険課					決算額 171,499,697 円
1	賦課徴収事務					171,499,697 円
(1)	賦課徴収事務					122,504,240 円
	職員給与費 (15人)					89,257,495 円
	郵便料					5,135,458 円
	賦課計算業務委託料					26,821,152 円
	その他の経費 (賃金、事務費)					1,290,135 円
(2)	収納率向上対策事業					48,995,457 円
	国保納税推進員報酬 (8人)					15,347,633 円
	社会保険料					2,335,993 円
	需用費					1,155,782 円
	郵便料					6,010,588 円
	委託料					18,193,054 円
	・ 収納消込業務委託					5,533,920 円
	・ 電話催告業務委託					5,794,200 円
	・ 口座振替業務委託					5,380,000 円
	・ 公金収納消込業務委託					1,484,934 円
	その他の経費 (事務費)					5,952,407 円

款	1 総務費	項	3 運営協議会費	目	1 運営協議会費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	健康保険課					決算額 412,458 円
1	国保運営協議会事務					412,458 円
(1)	国保運営協議会事務					412,458 円
	国保運営協議会委員報酬					201,600 円
	岩手県国保運営委員協議会負担金					66,000 円
	その他の経費 (事務費)					144,858 円

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	1 一般被保険者療養給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 15,700,671,522 円
1	一般被保険者療養給付費				15,700,671,522 円
(1)	一般被保険者療養給付費				15,700,671,522 円
	一般被保険者が医療機関でかかった医療費のうち、一部負担額を除いた額を保険者負担額として医療機関に支払った。 1,025,045 件				

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	2 退職被保険者等療養給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 224,048,411 円
1	退職被保険者等療養給付費				224,048,411 円
(1)	退職被保険者等療養給付費				224,048,411 円
	退職被保険者が医療機関でかかった医療費のうち、一部負担額を除いた額を保険者負担額として医療機関に支払った。 15,709 件				

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	3 一般被保険者療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 101,893,053 円
1	一般被保険者療養費				101,893,053 円
(1)	一般被保険者療養費				101,893,053 円
	医療機関を受診し医療費の全額を支払った一般被保険者に対し、保険者負担額相当分を支払った。 16,166 件				

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	4 退職被保険者等療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 1,336,102 円
1	退職被保険者等療養費				1,336,102 円
(1)	退職被保険者等療養費				1,336,102 円
	医療機関を受診し医療費の全額を支払った退職被保険者に対し、保険者負担額相当分を支払った。 235 件				

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	5 審査支払手数料
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 33,589,377 円
1	審査支払手数料				33,589,377 円
(1)	審査支払手数料				33,589,377 円
	医療機関での受診費用の請求に係る審査事務を委託している国民健康保険団体連合会に対し、その手数料を支払った。 1,059,193 件				

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	1 一般被保険者高額療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 2,106,213,306 円
1	一般被保険者高額療養費				2,106,213,306 円
(1)	一般被保険者高額療養費				2,106,213,306 円
	一般被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 29,518 件				

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	2 退職被保険者等高額療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 37,731,003 円
1	退職被保険者等高額療養費				37,731,003 円
(1)	退職被保険者等高額療養費				37,731,003 円
	退職被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 492 件				

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	3 一般被保険者高額介護合算療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 1,470,361 円
1	一般被保険者高額介護合算療養費				1,470,361 円
(1)	一般被保険者高額介護合算療養費				1,470,361 円
	年間の医療費が高額になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、一般被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 56 件				

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	4 退職被保険者等高額介護合算療養費
---	---------	---	---------	---	--------------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	115,044 円
1	退職被保険者等高額介護合算療養費		115,044 円
(1)	退職被保険者等高額介護合算療養費		115,044 円

年間の医療費が高額になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、退職被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 2件

款	2 保険給付費	項	4 出産育児諸費	目	1 出産育児一時金
---	---------	---	----------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	68,695,095 円
1	出産育児一時金		68,695,095 円
(1)	出産育児一時金		68,695,095 円

出産育児一時金は、被保険者が出産したときに、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対して、404,000円（産科医療補償制度に加入している医療機関で出産した場合は420,000円）支給されるもので、164件支給した。

款	2 保険給付費	項	4 出産育児諸費	目	2 支払手数料
---	---------	---	----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	32,970 円
1	支払手数料		32,970 円
(1)	支払手数料		32,970 円

出産育児一時金の医療機関への直接支払制度により、支払事務を委託している国民健康保険団体連合会に対し、その手数料を支払った。 157件

款	2 保険給付費	項	5 葬祭諸費	目	1 葬祭給付費
---	---------	---	--------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	10,740,000 円
1	葬祭給付費		10,740,000 円
(1)	葬祭給付費		10,740,000 円

葬祭給付費は、被保険者が死亡したときに、その者の葬祭を行う者に対して支給されるもので、1件当たり30,000円、358件支給した。

款	2 保険給付費	項	6 医療費助成費	目	1 医療費助成費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				1,502,840 円
1	医療費助成事務				1,502,840 円
(1)	医療費助成事業				1,502,840 円
<p>世帯の収入が生活保護の基準最低生活費以下などの要件に該当し、一部負担金を支払ったことにより生計の維持が困難になった場合に、申請により一部負担金を助成した。 35 件</p>					

款	3 後期高齢者支援金	項	1 後期高齢者支援金	目	1 後期高齢者支援金等
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 3,175,388,879 円
1	後期高齢者支援金等				3,175,388,879 円
(1)	後期高齢者支援金等				3,175,388,879 円
<p>後期高齢者医療に要する費用のうち、50%の公費負担と10%の一部負担金を除く残りの40%は社会保険診療報酬支払基金が各医療制度からの医療費支援金を財源として交付することから、この支援金を社会保険診療報酬支払基金へ拠出した。</p>					

款	3 後期高齢者支援金	項	1 後期高齢者支援金	目	2 後期高齢者関係事務費拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課決算額				決算額 227,171 円
1	後期高齢者関係事務費拠出金				227,171 円
(1)	後期高齢者関係事務費拠出金				227,171 円
<p>社会保険診療報酬支払基金の後期高齢者関係業務に要する費用を拠出した。</p>					

款	4 前期高齢者納付金	項	1 前期高齢者納付金	目	1 前期高齢者納付金等
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 11,405,390 円
1	前期高齢者納付金等				11,405,390 円
(1)	前期高齢者納付金等				11,405,390 円
<p>高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、各保険者の加入人数に占める前期高齢者の割合に係る負担の不均衡を調整するための費用を社会保険診療報酬支払基金へ納付した。</p>					

款	4 前期高齢者納付金	項	1 前期高齢者納付金	目	2 前期高齢者関係事務費拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 219,254 円
1	前期高齢者関係事務費拠出金				219,254 円
(1)	前期高齢者関係事務費拠出金				219,254 円
	社会保険診療報酬支払基金の前期高齢関係業務に要する費用を拠出した。				

款	5 老人保健拠出金	項	1 老人保健拠出金	目	2 老人保健事務費拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 64,805 円
1	老人保健事務費拠出金				64,805 円
(1)	老人保健事務費拠出金				64,805 円
	改正前老人保健法の規定により、社会保険診療報酬支払基金の老人保健関係業務に要する費用と市町村の事務の執行に要する費用を拠出した。				

款	6 介護納付金	項	1 介護納付金	目	1 介護納付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 1,210,471,005 円
1	介護納付金				1,210,471,005 円
(1)	介護納付金				1,210,471,005 円
	介護保険法により介護保険の給付費等のため、各保険者の第2号被保険者数を基礎として算定した納付金を社会保険診療報酬支払基金へ納付した。				

款	7 共同事業拠出金	項	1 共同事業拠出金	目	1 高額医療費共同事業拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 613,332,696 円
1	高額医療費共同事業拠出金				613,332,696 円
(1)	高額医療費共同事業拠出金				613,332,696 円
	高額医療発生による市町村の財政運営の不安定を緩和するため、レセプト1件あたり80万円を超える医療費を対象として、高額医療費が発生した市長村に交付金を交付するために、各保険者が岩手県国民健康保険団体連合会に拠出金を出し合うものであり、一定の基準により拠出した。				

款	7 共同事業拠出金	項	1 共同事業拠出金	目	2 保険財政共同安定化事業拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 6,049,466,583 円
1	保険財政共同安定化事業拠出金				6,049,466,583 円
(1)	保険財政共同安定化事業拠出金				6,049,466,583 円
	<p>県内各市町村国保保険者の財政安定を図るため、全レセプトの80万円までの部分の医療費を対象に一定額を交付金として交付する共同事業の財源として、各保険者が岩手県国民健康保険団体連合会に拠出金を出し合うものであり、一定の基準により拠出した。</p>				

款	7 共同事業拠出金	項	1 共同事業拠出金	目	3 その他共同事業拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 5,292 円
1	その他共同事業拠出金				5,292 円
(1)	その他共同事業拠出金				5,292 円
	退職者医療事業分担金				5,292 円

款	8 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 特定健康診査等事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 209,044,761 円
1	特定健康診査等事業費				209,044,761 円
(1)	特定健康診査等事業費				209,044,761 円
	<p>平成20年度から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、保険者に特定健康診査等の実施が義務付けられたことから、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。</p> <p>特定健康診査は、平成30年3月31日現在の年齢で40～74歳の国保の被保険者を対象として、19,286人に実施した。</p>				
	特定健康診査業務委託料（個別健診）				173,811,480 円
	特定健康診査業務委託料（集団検診）				3,180,384 円
	特定健康診査業務委託料（人間ドック併用実施）				16,161,870 円
	国保連特定健康診査等データ管理業務委託料				3,635,443 円
	特定健康診査受診券作成業務委託料				2,159,384 円
	特定健康診査受診勧奨はがき作成業務委託料				1,296,000 円
	郵便料				3,890,245 円
	回線使用料				1,360,020 円
	その他の経費（事務費、賃金）				3,549,935 円

款	8 保健事業費	項	1 保健事業費	目	2 保健事業費
---	---------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	26,632,457 円
1	保健事業		26,632,457 円
(1)	人間ドック健康診断事業		20,886,130 円
	保健事業の一環として疾病の早期発見、健康の保持増進を図るため、国保の被保険者が人間ドックにより健康診断を受けた場合に、その経費の一部を助成した。 男 765 人・女 967 人 計 1,732 人		
	健康診断実施委託料		20,886,130 円
(2)	訪問保健指導事業		5,746,327 円
	診療報酬明細書等から同一疾患で数ヶ所に渡り治療を受けている者や同一疾患で月 15 日以上通院している者及び生活習慣病（糖尿病）等で治療中の者を把握して保健師による訪問指導を行っている。また、健康教室を行い健康維持に関するスキルを習得させることにより重症化を予防し、併せて医療費の抑制、適正化を図った。		
	訪問指導保健師報酬（2 人）		4,807,200 円
	社会保険料		707,883 円
	報償費		134,520 円
	その他事務費（事務費）		96,724 円

款	9 基金積立金	項	1 基金積立金	目	1 基金積立金
---	---------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	297,491,000 円
1	国民健康保険事業財政調整基金積立金		297,491,000 円
(1)	国民健康保険事業財政調整基金積立金		297,491,000 円
	国民健康保険事業に係る経費に不足を生じた場合の財源に充てるため、国民健康保険事業財政調整基金に積み立てた。		

款	10 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 一般被保険者保険税還付金
---	---------	---	--------------	---	----------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	健康保険課	決算額	38,058,609 円
1	一般被保険者保険税還付金		38,058,609 円
(1)	一般被保険者保険税還付金		38,058,609 円
	医療給付費分		26,847,903 円
	後期高齢者支援金分		7,709,224 円
	介護納付金分		3,501,482 円

款	10 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 退職被保険者等保険税還付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 599,915 円
1	退職被保険者等保険税還付金				599,915 円
(1)	退職被保険者等保険税還付金				599,915 円
	医療給付費分				391,451 円
	後期高齢者支援金分				104,447 円
	介護納付金分				104,017 円

款	10 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	3 償 還 金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 98,040,877 円
1	償還金				98,040,877 円
(1)	償還金				98,040,877 円
	・平成28年度岩手県国民健康保険特定健康診査・保健指導事業負担金超過交付分の返還				4,565,000 円
	・平成28年度国民健康保険特定健康診査・保健指導国庫負担金超過交付分の返還				4,565,000 円
	・平成28年度国民健康保険療養給付費等負担金等の交付額確定に伴う返還				88,910,877 円

款	10 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	4 一般被保険者還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 1,177,867 円
1	一般被保険者還付加算金				1,177,867 円
(1)	一般被保険者還付加算金				1,177,867 円
	医療給付費分				1,149,963 円
	介護納付金分				27,904 円

款	10 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	5 退職被保険者等還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 29,813 円
1	退職被保険者等還付加算金				29,813 円
(1)	退職被保険者等還付加算金				29,813 円
	医療給付費分				29,706 円
	介護納付金分				107 円

介護保険費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 227,967,688 円
1	一般管理事務				227,967,688 円
(1)	一般管理事務				168,019,386 円
	職員給与費等				164,956,830 円
	その他事務費				3,062,556 円
(2)	給付事務				13,815,940 円
	電算処理業務委託料				8,759,883 円
	高額介護サービス費基本情報作成処理、国保連データ送受信処理等				
	その他事務費				5,056,057 円
	郵便料、消耗品等				
(3)	介護保険システム整備事業				46,132,362 円
	委託料				17,805,690 円
	介護保険制度改正に伴うシステム改修等				
	平成 29 年度介護保険システム貸借料				28,326,672 円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 運営協議会費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 264,561 円
1	運営協議会事務				264,561 円
(1)	運営協議会事務				264,561 円
	介護保険事業の運営に関する重要事項を調査審議する盛岡市介護保険運営協議会に係る一般経費				
	(開催日：平成 29 年 7 月 20 日、平成 30 年 2 月 21 日)				
	運営協議会委員報酬				249,600 円
	その他事務費				14,961 円

款	1	総務費	項	2	徴収費	目	1	割賦徴収費
---	---	-----	---	---	-----	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	36,846,990 円
1 賦課徴収事務		36,846,990 円
(1) 被保険者証発行事務		2,393,868 円
電算処理業務委託料		1,902,960 円
資格管理業務委託料等		
その他の経費		490,908 円
(2) 賦課徴収事務		34,453,122 円

介護保険料の賦課及び徴収の事務を行った。65歳以上の第1号被保険者に対して介護保険料の賦課徴収を行うとともに、納付の機会を拡大するため「ゆうちょ銀行」からの納付の実施や滞納者に対しては納税相談及び納税推進センターによる電話催告を行い、収納率の向上に努めた。

電算処理業務委託料	26,052,864 円
特別徴収納付処理・口座振替処理	23,042,452 円
電話催告業務委託料・公金収納消込業務委託料（執行委任）	3,010,412 円
役務費	8,009,721 円
郵便料、銀行口座振替手数料	6,983,231 円
コンビニ収納代行手数料・特別徴収経由事務に係る市町村手数料（執行委任）	1,026,490 円
その他の経費	390,537 円

【賦課件数】（平成30年3月31日現在）

特別徴収	普通徴収	合 計
71,320 件	10,304 件	81,624 件

（※特別徴収と普通徴収の併徴件数（人数）をそれぞれ含む。）

【保険料の収納状況】（平成30年5月31日現在） （単位：円）

平成29年度	調定額（円） （A）	収入済額（円） （B）	不納欠損額 （円）（C）	収入未済額 （円） （A-B+D-C）	収入済額中 還付未済額 （円）（D）	収納率 （B/A）（%）
合 計	5,782,568,600	5,615,956,800	49,663,400	120,532,900	3,584,500	97.12
現 年 度 分	5,658,951,000	5,598,921,500	0	63,509,200	3,479,700	98.94
特別徴収	5,155,349,100	5,158,466,100	0	0	3,117,000	100.06
普通徴収	503,601,900	440,455,400	0	63,509,200	362,700	87.46
滞 納 繰 越 分	123,617,600	17,035,300	49,663,400	57,023,700	104,800	13.78

款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	1 介護認定審査会費
---	-------	---	------------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	88,366,085 円
1 介護認定審査会事務		88,366,085 円
(1) 介護認定審査会事務		88,366,085 円
要介護（要支援）認定申請の受付を行い、主治医意見書を作成依頼し、介護認定審査会の運営及び要介護（要支援）認定を行った。		
介護認定審査会委員報酬		18,460,000 円
主治医意見書作成料		62,737,200 円
郵便料		5,894,241 円
その他事務費		1,274,644 円

【主治医意見書作成状況】 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

区 分	在 宅		施 設		初診料等	合 計
	新 規	継 続	新 規	継 続		
件 数	3,612	6,736	2,415	1,142	0	13,905
金額 (円)	19,504,800	29,099,520	10,432,800	3,700,080	0	62,737,200

【被保険者の状況】 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

推計人口 (A)	第 1 号被保険者数 (B)	高齢化率 (B/A × 100)	認定割合
293,996	76,782	26.1%	20.1%

*推計人口は平成 27 年度の国勢調査による数値に毎月の異動分を増減したものである。

【要介護（要支援）認定者数】 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
第 1 号被保険者	1,713	1,845	3,279	2,932	1,887	1,885	1,508	15,049
第 2 号被保険者	36	42	85	69	32	41	46	351
総 数	1,749	1,887	3,364	3,001	1,919	1,926	1,554	15,400

【介護認定審査会の開催状況】 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

開催回数	344 回
審査判定件数	13,781 件

款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費
---	---	-----	---	---	----------	---	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	68,547,516 円
1 認定調査等事務		68,547,516 円
(1) 認定調査等事務		68,547,516 円
要介護（要支援）認定のために訪問調査を行った。		
介護支援専門員人件費		31,184,059 円
要介護認定調査業務委託料		34,997,698 円
その他事務費		2,365,759 円
※郵便料，調査に係る旅費等		

【認定調査の状況】

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

委託調査	在 宅	施 設	合 計
件 数	9,275	673	9,948
委託金額 (円)	33,405,380	1,592,318	34,997,698

直営調査	在 宅	施 設	合 計
件 数	2,720	1,172	3,892

款	1	総務費	項	4	趣旨普及費	目	1	趣旨普及費
---	---	-----	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	1,682,595 円
1 趣旨普及事務		1,682,595 円
(1) 趣旨普及事務		1,682,595 円
パンフレットの配布等による介護保険制度の趣旨普及を行った。		
パンフレット印刷・購入費		1,231,200 円
その他の経費		451,395 円

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	居宅介護サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○		介護保険課					決算額	10,073,453,170 円
1		居宅介護サービス給付費						10,073,453,170 円
(1)		居宅介護サービス給付費						10,073,453,170 円
指定居宅介護サービス事業者に、要介護者に行った居宅介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	3	施設介護サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○		介護保険課					決算額	6,618,406,771 円
1		施設介護サービス給付費						6,618,406,771 円
(1)		施設介護サービス給付費						6,618,406,771 円
介護保険施設に入所している要介護者に行われる施設サービスについて施設介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	5	居宅介護福祉用具購入費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○		介護保険課					決算額	26,050,224 円
1		居宅介護福祉用具購入費						26,050,224 円
(1)		居宅介護福祉用具購入費						26,050,224 円
在宅の要介護者が福祉用具を購入した場合、居宅介護福祉用具購入費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	6	居宅介護住宅改修費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○		介護保険課					決算額	41,689,502 円
1		居宅介護住宅改修費						41,689,502 円
(1)		居宅介護住宅改修費						41,689,502 円
在宅の要介護者が手すりの取付け等の住宅改修を行った場合、居宅介護住宅改修費を支給した。								

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	7 居宅介護サービス計画給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				1,255,693,352 円
1	居宅介護サービス計画給付費				1,255,693,352 円
(1)	居宅介護サービス計画給付費				1,255,693,352 円
在宅の要介護者が指定居宅介護支援事業者の行う指定居宅介護支援を受けた場合、居宅介護サービス計画費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	9 地域密着型介護サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 3,313,761,813 円
1	地域密着型介護サービス給付費				3,313,761,813 円
(1)	地域密着型介護サービス給付費				3,313,761,813 円
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から指定地域密着型サービスを受けた場合、地域密着型介護サービス費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 581,541,510 円
1	介護予防サービス給付費				581,541,510 円
(1)	介護予防サービス給付費				581,541,510 円
指定介護予防サービス事業者に、要支援者に行った介護予防サービス費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	3 介護予防福祉用具購入費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 5,450,734 円
1	介護予防福祉用具購入費				5,450,734 円
(1)	介護予防福祉用具購入費				5,450,734 円
在宅の要支援者が特定福祉用具を購入した場合、介護予防福祉用具購入費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	4 介護予防住宅改修費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 17,137,758 円
1	介護予防住宅改修費				17,137,758 円
(1)	介護予防住宅改修費				17,137,758 円
在宅の要支援者が手すりの取付け等の住宅改修を行った場合、介護予防住宅改修費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	5 介護予防サービス計画給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 92,444,406 円
1	介護予防サービス計画給付費				92,444,406 円
(1)	介護予防サービス計画給付費				92,444,406 円
要支援者が指定介護予防支援事業者から介護予防支援を受けた場合、介護予防サービス計画給付費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	7 地域密着型介護予防サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 8,312,793 円
1	地域密着型介護予防サービス給付費				8,312,793 円
(1)	地域密着型介護予防サービス給付費				8,312,793 円
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から指定地域密着型介護予防サービスを受けた場合、地域密着型介護予防サービス給付費を支給した。					

款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	目	1 審査支払手数料
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 29,468,340 円
1	審査支払手数料				29,468,340 円
(1)	審査支払手数料				29,468,340 円
サービス事業者からの給付費の請求について、審査及び支払を委託している岩手県国民健康保険団体連合会に対して支払った。					

款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	1 高額介護サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 546,204,678 円
1	高額介護サービス費				546,204,678 円
(1)	高額介護サービス費				546,204,678 円
<p>要介護者が介護サービスに対して支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護サービス費を支給した。</p>					

款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	2 高額介護予防サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 555,009 円
1	高額介護予防サービス費				555,009 円
(1)	高額介護予防サービス費				555,009 円
<p>要支援者が介護予防サービスに対し支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護予防サービス費を支給した。</p>					

款	2 保険給付費	項	5 高額医療合算介護サービス等費	目	1 高額医療合算介護サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 63,250,560 円
1	高額医療合算介護サービス費				63,250,560 円
(1)	高額医療合算介護サービス費				63,250,560 円
<p>要介護者が介護保険サービスを利用した際の自己負担額及び医療費の自己負担額の合算が一定の上限額（年額）を超えた場合、高額医療合算介護サービス費を支給した。</p>					

款	2 保険給付費	項	5 高額医療合算介護サービス等費	目	2 高額医療合算介護予防サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 320,580 円
1	高額医療合算介護予防サービス費				320,580 円
(1)	高額医療合算介護予防サービス費				320,580 円
<p>要支援者が介護保険サービスを利用した際の自己負担額及び医療費の自己負担額の合算が一定の上限額（年額）を超えた場合、高額医療合算介護予防サービス費を支給した。</p>					

款	2 保険給付費	項	6 特定入所者介護サービス等費	目	1 特定入所者介護サービス費
---	---------	---	-----------------	---	----------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	704,827,854 円
1 特定入所者介護サービス費		704,827,854 円
(1) 特定入所者介護サービス費		704,827,854 円

要介護者が施設サービス、短期入所生活介護又は短期入所療養介護を利用した場合に、食費及び居住費の負担が低所得者の方にとって過重な負担とならないよう、所得に応じた負担限度額を設けて負担軽減のために特定入所者介護サービス費を支給した。

款	2 保険給付費	項	6 特定入所者介護サービス等費	目	3 特定入所者介護予防サービス費
---	---------	---	-----------------	---	------------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	599,735 円
1 特定入所者介護予防サービス費		599,735 円
(1) 特定入所者介護予防サービス費		599,735 円

要支援者が短期入所生活介護又は短期入所療養介護を利用した場合に、食費及び滞在費の負担が低所得者の方にとって過重な負担とならないよう、所得に応じた負担限度額を設けて負担軽減のために特定入所者介護予防サービス費を支給した。

款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・生活支援サービス事業費	目	1 第1号訪問事業
---	-----------	---	--------------------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 長寿社会課	決算額	55,633,388 円
1 第1号訪問事業		55,633,388 円
(1) 訪問介護事業		54,784,888 円

介護保険法の改正により、要支援1・2の人が利用していた全国一律のホームヘルプサービスが、市町村で行う地域支援事業に移行したもの。要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人(事業対象者)に、指定事業者によるホームヘルプサービスを提供した。

件 名	延べ利用人数
訪問型サービス	3,933 人

・負担金 54,784,888 円

(2) 訪問型サービスB事業	848,500 円
----------------	-----------

要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人(事業対象者)にホームヘルパーが行うことのできない庭の草取りや雪かき、家屋の小修繕等も可能な、住民の支え合いによる訪問型サービスを提供した。

件 名	利用人数	延べ利用回数
住民支え合い型訪問サービス	3 人	14 人

・補助金 848,500 円

款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・生活支援サービス事業費	目	2 第1号通所事業																				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																									
○	長寿社会課			決算額	140,404,721 円																				
1	第1号通所事業				140,404,721 円																				
(1)	通所介護事業				132,295,217 円																				
	<p>介護保険法の改正により、要支援1・2の人が利用していた全国一律のデイサービスが、市町村で行う地域支援事業に移行したもの。要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人（事業対象者）に、指定事業者によるデイサービスを提供した。</p>																								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>件 名</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通所型サービス</td> <td>6,475 人</td> </tr> </tbody> </table>		件 名	延べ利用人数	通所型サービス	6,475 人																			
件 名	延べ利用人数																								
通所型サービス	6,475 人																								
	・負担金				132,295,217 円																				
(2)	通所型サービスC事業				8,109,504 円																				
	<p>基本チェックリスト該当者で、介護予防ケアマネジメントの結果、本事業の提供により改善が見込まれるとされた65歳以上の者に、概ね3箇月を1期間として通所型の介護予防事業（運動器の機能向上・栄養善・口腔機能の向上）を実施した。</p>																								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>運動器の機能向上</th> <th>口腔機能の向上</th> <th>栄養改善指導</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者実数</td> <td>140 人</td> <td>43 人</td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>1,313 人</td> <td>213 人</td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>送迎利用実数</td> <td>107 人</td> <td>38 人</td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>延べ送迎利用実数</td> <td>2,009 人</td> <td>347 人</td> <td>0 人</td> </tr> </tbody> </table>				区 分	運動器の機能向上	口腔機能の向上	栄養改善指導	参加者実数	140 人	43 人	0 人	延べ参加者数	1,313 人	213 人	0 人	送迎利用実数	107 人	38 人	0 人	延べ送迎利用実数	2,009 人	347 人	0 人	
区 分	運動器の機能向上	口腔機能の向上	栄養改善指導																						
参加者実数	140 人	43 人	0 人																						
延べ参加者数	1,313 人	213 人	0 人																						
送迎利用実数	107 人	38 人	0 人																						
延べ送迎利用実数	2,009 人	347 人	0 人																						
	・印刷製本費				66,960 円																				
	・委託料				8,042,544 円																				

款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・生活支援サービス事業費	目	3 介護予防ケアマネジメント事業費				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
○	長寿社会課			決算額	32,321,200 円				
1	介護予防ケアマネジメント事業				32,321,200 円				
(1)	介護予防ケアマネジメント事業				32,321,200 円				
	<p>地域包括支援センター等が、要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人（事業対象者）に、必要なサービス内容や利用頻度を決定する介護予防ケアマネジメントを行った。また、事業に必要なシステムの保守管理業務や改修業務の委託を行った。</p>								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>件 名</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防ケアマネジメント</td> <td>6,898 人</td> </tr> </tbody> </table>		件 名	延べ利用人数	介護予防ケアマネジメント	6,898 人			
件 名	延べ利用人数								
介護予防ケアマネジメント	6,898 人								
	・委託料				1,188,000 円				
	・負担金				31,133,200 円				

款	3	地域支援事業費	項	2	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費
---	---	---------	---	---	-----------	---	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 長寿社会課 決算額 14,757,088 円

1 一般介護予防事業 14,757,088 円

(1) 介護予防普及啓発事業 14,668,083 円

地域の高齢者が、介護予防活動に主体的に参加する意識を育成するため介護予防講演会を開催した。また、啓発用のリーフレットや、在宅福祉サービスの普及・啓発のためのリーフレットを作成した。

・消耗品費 946,874 円

介護予防普及啓発パンフレット等購入

・複写機使用料 36,000 円

・印刷製本費 1,432,528 円

介護予防普及啓発リーフレット、広報、介護予防手帳の印刷

ア 一般介護予防事業対象者介護予防教室 1,728,000 円

地域包括支援センター及び介護支援センターを中心に、地区福祉推進会のエリア単位で、認知症の予防啓発の事業と介護予防啓発の事業を行った。

区 分	講演会等	相談会等	イベント等	その他(教室等)
開催回数	33 回	1 回	20 回	307 回
参加者延べ人数	7,177			

・委託料 1,728,000 円

イ 介護予防普及啓発講演会 38,350 円

介護予防全般について広く市民に啓発する講演会を開催した。

会 場	参 加 者
プラザおでつて	66 人
盛岡劇場	125 人

・報償費 38,350 円

ウ 元気はなまる教室 3,013,541 円

体育指導員(健康運動指導士・レク指導員等)による講話、健康体操、簡単な体力測定を実施し、介護予防に対する意識啓発を図った。

・消耗品費 197,379 円

・郵便料 10,912 円

・機械器具購入費 39,960 円

直営型元気はなまる筋力アップ教室

体育指導員による筋力向上のための講話と実技を実施した。

会 場	参 加 者
山岸老人福祉センター	235 人
青山地区活動センター	865 人
都南公民館	514 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

会 場	参 加 者
仙北地区活動センター	340 人
計	1,954 人

・報償費 1,122,500 円

委託型元気はなまる筋力アップ教室

体操指導員による筋力向上のための講和と実技を実施した。

会 場	参 加 者
市内9会場	1,235 人

・委託料 1,616,540 円

地域版元気はなまる教室

町内会等地域からの依頼に応じて体操指導員による筋力向上のための講和と実技を実施した。

回 数	参 加 者
43 回	2,479 人

・報酬費 26,250 円

エ 介護予防健康相談事業 23,566 円

・介護予防健康相談事業関係薬品代等 23,566 円

オ もりおか老人大学開催事業 6,922,024 円

市内に住む60歳以上の高齢者を対象に生きがいを共感できる学習の場として、「もりおか老人大学開催事業」を実施した。

学生数	分校	特別講座	講座回数		
			本校	分校	特別
899 人	23 校	1 講座	7 回	各校9回	5 回

・運営業務委託料 380,000 円

・臨時補助員人件費 2,019,525 円

・報償費 3,465,300 円

老人大学講師謝金等

・賞賜金 92,782 円

卒業記念品等

・印刷製本費 638,874 円

・その他の経費 325,543 円

カ 介護予防太極拳・介護予防ヨガ教室 527,200 円

老人福祉センター等で太極拳、ヨガ指導員による介護予防太極拳、ヨガを実施し、高齢者の運動機能の低下防止・改善を図った。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

介護予防太極拳

通年教室 (1か所)	交流会	延べ参加者数
37回	1回	1,354人

・委託料 367,200円

介護予防ヨガ教室

通年教室 (1か所)	交流会	延べ参加者数
21回	1回	440人

・委託料 160,000円

(2) 地域介護予防活動支援事業 89,005円

ア 介護予防ボランティア養成・スキルアップ研修

介護予防ボランティア養成講座を受講し、修了した者を介護予防ボランティアとして登録。介護予防の普及啓発のための地域のリーダーとして必要な知識を深めながら活動を行うことにより、介護予防事業の充実及び普及啓発を図った。

件 名	人 数
ボランティア登録者	49人
うち新規ボランティア	9人

※1コース6日間の養成講座を実施。

・報償費 47,650円

・その他の経費 41,355円

○ 健康福祉課 決算額 572,507円

1 一般介護予防事業 572,507円

(1) 介護予防普及啓発事業 572,507円

高齢者の食生活の改善を支援するとともに、介護予防のための通いの場を充実させ、社会参加を促すための教室を開催した。

栄養教室講師謝金 61,680円

栄養教室実習材料代 63,947円

区 分	開催数	参加者数
高齢者栄養教室	8回	91人

玉山地域元気はなまる教室委託料 446,880円

区 分	開催数	参加人数
好摩地区コミュニティセンター	10回	89人
イオンスーパーセンター盛岡洪民店	8回	40人
ユートランド姫神	6回	102人
合 計	24回	231人

款	3 地域支援事業費	項	3 包括的支援事業・任意事業費	目	1 総合相談事業
---	-----------	---	-----------------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 長寿社会課	決算額	252,116,554 円
1 総合相談事業		252,116,554 円
(1) 総合相談事業		252,116,554 円
ア 包括的支援事業業務委託		251,753,574 円

高齢者が要介護状態となることを予防し、可能な限り地域で自立した日常生活を送ることができるように支援するため、包括的支援事業を地域包括支援センターに委託した。

委託先事業所	設置数	相談件数
社会福祉法人及び医療法人等	19 箇所	15,987 件

・委託料 251,753,574 円

イ 地域包括支援センター運営協議会	259,200 円
-------------------	-----------

地域包括支援センターが中立・公正に運営され、その業務が効果的に実施されるための手法などについて協議した。

件 名	開催回数	延出席者数
地域包括支援センター運営協議会	3 回	27 人

・委員等報酬 259,200 円

ウ 地域包括支援センター職員研修等	103,780 円
-------------------	-----------

薬を通じた多職種間連携及び成年後見制度の活用と意思決定支援をテーマに地域包括支援センター職員研修会兼新しい総合事業のケアマネジメント研修会を実施した。

・報償費 43,600 円

研修会講師謝金

・旅費 60,180 円

研修会講師費用弁償等

款	3 地域支援事業費	項	3 包括的支援事業・任意事業費	目	2 権利擁護事業費
---	-----------	---	-----------------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 長寿社会課	決算額	60,800 円
1 権利擁護事業		60,800 円
(1) 権利擁護事業		60,800 円

ア 高齢者が地域において尊厳ある生活を維持することができるよう、高齢者の権利擁護や高齢者虐待の早期発見、予防、養護者支援等適切な相談支援を行うために、地域包括支援センターの職員等関係者を対象とした高齢者権利擁護・虐待防止研修会を開催し、事例検討、情報交換、研修等を行うことにより、その資質の向上を図った。

・報償費 60,800 円

高齢者権利擁護・虐待防止研修会講師謝金

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	3	任意事業費
---	---	---------	---	---	---------------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 地域福祉課 決算額 3,708,000 円

1 任意事業 3,708,000 円

(1) 任意事業 3,708,000 円

盛岡市社会福祉協議会が行う地域支え合いマップの作成支援やふれあいサロンの立ち上げの支援のほか、地域における高齢者の見守り活動（シルバーメイト事業）などを推進するため、ふれあいのまちづくり事業に補助金を交付した。

ふれあいのまちづくり事業補助 3,708,000 円

○ 介護保険課 決算額 817,421 円

1 任意事業 817,421 円

(1) 任意事業 817,421 円

介護保険事業の運営の安定化及び被保険者の地域における自立した日常生活の支援のため必要な事業を行った。

・介護保険電算システム処理業務委託料（介護給付費費用適正化業務） 345,657 円

・パンフレット購入費 372,330 円

・その他の経費 99,434 円

○ 長寿社会課 決算額 45,986,960 円

1 任意事業 45,986,960 円

(1) 任意事業 45,986,960 円

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を維持していくことができるようにするために、配食サービス事業、紙おむつ支給事業等の在宅福祉サービスを提供した。

ア 家族介護支援事業 13,576,750 円

◎ 家族介護者リフレッシュ事業 815,999 円

在宅で常時介護を要する高齢者や認知症の高齢者等を介護する家族が、介護の技術や知識を高め、介護体験の情報交換を通じて、心身をリフレッシュすることにより、介護負担の軽減を図った。

委託事業者は、盛岡市社会福祉協議会、各地域包括支援センターである。

件 名	実施回数	延利用者数
家族介護者リフレッシュ事業	15 回	158 人

・委託料 815,999 円

◎ 家族介護慰労金支給事業 200,000 円

在宅で要介護者の介護にあたる家族に慰労金を支給し、介護家族の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、在宅生活の継続及び向上を図った。

件 名	支給者数
家族介護慰労金	2 人

・扶助費 200,000 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

◎ 介護教室・医療保健講座開催事業 790,994 円
 地区福祉推進会ごとに介護教室・医療保健講座を開催した。
 ・開催委託料 790,994 円

◎ 紙おむつ支給事業 10,966,180 円
 在宅の寝たきり高齢者に対し、紙おむつを支給することにより、介護者の負担の軽減を図った。

件 名	延利用者数	延支給枚数
在宅ねたきり高齢者等紙おむつ支給事業	6,008 人	328,380 枚

・委託料 10,966,180 円

◎ 認知症サポーター養成事業 278,057 円
 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターの養成を行った。

件 名	実施回数	養成数
認知症サポーター養成講座	101 回	3,616 人

・消耗品費 259,415 円
 ・郵便料 13,642 円
 ・運搬料 5,000 円

◎ 認知症サポーターステップアップ研修会 15,200 円
 活動意欲のあるサポーターが、具体的イメージを持って認知症の人とその家族の支援に携わることができるよう、研修会を開催した。

・報償費 15,200 円

◎ 認知症キャラバンメイト連絡会及び認知症サポーター・認知症カフェ交流会 15,200 円
 認知症になっても安心して暮らすことのできるまちづくりを推進するため、キャラバンメイト及び認知症サポーター、認知症カフェ運営団体が情報交換を行う場を設定した。

・報償費 15,200 円

◎ 認知症徘徊者対策 405,000 円
 盛岡広域シルバーケアSOSネットワークシステム登録者のうち希望する方に、履物用ステッカーを交付した。

件 名	交付件数
履物用ステッカー	101 件

・認知症履物用ステッカーの購入 405,000 円

◎ 認知症地域支援体制推進全国合同セミナー 90,120 円
 認知症地域支援体制づくりを推進していくため、認知症施策担当者を対象として行われる研修会に参加した。

・旅費 90,120 円

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- イ 成年後見制度利用支援事業 930,154 円
 - ・ 後見申立用印紙代 57,800 円
 - ・ 後見申立用切手代 74,902 円
 - ・ 後見申立用診断書料 99,452 円
 - ・ 後見人報酬 698,000 円

- ウ 地域自立支援事業 31,480,056 円

- ◎ シルバーハウジング事業 1,739,199 円

高齢者世話付住宅入居中の高齢者に生活援助員を派遣し、緊急時の対応等のサービスを提供し、自立して安全かつ快適な生活を送れるよう支援した。

件 名	利用世帯数
シルバーハウジング事業	25 世帯

- ・ 委託料 1,739,199 円

- ◎ 配食サービス事業 20,825,550 円

概ね 65 歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯で、食事の調理が困難な者に対し、食事の宅配と安否の確認を行った。

件 名	事業所数	利用者数	延利用回数
配食サービス事業	7 箇所	473 人	46,279 回

- ・ 委託料 20,825,550 円

- ◎ 高齢者地域生活サポート事業 8,915,307 円

通報用装置を用いて、ひとり暮らし高齢者の緊急時の対応及び安否確認を行った。

増 設	設置台数 (平成 30 年 3 月 31 日時点)	年間通報件数
43 台	394 台	1,129 件

- ・ 委託料 8,595,762 円

支援センター 475,200 円、民間委託 8,120,562 円

- ・ 通報受信用電話回線基本料金 306,045 円

- ・ 物品修繕料 13,500 円

- 健康福祉課 決算額 28,479 円

- 1 任意事業 28,479 円

- (1) 任意事業 28,479 円

在宅で長期にわたって寝たきり等の生活をしている高齢者に対して紙おむつを支給することにより、介護者の軽減を図った。

- 委託料 28,479 円

委託先	利用者数	支給枚数
盛岡市社会福祉協議会	3 人	360 枚

款	3 地域支援事業費	項	3 包括的支援事業・任意事業費	目	4 在宅医療・介護関連推進事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	長寿社会課			決算額	21,000,000 円
1	在宅医療・介護連携推進事業				21,000,000 円
(1)	在宅医療・介護連携推進事業				21,000,000 円
	地域において、医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、看護師、介護職員、行政等の多職種の職員が協働して在宅療養者に対する医療介護の連絡体制を構築するため、委員会の開催、介護職員向けの研修会、市民向けの出前講座等を実施した。				
	・委託料				21,000,000 円

款	3 地域支援事業費	項	3 包括的支援事業・任意事業費	目	5 生活支援体制整備事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	長寿社会課			決算額	57,600 円
1	生活支援体制整備事業費				57,600 円
(1)	生活支援体制整備事業費				57,600 円
	地域包括ケアシステム構築のため、高齢者の生活支援に関する全市的な課題の検討を行う地域ケア推進会議を開催した。				
	・報償費				57,600 円

款	3 地域支援事業費	項	3 包括的支援事業・任意事業費	目	6 認知症総合支援事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	長寿社会課			決算額	16,979,040 円
1	認知症総合支援事業				16,979,040 円
(1)	認知症初期集中支援推進事業				13,868,274 円
ア	認知症普及啓発				1,267,930 円
	認知症についての正しい知識と認知症の方を地域で支えることの大切さを理解してもらい、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、普及・啓発を行った。				
	・広報もりおか認知症特集の掲載				163,090 円
	・認知症ケアパス				1,104,840 円
	全市版「もの忘れあんしん相談ガイド（認知症ケアパス）」30,000部増刷				
	日常生活圏域版「地区別情報」30,000部新規作成				
イ	認知症初期集中支援チーム				5,962,599 円

款	3 地域支援事業費	項	3 包括的支援事業・任意事業費	目	6 認知症総合支援事業費
---	-----------	---	-----------------	---	--------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を平成28年4月に設置。また、認知症初期集中支援チームへの医学的見地からの助言や関係機関との調整を行う認知症サポート医を配置し、相談支援を行った。

- ・認知症初期集中支援チーム保健師・看護師報酬 4,885,320 円
- ・社会保険料 742,484 円
- ・旅費（認知症初期集中支援チーム員研修） 29,720 円
- ・その他経費 305,075 円

ウ 認知症支援ネットワーク会議 144,000 円

認知症になっても、住み慣れた地域で尊厳ある暮らしができるようにするため、また、認知症予防を啓発するために、関係各機関から運営委員を推薦してもらい、対策を検討した。

件 名	実施回数	参加委員数
認知症支援ネットワーク会議	2回	22人

- ・報償費 144,000 円

エ もの忘れ検診 6,493,745 円

65歳以上の希望者を対象として、認知症の早期診断・早期対応を目的に、認知機能とうつ症状に関する問診を実施し、必要時精密検査医療機関を紹介した。

- ・委託料 5,940,000 円
- ・その他経費 553,745 円

(2) 認知症地域支援・ケア向上事業 3,110,766 円

医療機関、介護サービス事業所等の連携支援や、認知症の方やその家族を支援する相談業務を行う認知症地域支援推進員と、認知症初期集中支援チームへの医学的見地からの助言や関係機関との調整を行う認知症サポート医を配置した。

- ・認知症地域支援推進員報酬 2,474,160 円
- ・社会保険料 371,446 円
- ・旅費 12,760 円
- 認知症地域支援推進員訪問交通費
- ・認知症サポート医報償費 220,000 円
- ・その他経費 32,400 円

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	7	地域ケア会議推進事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	長寿社会課						決算額	92,322 円
1	地域ケア会議推進事業							92,322 円
(1)	地域ケア会議推進事業							92,322 円
	地域ケア会議において検討された地域課題の解決に向けた取組を行う地区福祉推進会に、補助金を交付した。							
	・ 補助金							92,322 円

款	3	地域支援事業費	項	4	その他諸費	目	1	審査支払手数料
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	長寿社会課						決算額	1,378,394 円
1	審査支払手数料							1,378,394 円
(1)	審査支払手数料							1,378,394 円
	要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人（事業対象者）の訪問介護事業、通所介護事業、介護予防ケアマネジメント費について、指定事業所に対する支払いに岩手県国保連合会を経由した場合の審査支払手数料。							
	件 名		件 名					
	総合事業費審査委託		17,230 件					
	・ 委託料							1,378,394 円

款	4	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	基金積立金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	介護保険課						決算額	481,151,000 円
1	基金積立金							481,151,000 円
(1)	介護給付費準備基金積立金							481,151,000 円
	介護給付費準備基金は、介護保険事業計画期間における財政の均衡を保つことを目的に創設したもので、保険料収納額の内、給付費支払いの負担分を差し引いた残額及び積立て済みの基金から生じる預金利息について積立てを行った。							

款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 4,478,600 円
1	第1号被保険者保険料還付金				4,478,600 円
(1)	第1号被保険者保険料還付金				4,478,600 円
過年度に係る保険料の過誤納に伴う還付金を支出した。(309件)					

款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償 還 金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 34,432,372 円
1	償還金				34,432,372 円
(1)	償還金				34,432,372 円
平成28年度の国、県から交付された負担金について、確定額をこえる額が市に交付されたことから、当該超過額を翌年度に返還したものの。					

款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償 還 金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	長寿社会課				決算額 3,735,026 円
1	償還金				3,735,026 円
(1)	償還金				3,735,026 円
平成28年度地域支援事業交付金(国交付分)の確定額を超える交付金が交付されたため、その超えた額を返還した。					

款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	3 第1号被保険者還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 18,600 円
1	第1号被保険者還付加算金				18,600 円
(1)	第1号被保険者還付加算金				18,600 円
過誤納金の還付に伴う、還付加算金を支出した。(15件)					

後期高齢者医療費特別会計

款	1 総務費 項	1 総務管理費 目	1 一般管理費	主要な事務・事業の説明
<p>後期高齢者医療制度が平成 20 年 4 月 1 日から施行され、高齢者の医療の確保に関する法律第 49 条の規定により、後期高齢者医療制度に関する歳入及び支出について、特別会計の設置が義務づけられた。</p>				
1 被保険者数（平成 30 年 3 月末現在）				
		75 歳以上	65 歳以上 75 歳未満で 障害認定を受けたもの	計
		37,608 人	952 人	38,560 人
2 決算状況				
平成 29 年 度				
			決算額 (円)	構成比 (%)
歳 出	特別徴収保険料 (現年度分)		1,520,966,400	51.18
	普通徴収保険料 (現年度分)		880,398,500	29.62
	普通徴収保険料 (滞納繰越分)		12,879,833	0.43
	納付証明手数料		0	0.00
	督促手数料		518,000	0.02
	事務費繰入金		35,531,543	1.20
	保険基盤安定繰入金		508,046,756	17.09
	繰越金		6,509,481	0.22
	延滞金		984,118	0.03
	過料		0	0.00
	保険料還付金		6,111,800	0.21
	還付加算金		21,300	0.00
	滞納処分費		0	0.00
	弁償金		0	0.00
	雑入		144,599	0.00
	歳入合計		2,972,112,330	100.00
一般管理費		2,830,128	0.10	
徴収事務費		33,359,314	1.13	
後期高齢者医療広域連合納付金 (※1)		2,921,033,707	98.60	
保険料還付金		4,991,300	0.17	
還付加算金		138,000	0.00	
予備費		0	0.00	
歳出合計		2,962,352,449	100.00	

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

※1 後期高齢者医療広域連合納付金のうち、保険料納付金は、平成30年3月31日納付分までの保険料のため、出納閉鎖期間に納付された保険料は平成30年度に繰越して平成30年度の保険料納付金として支出する。

○ 健康保険課	決算額	2,830,128 円
1 一般管理事務		2,830,128 円
(1) 一般管理事務		2,830,128 円
後期高齢者制度に係る窓口業務を行った。		
臨時補助員賃金等		2,024,539 円
印刷製本費		157,099 円
その他の経費		648,490 円

款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 徴収費
---	-------	---	-------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	33,359,314 円
1 徴収事務		33,359,314 円
(1) 徴収事務		33,359,314 円
後期高齢者医療制度保険料の賦課・徴収にかかる事務を行った。		
電算処理等委託料		14,834,768 円
医療事務支援システム機器等賃貸借		9,824,976 円
郵便料		7,766,215 円
その他の経費		933,355 円

2 保険料収納実績（平成30年5月31日現在）

（単位：円）

		調定額	収納額	収納率	収入済額	収納未済額	還付未済額	不納欠損額
特 別 徴 収	第1期	255,091,000	255,091,000	100.00%	255,242,300	0	151,300	0
	第2期	249,595,300	249,595,300	100.00%	249,940,400	0	345,100	0
	第3期	251,068,400	251,068,400	100.00%	251,243,700	0	175,300	0
	第4期	259,685,500	259,685,500	100.00%	259,816,600	0	131,100	0
	第5期	253,305,300	253,305,300	100.00%	253,535,700	0	230,400	0
	第6期	250,547,900	250,547,900	100.00%	251,187,700	0	639,800	0
	計	1,519,293,400	1,519,293,400	100.00%	1,520,966,400	0	1,673,000	0

款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 徴収費			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
		調定額	収納額	収納率	収入済額	収納未済額	還付未済額	不納欠損額
普 通 徴 収	第1期	104,867,200	103,591,400	98.78%	103,725,700	1,266,400	134,300	9,400
	第2期	104,925,700	103,658,100	98.79%	103,769,500	1,266,600	111,400	1,000
	第3期	106,223,100	104,570,800	98.44%	104,665,400	1,651,500	94,600	800
	第4期	110,438,600	108,808,800	98.52%	108,899,600	1,629,300	90,800	500
	第5期	111,846,400	110,222,100	98.55%	110,294,100	1,624,300	72,000	
	第6期	113,161,800	111,118,700	98.19%	111,147,200	2,043,100	28,500	
	第7期	114,892,300	112,519,700	97.93%	112,604,200	2,372,600	84,500	
	第8期	119,247,800	116,564,200	97.75%	116,651,000	2,683,600	86,800	
	随時1期	4,019,900	3,895,400	96.90%	3,959,500	124,500	64,100	
	現年度計	889,622,800	874,949,200	98.35%	875,716,200	14,661,900	767,000	11,700
	過年度	4,992,600	4,682,300	93.78%	4,682,300	310,300	0	
	計	894,615,400	879,631,500	98.33%	880,398,500	14,972,200	767,000	11,700
計	2,413,908,800	2,398,924,900	99.38%	2,401,364,900	14,972,200	2,440,000	11,700	
滞納繰越分	24,522,471	12,713,133	51.84%	12,879,833	9,289,238	166,700	2,520,100	
合計	2,438,431,271	2,411,638,033	98.90%	2,414,244,733	24,261,438	2,606,700	2,531,800	

款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課				決算額	2,921,033,707円		
1	後期高齢者医療広域連合納付金					2,921,033,707円		
(1)	後期高齢者医療広域連合納付金					2,921,033,707円		
	被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料等を岩手県後期高齢者医療広域連合へ納付した。							

款	3 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 保険料還付金
---	--------	---	--------------	---	----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	4,991,300 円
1 保険料還付金		4,991,300 円
(1) 保険料還付金		4,991,300 円

前年度以前に被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料における過誤納金を還付した。

款	3 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 還付加算金
---	--------	---	--------------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	138,000 円
1 還付加算金		138,000 円
(1) 還付加算金		138,000 円

後期高齢者医療保険料の過誤納による還付金支払の際、地方税法に基づき還付加算金を加算して還付した。

中央卸売市場費特別会計

款	1 市場総務費	項	1 市場管理費	目	1 一般管理費
---	---------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

平成 29 年度において、当市を中心とした県内各地域に青果物、水産物の生鮮食品を安定的に供給するため、適正な市場取引の推進及び施設の維持管理等を実施し、業務の円滑な運営に努めた。

また、平成 18 年度に策定した「市場活性化ビジョン」を補足するものとして、平成 24 年度に市場経営計画である「市場活性化ビジョン 2012」を策定し、平成 29 年 3 月には、農水省の第 10 次卸売市場整備基本方針を受け、前ビジョンとの連続性を図りつつ「市場活性化ビジョン 2017」を策定し、集荷・販売力の強化、市場経営力の強化、市場の役割・魅力の発信と食育の推進に取り組むとともに中央卸売市場費特別会計の健全化を図った。

平成 29 年度の取扱数量、取扱高は次のとおりである。

	数 量 (t)	前年度比	金 額 (千円)	前年度比
青 果 部	76,723	95.8%	19,609,612	94.4%
水 産 物 部	12,379	91.2%	13,223,450	94.1%
計	89,102	95.1%	32,833,062	94.3%

平成 29 年度の市場使用料収入状況は、次のとおりである。

調定額 641,384,755 円
 収入済額 640,741,374 円
 収納率 99.90%

○ 市場業務課	決算額 562,869,858 円
1 一般管理事業	562,869,858 円
(1) 一般管理事業	562,869,858 円

管理運営を行うため実施した委託業務

委 託 名	委託料 (円)	備 考
施設管理業務委託料	62,985,600	施設の管理・保守点検
施設警備業務委託料	20,088,000	場内の警備
建物清掃業務委託料	9,072,000	本棟・総合食品センター等の清掃
廃棄物搬出業務委託料	5,961,600	場内から発生する廃棄物の搬出
草刈等業務委託料	2,160,000	敷地内緑地の草刈等
自家用電気工作物保安業務委託料	2,343,600	電気工作物の保守点検
電話システム保守業務委託料	4,590,000	場内電話交換システムの保守等
自動検針システム保守業務委託料	1,944,000	場内光熱水費の検針システムの保守
その他の委託料	13,529,203	放射性物質測定、汚泥処理、PCB・産業廃棄物収集・運搬及び処分、除雪、自動検針システム確認調整
合 計	122,674,003	

款	1	市場総務費	項	1	市場管理費	目	1	一般管理費
---	---	-------	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

管理運営を行うため実施した貸貸借業務

貸 貸 借 名	貸貸借料 (円)	備 考
情報システム機器貸貸借	15,552,000	情報システム機器の貸貸借
メガソーラー事業太陽光発電設備貸貸借	43,545,600	太陽光発電設備の貸貸借
L E D 照 明 器 具 等 貸 貸 借	1,900,800	場内 (共用部等) L E D 照 明 器 具 等 の 貸 貸 借
合 計	60,998,400	

款	1	市場総務費	項	1	市場管理費	目	2	運営事業費
---	---	-------	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課	決算額	7,567,120 円
1 市場運営事業		7,567,120 円
(1) 市場運営事業		6,932,200 円
<ul style="list-style-type: none"> ・市場取引に関する統計資料を作成し、市場関係者、関係機関等に対して情報の提供を行ったほか、毎日の青果部及び水産物部の市況を報道関係に提供して便宜を図った。 ・場内業者の適正かつ健全な運営を確保するため、卸売業者及び仲卸業者の財務検査に当たっては、一部を公認会計士に委託するとともに、公認会計士から助言をうけながら、業者に対して指導を実施した。 ・市場機能の補完施設として冷凍冷蔵保管事業及び製氷販売事業を運営する盛岡中央市場冷蔵(株)に対し施設建設費償還費に関する財務支援を市の出資割合に応じ行った。 		
仲卸業者財務検査業務委託		475,200 円
財務アドバイザー業務委託		324,000 円
盛岡中央市場冷蔵(株)施設建設費償還補助金		6,133,000 円
(2) 市場活性化事業		634,920 円
<ul style="list-style-type: none"> ・盛岡市中央卸売市場の今後の方向性について、専門的見地から指導助言を得るとともに、「市場活性化ビジョン 2017」に基づき、食の安全・安心に関する取り組み等を実施した。 ・市民に市場の仕組みや役割りを理解してもらう機会として「卸売市場開放デー」を開催した。また、外部講師を招へいして「市場活性化セミナー」を実施するなど場内業者の活性化支援を行った。 		
活性化アクションプラン等推進助言指導業務委託料		126,360 円
残留農薬検査負担金		136,000 円
卸売市場開放デーに伴う交通誘導業務委託		207,360 円
卸売市場開放デーに伴う投光機貸借料		86,400 円
その他の経費		78,800 円

款	2 公債費	項	1 公債費	目	1 元 金
---	-------	---	-------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課	決算額 765,195,329 円
1 市債償還事務	765,195,329 円
(1) 市債償還事務	765,195,329 円

平成 13 年度までに借入した市場整備事業費に係る元金の償還を行った。

<平成 29 年度市場事業債の借入先別状況>

(単位：円)

借入先	区分	平成28年度末 未償還元金	平成29年度中 起債額	平成29年度中元利償還額			平成29年度末 未償還元金
				元 金	利 子	計	
財 務 省		5,513,026,237	0	630,750,523	100,200,295	730,950,818	4,882,275,714
公営企業金融公庫		154,002,965	0	129,826,806	2,442,370	132,269,176	24,176,159
市 中 銀 行		4,618,000	0	4,618,000	32,310	4,650,310	0
計		5,671,647,202	0	765,195,329	102,674,975	867,870,304	4,906,451,873

款	2 公債費	項	1 公債費	目	2 利 子
---	-------	---	-------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課	決算額 102,674,975 円
1 市債償還事務	102,674,975 円
(1) 市債償還事務	102,674,975 円

平成 13 年度までに借入した市場整備事業費に係る利子の償還を行った。

土地取得事業費特別会計

款	1 管理事務費	項	1 管理事務費	目	1 基金管理事務費																		
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																							
○	管財課				決算額 7,202,117 円																		
1	基金管理事務				7,202,117 円																		
(1)	基金管理事務				7,202,117 円																		
	土地開発基金の現金運用に伴う預金等利子収入相当分を一般会計へ繰り出した。																						
○	環境企画課				決算額 3,000 円																		
1	基金管理事務				3,000 円																		
(1)	基金管理事務				3,000 円																		
	土地開発基金で取得した財産の不動産賃貸料収入（電柱・支線）を一般会計へ繰り出した。																						
○	障がい福祉課				決算額 540 円																		
1	基金管理事務				540 円																		
(1)	基金管理事務				540 円																		
	旧盛岡競馬場跡地保健・福祉ゾーンの電柱設置に係る敷地使用料を土地取得事業費特別会計にて徴収したうえで、一般会計へ繰り出すもの。																						
	繰出金				540 円																		
○	道路建設課				決算額 6,958,241 円																		
1	基金管理事務				6,958,241 円																		
(1)	基金管理事務				6,958,241 円																		
	土地開発基金により先行取得した街路事業用地を駐車場として活用し、事業実施までの土地の有効利用を図った。																						
	① 実施内容																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">(路線番号) 路線名</th> <th style="width: 15%;">事業費 (円)</th> <th style="width: 15%;">工事費 (円)</th> <th style="width: 15%;">委託料 (円)</th> <th style="width: 15%;">事務費 (円)</th> <th style="width: 10%;">繰出金 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(都計 3.3.8) 盛岡駅南大通線（下の橋駐車場）</td> <td>6,958,241</td> <td>0</td> <td>1,505,952</td> <td>2,303,289</td> <td>3,149,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,958,241</td> <td>0</td> <td>1,505,952</td> <td>2,303,289</td> <td>3,149,000</td> </tr> </tbody> </table>					(路線番号) 路線名	事業費 (円)	工事費 (円)	委託料 (円)	事務費 (円)	繰出金 (円)	(都計 3.3.8) 盛岡駅南大通線（下の橋駐車場）	6,958,241	0	1,505,952	2,303,289	3,149,000	計	6,958,241	0	1,505,952	2,303,289	3,149,000
(路線番号) 路線名	事業費 (円)	工事費 (円)	委託料 (円)	事務費 (円)	繰出金 (円)																		
(都計 3.3.8) 盛岡駅南大通線（下の橋駐車場）	6,958,241	0	1,505,952	2,303,289	3,149,000																		
計	6,958,241	0	1,505,952	2,303,289	3,149,000																		
	② 委託料実績																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 35%;">件名</th> <th style="width: 15%;">金額(円)</th> <th style="width: 25%;">内容</th> <th style="width: 25%;">請負業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下の橋駐車場駐車料金徴収事務業務委託</td> <td>1,505,952</td> <td>駐車場料金徴収事務</td> <td>アマノマネジメントサービス㈱</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,505,952</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					件名	金額(円)	内容	請負業者	下の橋駐車場駐車料金徴収事務業務委託	1,505,952	駐車場料金徴収事務	アマノマネジメントサービス㈱	計	1,505,952								
件名	金額(円)	内容	請負業者																				
下の橋駐車場駐車料金徴収事務業務委託	1,505,952	駐車場料金徴収事務	アマノマネジメントサービス㈱																				
計	1,505,952																						

款	1 管理事務費	項	1 管理事務費	目	1 基金管理事務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	市街地整備課					決算額 130,902 円
1	基金管理事務					130,902 円
(1)	基金管理事務					130,902 円
	盛岡駅前南地区の市有土地貸付による収入の一般会計への繰り出しを行った。					
○	観光交流課					決算額 6,282,290 円
1	基金管理事務					6,282,290 円
(1)	基金管理事務					6,282,290 円
	不動産賃貸料（鉾屋町歴史的建造物等活用事業）の一般会計への繰り出しを行った。					

東中野財産区特別会計

款	1 財産費	項	1 財産管理費	目	1 財産管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主要な事務・事業の説明

○	管財課	決算額 2,675,698 円
1	財産管理事務	2,675,698 円
(1)	財産管理事務	2,675,698 円

東中野財産区財産の一部を貸し付け、下表のとおり収入があった。

貸付先	貸付面積 (㎡)	貸付料 (円)
平和観光開発(株)	2,722.67	971,993
株盛岡観光開発公社	9.00	3,213
東北電力(株)岩手支店	244.00	2,000
盛岡市(動物公園用地)	42,284.05	1,162,811
盛岡市(岩山公園)	15.71	5,608
盛岡市(岩山配水場)	1,484.80	530,073
計	46,760.23	2,675,698

当財産区が保有する財産は、山林 163,786 ㎡ である。

東中野、東安庭、門財産区特別会計

款	1 財産費 項	1 財産管理費 目	1 財産管理費															
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																		
○	管財課			決算額 4,510,940 円														
1	財産管理事務			4,510,940 円														
(1)	財産管理事務			4,510,940 円														
東中野・東安庭・門財産区財産の一部を貸し付け、下表のとおり収入があった。																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">貸 付 先</th> <th style="width: 30%;">貸 付 面 積 (㎡)</th> <th style="width: 40%;">貸 付 料 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">東北電力(株)盛岡営業所</td> <td style="text-align: center;">22.69</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">6,800</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(本柱等 34 本)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">東日本電信電話(株)岩手支店</td> <td style="text-align: center;">5.10</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">540</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(支柱等 3 本)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">27.79</td> <td style="text-align: center;">7,340</td> </tr> </tbody> </table>					貸 付 先	貸 付 面 積 (㎡)	貸 付 料 (円)	東北電力(株)盛岡営業所	22.69	6,800	(本柱等 34 本)	東日本電信電話(株)岩手支店	5.10	540	(支柱等 3 本)	計	27.79	7,340
貸 付 先	貸 付 面 積 (㎡)	貸 付 料 (円)																
東北電力(株)盛岡営業所	22.69	6,800																
	(本柱等 34 本)																	
東日本電信電話(株)岩手支店	5.10	540																
	(支柱等 3 本)																	
計	27.79	7,340																
当財産区が保有する財産は、山林 2,576,490 ㎡である。																		
深沢第一市行造林に係る分収交付金				4,503,600 円														

定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書

基金名	運 用 状 況																																											
盛岡市土地開発基金	<p>○ 管財課</p> <p>土地開発基金の運用に当たっては、公用地及び公共用地等の先行取得を効率的に行うとともに、その運用収入は、土地取得事業費特別会計歳入歳出予算に計上して整理した。</p> <p>(1) 平成 29 年度増減高 (単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">28 年度末現在高 (29 年 3 月)</th> <th style="width: 20%;">29 年度中の増</th> <th style="width: 20%;">29 年度中の減</th> <th style="width: 20%;">29 年度末現在高 (30 年 3 月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現 金</td> <td style="text-align: right;">2,050,904,949</td> <td style="text-align: right;">93,152,460</td> <td style="text-align: right;">1,124,504,856</td> <td style="text-align: right;">1,019,552,553</td> </tr> <tr> <td>土 地</td> <td style="text-align: right;">2,688,007,401</td> <td style="text-align: right;">1,124,504,856</td> <td style="text-align: right;">65,102,390</td> <td style="text-align: right;">3,747,409,867</td> </tr> <tr> <td>貸 付 金</td> <td style="text-align: right;">58,587,650</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">28,050,070</td> <td style="text-align: right;">30,537,580</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">4,797,500,000</td> <td style="text-align: right;">1,217,657,316</td> <td style="text-align: right;">1,217,657,316</td> <td style="text-align: right;">4,797,500,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 平成 29 年度運用状況</p> <p>① 土地取得</p> <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 70%;">盛岡バスセンター再整備事業用地</td> <td style="text-align: right;">508,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>産業等用地整備事業（道明第一工区）用地</td> <td style="text-align: right;">554,395,929 円</td> </tr> <tr> <td>市道向中野 20 号線外道路改良事業用地</td> <td style="text-align: right;">62,108,927 円</td> </tr> </table> <p>② 土地処分</p> <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 70%;">盛岡駅前南地区土地区画整理事業用地</td> <td style="text-align: right;">16,055,600 円</td> </tr> <tr> <td>旧盛岡競馬場跡地用地取得事業用地</td> <td style="text-align: right;">41,219,669 円</td> </tr> <tr> <td>盛岡駅南大通線（大沢川原工区）代替地</td> <td style="text-align: right;">2,704,052 円</td> </tr> <tr> <td>盛岡広域都市計画道路事業 3・5・8 号 盛岡駅南大通線（大沢川原工区）</td> <td style="text-align: right;">2,850,976 円</td> </tr> <tr> <td>市道岩手飯岡駅南公園線外 1 路線事業用地</td> <td style="text-align: right;">2,272,093 円</td> </tr> </table> <p>③ 貸付金償還</p> <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 70%;">史跡志波城跡整備用地</td> <td style="text-align: right;">28,050,070 円</td> </tr> </table>	区 分	28 年度末現在高 (29 年 3 月)	29 年度中の増	29 年度中の減	29 年度末現在高 (30 年 3 月)	現 金	2,050,904,949	93,152,460	1,124,504,856	1,019,552,553	土 地	2,688,007,401	1,124,504,856	65,102,390	3,747,409,867	貸 付 金	58,587,650	0	28,050,070	30,537,580	計	4,797,500,000	1,217,657,316	1,217,657,316	4,797,500,000	盛岡バスセンター再整備事業用地	508,000,000 円	産業等用地整備事業（道明第一工区）用地	554,395,929 円	市道向中野 20 号線外道路改良事業用地	62,108,927 円	盛岡駅前南地区土地区画整理事業用地	16,055,600 円	旧盛岡競馬場跡地用地取得事業用地	41,219,669 円	盛岡駅南大通線（大沢川原工区）代替地	2,704,052 円	盛岡広域都市計画道路事業 3・5・8 号 盛岡駅南大通線（大沢川原工区）	2,850,976 円	市道岩手飯岡駅南公園線外 1 路線事業用地	2,272,093 円	史跡志波城跡整備用地	28,050,070 円
区 分	28 年度末現在高 (29 年 3 月)	29 年度中の増	29 年度中の減	29 年度末現在高 (30 年 3 月)																																								
現 金	2,050,904,949	93,152,460	1,124,504,856	1,019,552,553																																								
土 地	2,688,007,401	1,124,504,856	65,102,390	3,747,409,867																																								
貸 付 金	58,587,650	0	28,050,070	30,537,580																																								
計	4,797,500,000	1,217,657,316	1,217,657,316	4,797,500,000																																								
盛岡バスセンター再整備事業用地	508,000,000 円																																											
産業等用地整備事業（道明第一工区）用地	554,395,929 円																																											
市道向中野 20 号線外道路改良事業用地	62,108,927 円																																											
盛岡駅前南地区土地区画整理事業用地	16,055,600 円																																											
旧盛岡競馬場跡地用地取得事業用地	41,219,669 円																																											
盛岡駅南大通線（大沢川原工区）代替地	2,704,052 円																																											
盛岡広域都市計画道路事業 3・5・8 号 盛岡駅南大通線（大沢川原工区）	2,850,976 円																																											
市道岩手飯岡駅南公園線外 1 路線事業用地	2,272,093 円																																											
史跡志波城跡整備用地	28,050,070 円																																											
盛岡市遺児等修学資金貸付基金	<p>○ 子ども青少年課</p> <p>盛岡市遺児等修学資金貸付基金条例に基づいて、遺児等への修学資金の貸付けを行っているが、平成 29 年度は貸付け実績がなかった（償還金 0 円）。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 20%;">平成28年度末 現 在 高</th> <th style="width: 20%;">平成29年度中 増 減</th> <th style="width: 20%;">平成29年度末 現 在 高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基金残高</td> <td style="text-align: right;">23,073,165</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">23,073,165</td> </tr> <tr> <td>貸付額</td> <td style="text-align: right;">6,926,835</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">6,926,835</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">30,000,000</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">30,000,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>利子収入 4,184 円</p>		平成28年度末 現 在 高	平成29年度中 増 減	平成29年度末 現 在 高	基金残高	23,073,165	0	23,073,165	貸付額	6,926,835	0	6,926,835	計	30,000,000	0	30,000,000																											
	平成28年度末 現 在 高	平成29年度中 増 減	平成29年度末 現 在 高																																									
基金残高	23,073,165	0	23,073,165																																									
貸付額	6,926,835	0	6,926,835																																									
計	30,000,000	0	30,000,000																																									

基金名	運用状況																																																
岩手県収入証紙購入基金	<p>○ 会計課</p> <p>岩手県収入証紙の購入に関する事務を円滑かつ効率的に行うため、岩手県収入証紙購入基金を設置し、その運用収入及び取扱手数料収入は、一般会計歳入歳出予算に計上している。</p> <p>1 平成 29 年度増減高</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>前年度末現在高</th> <th>決算年度中増減高</th> <th>決算年度末現在高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>証 紙</td> <td>5,246,088</td> <td>- 580,535</td> <td>4,665,553</td> </tr> <tr> <td>現 金</td> <td>2,253,912</td> <td>580,535</td> <td>2,834,447</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,500,000</td> <td>0</td> <td>7,500,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 証紙</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">増 加 分</th> <th colspan="2">減 少 分</th> </tr> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額 (円)</th> <th>区 分</th> <th>金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>購入した証紙</td> <td>40,667,829</td> <td>売り捌いた証紙</td> <td>41,248,364</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40,667,829</td> <td>計</td> <td>41,248,364</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 現金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">増 加 分</th> <th colspan="2">減 少 分</th> </tr> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額 (円)</th> <th>区 分</th> <th>金 額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>証紙売り捌き代金</td> <td>41,248,364</td> <td>証紙購入代金</td> <td>40,667,829</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>41,248,364</td> <td>計</td> <td>40,667,829</td> </tr> </tbody> </table> <p>※参考</p> <p>預金利子 26 円</p> <p>岩手県収入証紙取扱手数料 1,317,630 円</p>	区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	証 紙	5,246,088	- 580,535	4,665,553	現 金	2,253,912	580,535	2,834,447	合 計	7,500,000	0	7,500,000	増 加 分		減 少 分		区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)	購入した証紙	40,667,829	売り捌いた証紙	41,248,364	計	40,667,829	計	41,248,364	増 加 分		減 少 分		区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)	証紙売り捌き代金	41,248,364	証紙購入代金	40,667,829	計	41,248,364	計	40,667,829
区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高																																														
証 紙	5,246,088	- 580,535	4,665,553																																														
現 金	2,253,912	580,535	2,834,447																																														
合 計	7,500,000	0	7,500,000																																														
増 加 分		減 少 分																																															
区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)																																														
購入した証紙	40,667,829	売り捌いた証紙	41,248,364																																														
計	40,667,829	計	41,248,364																																														
増 加 分		減 少 分																																															
区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)																																														
証紙売り捌き代金	41,248,364	証紙購入代金	40,667,829																																														
計	41,248,364	計	40,667,829																																														
盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金	<p>○ 健康保険課</p> <p>盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例（昭和 52 年 6 月 27 日条例第 22 号）に基づいて、該当世帯の世帯主に対して、高額療養資金の貸付を実施している。</p> <p>(貸付状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件 数</th> <th>前 年 度 比</th> <th>貸 付 金 額</th> <th>前 年 度 比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0 件</td> <td>-</td> <td>0 円</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(収入支出状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">前 年 度 末 現 在 高</th> <th colspan="4">決 算 年 度 中 現 在 高</th> <th rowspan="3">年 度 末 現 在 高</th> </tr> <tr> <th colspan="2">収 入</th> <th colspan="2">支 出</th> </tr> <tr> <th>件 数</th> <th>金 額</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14,570,000 円</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> <td>14,570,000 円</td> </tr> </tbody> </table>	件 数	前 年 度 比	貸 付 金 額	前 年 度 比	0 件	-	0 円	-	前 年 度 末 現 在 高	決 算 年 度 中 現 在 高				年 度 末 現 在 高	収 入		支 出		件 数	金 額	件 数	金 額	14,570,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	14,570,000 円																				
件 数	前 年 度 比	貸 付 金 額	前 年 度 比																																														
0 件	-	0 円	-																																														
前 年 度 末 現 在 高	決 算 年 度 中 現 在 高				年 度 末 現 在 高																																												
	収 入		支 出																																														
	件 数	金 額	件 数	金 額																																													
14,570,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	14,570,000 円																																												

基金名	運 用 状 況																																								
盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金	<p>○ 健康保険課</p> <p>盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金条例(平成13年3月29日条例第12号)に基づいて、該当世帯の世帯主に対して、出産費資金の貸付を実施している。</p> <p>(貸付状況)</p> <table border="1" data-bbox="422 453 1436 555"> <thead> <tr> <th>件 数</th> <th>前年度比</th> <th>貸付金額</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0件</td> <td>-</td> <td>0円</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(収入支出状況)</p> <table border="1" data-bbox="422 646 1436 850"> <thead> <tr> <th rowspan="3">前年度末 現在高</th> <th colspan="4">決算年度中現在高</th> <th rowspan="3">年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th colspan="2">収 入</th> <th colspan="2">支 出</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8,960,000円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td>8,960,000円</td> </tr> </tbody> </table>	件 数	前年度比	貸付金額	前年度比	0件	-	0円	-	前年度末 現在高	決算年度中現在高				年度末 現在高	収 入		支 出		件数	金額	件数	金額	8,960,000円	0件	0円	0件	0円	8,960,000円												
件 数	前年度比	貸付金額	前年度比																																						
0件	-	0円	-																																						
前年度末 現在高	決算年度中現在高				年度末 現在高																																				
	収 入		支 出																																						
	件数	金額	件数	金額																																					
8,960,000円	0件	0円	0件	0円	8,960,000円																																				
盛岡市福祉医療資金貸付基金	<p>○ 医療助成年金課</p> <p>盛岡市福祉医療資金貸付基金条例に基づき、医療費の支払いが困難な各医療費受給者等に対し、一部負担金等の貸付けを行っている。</p> <p>平成29年度福祉医療資金貸付状況</p> <table border="1" data-bbox="422 1247 1436 1757"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>件 数</th> <th>貸付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重度心身障がい者</td> <td>233人</td> <td>393件</td> <td>8,459,000円</td> </tr> <tr> <td>中度身体障がい者</td> <td>82人</td> <td>135件</td> <td>1,320,000円</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭等</td> <td>35人</td> <td>63件</td> <td>898,000円</td> </tr> <tr> <td>寡婦等</td> <td>68人</td> <td>88件</td> <td>1,586,000円</td> </tr> <tr> <td>妊産婦</td> <td>1人</td> <td>1件</td> <td>103,000円</td> </tr> <tr> <td>乳幼児</td> <td>1人</td> <td>1件</td> <td>130,000円</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>16人</td> <td>17件</td> <td>1,807,000円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度貸付合計</td> <td>436人</td> <td>698件</td> <td>14,303,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">償 還 額</td> <td>13,932,000円</td> </tr> </tbody> </table>		対象者数	件 数	貸付額	重度心身障がい者	233人	393件	8,459,000円	中度身体障がい者	82人	135件	1,320,000円	ひとり親家庭等	35人	63件	898,000円	寡婦等	68人	88件	1,586,000円	妊産婦	1人	1件	103,000円	乳幼児	1人	1件	130,000円	小学生	16人	17件	1,807,000円	平成29年度貸付合計	436人	698件	14,303,000円	償 還 額			13,932,000円
	対象者数	件 数	貸付額																																						
重度心身障がい者	233人	393件	8,459,000円																																						
中度身体障がい者	82人	135件	1,320,000円																																						
ひとり親家庭等	35人	63件	898,000円																																						
寡婦等	68人	88件	1,586,000円																																						
妊産婦	1人	1件	103,000円																																						
乳幼児	1人	1件	130,000円																																						
小学生	16人	17件	1,807,000円																																						
平成29年度貸付合計	436人	698件	14,303,000円																																						
償 還 額			13,932,000円																																						

基金名	運 用 状 況																																												
盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金	<p>○ 産業振興課</p> <p>盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金条例（平成 17 年 12 月 26 日条例第 63 号）に基づき、高齢者等を対象に繁殖のための肉用育成雌牛の貸付を実施している。</p> <p>1 平成 29 年度増減</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>前年度末残高</th> <th>決算年度中増減高</th> <th>決算年度末残高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現 金</td> <td>9,172,232</td> <td>0</td> <td>9,172,232</td> </tr> <tr> <td>肉 用 牛</td> <td>2,767,770</td> <td>0</td> <td>2,767,770</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,940,002</td> <td>0</td> <td>11,940,002</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 現金の増減内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">増 加 分</th> <th colspan="2">減 少 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>預 金 利 子</td> <td>0</td> <td>新規貸付牛購入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>貸付牛譲渡収入</td> <td>0</td> <td>国 庫 返 還</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 肉用牛の増減内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">増 加 分</th> <th colspan="2">減 少 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新 規 購 入 牛</td> <td>0</td> <td>貸 付 牛 譲 渡</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	前年度末残高	決算年度中増減高	決算年度末残高	現 金	9,172,232	0	9,172,232	肉 用 牛	2,767,770	0	2,767,770	計	11,940,002	0	11,940,002	増 加 分		減 少 分		預 金 利 子	0	新規貸付牛購入	0	貸付牛譲渡収入	0	国 庫 返 還	0	計	0	計	0	増 加 分		減 少 分		新 規 購 入 牛	0	貸 付 牛 譲 渡	0	計	0	計	0
区 分	前年度末残高	決算年度中増減高	決算年度末残高																																										
現 金	9,172,232	0	9,172,232																																										
肉 用 牛	2,767,770	0	2,767,770																																										
計	11,940,002	0	11,940,002																																										
増 加 分		減 少 分																																											
預 金 利 子	0	新規貸付牛購入	0																																										
貸付牛譲渡収入	0	国 庫 返 還	0																																										
計	0	計	0																																										
増 加 分		減 少 分																																											
新 規 購 入 牛	0	貸 付 牛 譲 渡	0																																										
計	0	計	0																																										
盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金	<p>○ 岩手県競馬組合経営改善対策事務局</p> <p>盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金条例（平成 19 年条例第 3 号）に基づき、岩手県競馬組合の経営改善を図るため、岩手県競馬組合に対し貸付を実施した。</p> <p>平成 29 年度において、岩手県競馬組合に対し構成団体融資を行っている貸付金の一部が償還されたため、盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金条例で規定する基金の額を、66 億円から貸付金の現在額 65 億 7,547 万 5,810 円に改めた。</p> <p>1 平成 29 年度増減 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>前年度末現在高</th> <th>決算年度中増減高</th> <th>決算年度末現在高</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現 金</td> <td>9,256,116</td> <td>△ 9,256,116</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>貸 付 金</td> <td>6,590,743,884</td> <td>△ 15,268,074</td> <td>6,575,475,810</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,600,000,000</td> <td>△ 24,524,190</td> <td>6,575,475,810</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	現 金	9,256,116	△ 9,256,116	0	貸 付 金	6,590,743,884	△ 15,268,074	6,575,475,810	計	6,600,000,000	△ 24,524,190	6,575,475,810																												
区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高																																										
現 金	9,256,116	△ 9,256,116	0																																										
貸 付 金	6,590,743,884	△ 15,268,074	6,575,475,810																																										
計	6,600,000,000	△ 24,524,190	6,575,475,810																																										